

令和5年度 事業報告書・収支決算書

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して
激変する経営環境に現場主義でサポート

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

目 次

総括的概要	1
-------	---

令和5年度 施策体系	3
------------	---

I 定款および規約等

① 定 款	10
② 規 約	10

II 組 織

① 会 員	11
② 特定商工業者	12
③ 役 員	12
④ 議員定数	14
⑤ 正副部長	18
⑥ 正副委員長	19
⑦ 顧問・参与	20

III 議員選挙および役員議員の選任

① 議員の選挙	21
② 役員の選任	21
③ 役員議員の補充選任	21

IV 事 務 局

① 組 織	23
② 職 員	23

V 庶 務

① 文 書	24
② 授 章	24
③ 名義承諾	26
④ 慶弔・その他	27

VI 会 議

① 議員総会	28
② 常議員会	28
③ 正副会頭会議	29
④ 監 査 会	30
⑤ 議員懇話会	30
⑥ 部 会	31
⑦ 委 員 会	40

VII 事 業

① 各種事業	
I 活力ある福島の創造	
I A ふくしま将来ビジョンの推進	49
I B 政策提言・要望活動の推進	50
I C 中心市街地の活性化	52
I D 広域連携の推進	56
I E 観光振興と交流人口拡大の推進	58
I F 地域の祭り・伝統文化の興隆	62
I G 消費拡大の推進	64
II 会員事業所の発展	
II A 小規模事業者の伴走型支援の推進	66
II B 相談支援体制の充実・強化	66
II C 経営革新の推進	66
II D 事業継承・事業再生の支援	66
II E 創業の推進	66
II F ビジネス拡大の推進	67
II G 人材育成事業の推進	70
II H 雇用対策事業の推進	76
II I 各種調査・情報提供	78
II J 業種別振興事業の推進	81
II K 福利厚生の充実	82

Ⅲ 魅力ある商工会議所	
Ⅲ A 商工会議所の運営強化……………	85
Ⅲ B 運営基盤の強化……………	91
Ⅲ C 事務局機能の強化……………	91
Ⅲ D 情報収集力と発信力の強化……………	92
② 意見活動（陳情・要望活動等）……………	95
③ 調査研究……………	95
④ 広 報……………	95
⑤ 証明等（貿易関係証明）……………	95
⑥ 技能技術の普及および検定……………	95
⑦ 経営改善普及事業……………	96
⑧ 受託事業……………	109

VII 登 録

① 法定台帳……………	110
-------------	-----

IX 事務所等 ……110

X 団体への加入および連携

① 日本商工会議所……………	111
② 東北六県商工会議所連合会……………	111
③ 福島県商工会議所連合会……………	112

XI その他の会議等への参加 ……113

令和5年度収支決算書

1 収支決算総括表……………	123
2 一般会計収支決算書……………	124
3 特別会計収支決算書	
(1) 中小企業相談所収支決算書……………	126
(2) 会員事業所共済制度等収支決算書……………	128
(3) 特定退職金共済制度収支決算書……………	129
(4) 職員退職給与積立金収支決算書……………	130
(5) 会館営繕準備積立金収支決算書……………	130
(6) 財政調整積立金収支決算書……………	131
(7) ふるさと元気支援基金収支決算書……………	131
(8) まちづくり推進基金収支決算書……………	132
(9) 記念行事準備積立金収支決算書……………	132
4 貸借対照表……………	133
5 財産目録……………	134
6 監査報告書……………	136

事業報告書



総括的概要

3年あまり続いたコロナ禍も令和5年5月8日より5類相当へ引き下げられ、経済活動は徐々に平常に戻り始めたものの、歴史的な円安水準の更新、エネルギーコストや原材料価格など物価の高騰が続く、価格転嫁が出来ず、賃上げが出来ない会員事業所は収益の悪化につながっているほか、新たな国際紛争の発生と長期化による世界経済の影響もあり、先行きの見通せない非常に厳しい経済状況が続いている。

そのような状況において、令和5年度で特筆すべきは、価格転嫁の問題や10月から導入されたインボイス制度、コロナ禍により思わぬ進展を見せた社会全体のデジタル化など、中小・小規模事業者が事業の継続・発展のために対応しなければならない課題を中心に、専門家と連携した特別相談会の開催や当所の経営指導員を中心とした相談対応に注力し、会員事業所の課題に向き合った。

また、海外展開の重要性を鑑み、経営支援・伴走型支援活動の一環として、各種支援機関と連携しながら、海外展開支援相談窓口を設置し、会員事業所の海外進出の可能性の掘り起こしに努めたほか、福島空港から台湾へのチャーター便を活用した訪問団を派遣し、インバウンド、アウトバウンド、果物を含めた名産品、物産品の販売の可能性等について懇談した。

当所の基本理念である「足腰の強い『健都ふくしま』を目指して」の下、年間テーマである「激変する経営環境に現場主義でサポート」を達成するために、3つの施策体系に基づき、4つの重点課題に取り組んだ。

1つ目の「ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた経営支援の強化」については、平成30年3月に経済産業大臣から認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき事業者に寄り添った伴走型支援を推進するとともに、新型コロナウイルスの影響を受けた事業者の資金繰りや販路拡大に向けた持続化補助金などの補助事業計画の策定支援を通じて、会員事業所の経営の安定・継続につなげる各種支援を展開した。また、個別経営相談体制の強化に加え、「ランチで食うポン」事業の充実、会員事業所応援事業「福エール賞」などにより、販路拡大に取り組む事業者を支援した。

2つ目の「福島駅周辺を核とする賑わいづくり」については、第3期福島市中心市街地活性化基本計画の主要事業に位置付けられた福島駅東口地区第一種市街地再開発事業が完了するまでの間、東口駅前のにぎわいを維持・創出するため、学生の声に耳を傾け、まちづくりに意欲ある学生をスタッフとして取り込み、今後のまちづくりの担い手を育てながら、駅前通りでのイベントを定期的で開催したほか、全国的に認知度が上がっている「ふくしま街コス実行委員会」のコスプレイベントに対し積極的な支援を行った。また、学生が自ら実施しようとするイベントに対しては、運営費補助を含めた無料相談窓口を開設し、関係機関と連携して若者のまちづくりの参画推進を図り、まちのにぎわいにつなげた。

東口再開発事業については、福島駅周辺まちづくり検討会に参画し、意見書をまとめて木幡市長に提言書を提出するとともに、イトーヨーカドー福島店の閉店に対しては、テナントの移転に向けた支援や駅周辺東西のまちづくりに対し関係機関と検討を行った。

3つ目の「広域連携と観光振興による関係人口拡大に向けた取組みの推進」については、相馬・米沢と連携し東北中央自動車道を活用した福島市の観光資源の利活用を推進するための観光ドライブマップを引き続き発行したほか、福島わらじまつりを通常開催に戻し、大相撲大波三兄弟（荒汐部屋）による初めての合宿や市民を対象としたイベント開催は、福島に明るい話題を添え、元気をもたらしした。特に福島わらじまつりは、県外の数多くのイベント等に参加し、福島の復興の象徴として、また広告塔としての積極的な活動により、今後の交

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙 役員・議員 の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I 活力ある 福島の創造

VII 事業 II 会員事業所 の発展

VII 事業 III 魅力ある 商工会議所

VII 事業 経営改善 普及事業他

VIII 記録

IX 事務所等

X 団体加入 および連携

XI その他の 会議等への 参加

流・関係人口拡大に寄与することが期待される。

4つ目の「会員満足度の向上」については、会員間の交流促進として、引き続き会員交流パーティーを開催し、昨年を大きく上回る会員事業所が参加した。また、福利厚生の実施としては、健康経営にもとづく生活習慣病検診と人間ドックの機会を提供し、会員事業所従業員の健康維持と増進を図り、「エール共済」の維持拡大および損害保険各社との連携による損害保険の加入拡大にも努めた。情報発信力の強化としては、メール、LINE及びInstagramを使い分け、迅速な情報発信を行ってきたことで、SNSの登録者数がともに増加した。

財 政

◇収入について

会費については、議員会費が43,285千円、一般会費が45,908千円とほぼ予算通りの合計89,193千円となり、特定商工業者負担3,368千円と合わせて、会費収入総額は92,561千円となった。

補助金については、補助対象職員の異動等から人件費補助の減額により、県・市補助金総額は前年度比3,463千円減の120,130千円となった。

事業収入については、所報広告料は前年度比463千円増の5,218千円となった。一方、検定事業の収入は、ネット試験となった簿記・販売士検定により手数料が減少し前年度比204千円の減となり3,936千円となった。受託費・補助金については、前年度実施した福島市若者自立支援仕事体験事業、福島市障がい者雇用推進企業認証事業等の終了から、総額として前年度比14,075千円減の28,660千円となった。また、収益事業については、生命共済・個人保険等手数料は前年度比2,206千円減の105,324千円、パソコン教室受講料は1,208千円減の29,788千円、損害保険手数料は951千円増の8,219千円、その他の事業収入は共済バスツアー参加費や税務支援手数料等の収入により514千円増の23,919千円、特退金の保険料等は2,172千円減の145,841千円となり、収益事業全体として4,121千円減の313,094千円となった。

◇支出について

事業費については、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う酒類提供飲食店支援事業や見舞機等給付金におけるコロナの通院給付金の取り扱い終了、また中合福島店テナント退店対策事業の終了などにより、支出総額は前年度比23,501千円減の293,051千円となった。

管理費については、人件費は職員3名の採用や退職給与金支給により前年度比19,979千円増の232,518千円となった。また、事務費等については、パソコンの入れ替えや輪島商工会議所への見舞金等があったものの、議員改選関連費の支出がなかったことや事務諸費における経費削減で前年度比3,441千円減の68,407千円となった。管理費の支出総額は前年度比16,537千円増の300,925千円となった。

積立金については、記念行事積立へ1,000千円、会館営繕積立へ1,000千円、財政調整積立へ1,000千円、退職給与積立へ5,000千円を計画通り積み立てることができた。

◇繰越金について

次年度の繰越金となる一般会計収支剰余金は43,050千円となり、今後の安定的な事業運営および環境変化や不測の事態に対応するための必要な事業を実施できる健全な財政内容となった。

令和5年度 施策体系

施策 I 活力ある福島創造 (地域経済の活性化)

I-A ふくしま将来ビジョンの推進・見直し

重点	1	SDGsなど新しい視点を踏まえたアクションプランの見直し
		(1) 部会・委員会等連携による具体的事業の実施
		(2) 福島市をはじめとする関係機関への提言ならびに要望活動の実施
	2	福島県が創設するSDGs表彰制度への支援・協力
	3	福島市第6次総合計画を基本とする地方創生（まち・ひと・しごと）のための事業の検討

I-B 政策提言・要望活動の推進

	1	商工会議所ネットワークの活用・強化による提言能力・実現力の向上
		(1) 部会・委員会による地域課題の調査・研究
		(2) 日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会との連携
		(3) 各種経済団体・業界団体・大学等との政策課題の調査・研究
	2	政策提言・要望活動の実施
		(1) コロナ禍等に対応した中小企業支援対策等に関する要望
		(2) 福島市中小企業振興条例に基づいた地元発注に関する要望
		(3) 福島駅周辺を核とする中心市街地活性化に関する要望
		(4) 福島市の都市形成およびまちづくりの推進に関する要望
		(5) 中核市としての独自の施策の実施および連携中枢都市圏構想の推進に関する要望
		(6) 復興のための幹線道路の整備促進および建設促進に関する要望
		(7) 観光振興および交流人口拡大に関する意見・要望活動の実施
		(8) 原子力災害に関する要望

I-C 中心市街地の活性化

	1	中心市街地活性化の推進
		(1) 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第3期基本計画の推進
重点		(2) 福島駅周辺を核とする中心市街地の活性化
		① 福島駅東口地区再開発事業への支援・協力
重点		② 福島駅東口エリアまちづくり研究会の運営
		③ 福島駅前通りホコ天事業への支援、各種団体が駅前周辺で開催するイベントへの支援
新規		④ 福島駅周辺（駅前通り等）における賑わい創出イベント等の実施および内容の再検討

		⑤ 街なか賑わい創出プロジェクトとの連携によるイベント情報の共有・発信
新規		⑥ 再開発ビル利用者を周辺地区の商店街等へ回遊させる仕組みの検討
		⑦ 商店街、青年部、女性会等関係団体が実施するにぎわいイベント等への支援
		⑧ 福島駅東西エリア一体化推進協議会による駅周辺のまちづくり推進体制の整備
	(3)	若者のまちづくりへの参画の推進

		① 若い世代に魅力のあるまちの創造と学生が滞留するための施策の検討
--	--	-----------------------------------

重点		② 若者向けイベント企画相談窓口の運営およびイベント等への費用支援・開催協力
----	--	--

		(4) 県立医大保健科学部など新入生歓迎おもてなし事業の実施
--	--	--------------------------------

		(5) ㈱福島まちづくりセンターとの連携
--	--	----------------------

	2	世代を超えて集える賑わい創出の推進
--	---	-------------------

		(1) 福島駅前元気プロジェクト（春・夏・秋・冬）のにぎわい創出イベントの展開
--	--	---

		(2) 花ももの木プランター等設置を中心とする花のまちフェスティバル事業の継続実施
--	--	---

		(3) 商店街等の各種行事・イベントへの支援・協力
--	--	---------------------------

		(4) 関係団体との情報・意見交換
--	--	-------------------

	3	快適で魅力ある都心居住の推進
--	---	----------------

		(1) 県立医大保健科学部学生・教員への住宅情報等の提供
--	--	------------------------------

新規		(2) 市内大学生・教員への住宅情報等の提供に関する調査・研究
----	--	---------------------------------

		(3) 集合住宅、ニーズに対応した居住サービスの提供に関する検討
--	--	----------------------------------

	4	まちなか賑わい情報の発信
--	---	--------------

		(1) ホームページ「まちなかイベントカレンダー」等情報発信の強化
--	--	-----------------------------------

		(2) まちなかイベントの相互PRの推進
--	--	----------------------

I-D 広域連携の推進

重点	1	県境を越えた広域連携の推進
		(1) 東北中央自動車道を活用した広域連携の推進（福島・相馬・米沢・山形）
		① 相馬・米沢方面からの誘客策の検討
		② 東北中央自動車道沿線道の駅等を活用した本市観光PR事業の実施
		③ 道の駅ふくしまおよび沿線道の駅との連携事業の実施
		④ 相馬・米沢の企業・山形大学工学部および商工会議所等との交流推進
		⑤ 連携中枢都市圏構想の経済団体による連携事業の推進

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

	⑥福・相・米「観光ドライブMAP」改正版の発行
	(2) 東北中央自動車道、福島西道路沿線における土地利用に関する調査・研究
	(3) 東北中央自動車道大笹生IC周辺整備（道の駅ふくしま、工業団地等）の促進
新規	(4) 東北自動車道の北関東方面での福島市観光資源PR事業の実施
	(5) 連携中枢都市圏構想による中小企業振興の推進
2	福島西道路の南進・北進、霊山ICと匠大を結ぶ新たな国道115号線ルートの整備促進

I-E 観光振興および関係人口拡大に向けた取組みの推進

重点	1 定住・移住・二地域居住推進のための体験型プログラム等の調査・研究
重点	2 ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた観光資源を活用する誘客事業の実施・協力
重点	3 観光DXに関する先進的事例の調査研究
重点	4 福島市へのMICE誘致活動の推進
新規	(1) MICE誘致活動の推進に関する調査研究、先進地視察会開催
新規	(2) コンベンション施設の利用者視点に立った各種提案
	(3)「全国商工会議所観光振興大会2023in水戸」（R 6. 2. 21-23）への参加
5	古閑裕而氏やまつりを活用した誘客事業の推進
	(1) 古閑裕而氏を活かしたまちづくり推進事業への支援・協力
新規	①愛知県豊橋市とのパートナーシップ締結に係る交流事業の推進
	②福島市が行う「古閑裕而のまち・ふくしまシンフォニー」への支援・協力
	③青年部「古閑裕而関連事業」への支援・協力
	(2) まつり（第54回福島わらじまつり・東北絆まつり2023青森）を活用した地域活性化の推進
	(3)「花のまちふくしま」による誘客事業の実施
	①春の観光客へ向けのおもてなし事業（「ふくしま花のまちフェスティバル」）の実施
	(4) ふくしま地域ポータルサイト「ももりんく」の運営支援
6	観光振興のための連携の推進
	(1) 福島市観光コンベンション協会〔地域DMO〕等の観光関係機関等との連携強化
	(2) 福島市内観光資源の見識を深めるための視察会の実施
7	スポーツを活かしたまちづくりへの支援・協力
	(1)「大相撲大波三兄弟福島後援会」への支援

新規	①福島市での荒汐部屋夏合宿への支援・協力
	(2) 福島ユナイテッドFCへの支援（サポーターズクラブ加入促進等）
重点	8 国際交流およびインバウンド推進
	(1) ウィズコロナ、アフターコロナに向けたインバウンド対応の推進
	①インバウンド誘致促進に関する効果的な情報発信ならびに先進事例の調査研究
新規	②受入環境整備事例の調査および先進地視察会の実施
	(2) ふくしま台湾友好協会の交流の促進

I-F 地域のまつり・伝統文化の興隆

1	第54回福島わらじまつりの開催 [8月4日(金)・5日(土)]
2	東北絆まつり2023青森への福島わらじまつりの参加 [6月17日(土)・18日(日)]
3	第45回ふくしま花火大会への協力
4	ふくしま山車祭りへの協力
5	信夫三山暁まいりに対する協力

I-G ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた地域飲食店の繁盛支援

重点	1 飲食店の消費拡大の推進
	(1) 優待お食事券事業「2023ランチで食うボン（春・秋）」のアップグレードによる実施
	(2) 酒類提供飲食店への支援事業の実施
	(3) 福島社交飲食業組合、福島飲食業組合等の関係機関との連携強化
	(4) デジタル技術を活用した販路開拓に関する講習会の開催
2	新型コロナウイルス感染症等に関する情報の提供
	(1) 各種給付金、助成金、補助金等に関する情報の提供と申請支援

施策Ⅱ		会員事業所の発展 (企業の安定・成長)	
Ⅱ-A コロナ禍に対応した中小企業経営に関する 伴走支援の強化			
重点	1	新型コロナウイルス対策支援事業への迅速な対応	(5) 国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施
重点	2	中小企業の事業再構築（新分野展開や業態転換、事業・業種転換・規模の拡大等）への支援	重点 8 事業継続計画（BCP）・危機管理対応の推進
	3	福島県小規模いきいき支援事業に対する支援・協力	(1) 自然災害や新たな感染症などの緊急事態に備えたBCPの策定支援
			(2) 事業継続力強化支援計画の推進
			(3) 経営セーフティ共済（中小企業倒産防止共済制度）の普及促進
			(4) BCPと連動した提携損害保険の推進
重点 新規	Ⅱ-B 経営発達支援計画による 伴走型支援の検討		Ⅱ-D 経営革新の推進
	1	第2期経営発達支援計画に基づく伴走型支援事業の策定ならびに実施内容の検証	1 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化
			(1) 経営革新計画策定および認定に関する支援
			(2) 経営革新に関する個別相談会の開催
Ⅱ-C 相談支援体制の充実・強化			Ⅱ-E デジタル化対応
重点	1	さまざまな経済環境に対応した経営相談の充実および周知強化	重点 1 経営のデジタル化に取り組む会員事業所への支援
		(1) インボイス制度や電子帳簿保存法、DXへの対応などの経営課題に対する経営支援強化	新規 (1) デジタル化に関するアンケート調査の実施
		(2) 資材高騰など経済状況変化に対する価格転嫁の適正化等に向けた個別相談会等の実施	(2) 会員事業所のデジタル化進捗状況を踏まえたICT活用、DXへの対応支援
新規		(3) 支援事例集作成による経営支援活動の周知強化	(3) デジタル技術の活用事例などを紹介するセミナー・講習会の開催
	2	金融に関すること	新規 (4) 「ふくしまデジタル推進会議」を通じたデジタル化への支援・協力
		(1) 小規模事業者経営改善資金融資制度（マルケイ融資）の利用促進	Ⅱ-F 販路拡大の推進
		(2) 小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進	1 小規模事業者の販路拡大支援（補助金活用による経営安定化の推進）
		(3) 各種制度資金（国・県・市等）の利用促進	新規 (1) 地場産品・地域資源を利用した「売れる商品づくり支援事業」の実施
		(4) 金融相談会の開催	2 医療福祉分野、再生可能エネルギー分野、ロボット産業分野への参入支援
	3	税務申告業務の充実	3 医産連携推進事業の充実
		(1) 税務事務自立化への支援強化（セミナー、個別相談会の開催）	(1) ふくしま医療関連ビジネス研究会の推進
		(2) 記帳の電子化・クラウド化に関する支援（ブルーリターンA等）	(2) 県立医大と中小企業のマッチングおよび医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援
		(3) 消費税申告に関する支援	4 大学等、企業、研究機関、行政等との産学官連携の推進
	4	消費税に関すること	(1) 福島市中小企業振興基本条例に関する支援・協力
		(1) 消費税対策窓口相談事業の実施	(2) 福島イノベーション・コースト等県内の研究開発、産業集積拠点に関する情報の提供
重点		① 個別経営なんでも相談会の開催	(3) オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会に対する支援・協力
		② インボイス制度や電子帳簿保存法に関する更なるセミナーの開催および支援の強化	
	5	労務に関すること	
	6	原子力損害賠償に関すること	
	7	専門家による指導体制の充実	
		(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業	
		(2) 嘱託専門職員（専門指導センター）の活用	
		(3) 専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導	
		(4) 弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施	

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

	(4) 大学をはじめ企業や研究機関、行政等との産学官との連携
	5 ビジネスチャンスの提供・支援
	(1) 外部主催展示会等への出展に関する支援
新規	(2) 福島ブランドの推進（福島の商品等にはれ込んだ事業者等からの講演会の開催）
	(3) 会員交流会・商談会、新入会員交流会の開催
	(4) 所報のチラシ折込サービス・広告掲載による取引拡大支援
	(5) ICTの利活用の推進（ザ・ビジネスモールの登録推進等）
	(6) 商取引の照会・斡旋
重点	6 会員事業所応援事業「福エール賞」の実施

Ⅱ-G 事業承継・事業再生・事業再構築の支援

	1 後継者対策、事業承継に関する支援の充実
	(1) 事業承継のマッチングに関する支援
	(2) 事業承継に関する個別相談の実施
重点	(3) 福島県事業引継ぎ支援センターおよび金融機関等関係機関との連携強化による事業承継に関する支援強化
	2 事業再生に関すること
	(1) 経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
	(2) 事業転換に関する支援
	3 事業再構築に関すること（再掲）
	(1) 中小企業等事業再構築補助金の採択支援

重点	新規	Ⅱ-H 環境・エネルギー政策の推進
新規		(1) カーボンニュートラルの最新情報を提供する講演会の開催
		(2) 「ふくしまSDGs推進プラットフォーム」の推進協力および情報提供
新規		(3) 不動産業における脱炭素社会実現に向けた取組みの推進（太陽光発電設備・蓄電池システムの導入による自家消費拡大に向けた取組みについての調査・研究）

Ⅱ-I 創業の推進

	1 創業スクールの実施
	2 創業に関する個別相談の充実
	(1) ビジネスプラン作成の支援
	(2) 開業資金の調達に関する支援

Ⅱ-J 人材育成事業の推進

	1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施
	(1) インターネットを活用した「経営に役に立つ！WEBセミナー」の配信

	(2) 経営課題別セミナーの開催
	(3) 組織階層別セミナーの開催（新入社員、中堅社員、営業社員等）
新規	①早期離職率改善のための研修会等の実施（若手社員フォローアップ研修等）
	(4) 製造企業の技術力向上に関するセミナーの開催（県北技塾）
	(5) 生産性向上支援訓練の開催
	①パソコン教室の運営

2 各種検定試験による商工技能の向上

	(1) 各種検定試験の実施
	①日商簿記検定試験
	②リテールマーケティング検定試験
	③日商珠算検定試験
	④PC検定試験
	⑤福祉住環境コーディネーター検定試験
	⑥ビジネス実務法務検定試験
	⑦環境社会検定試験
	⑧ビジネスマネージャー検定試験
	⑨カラーコーディネーター検定試験
	(2) 検定試験受験に関する企業・大学等へのPR

Ⅱ-K 雇用対策事業の推進

重点	1 高校生および大学生の地元定着の推進
	(1) 高等学校との連携による就職促進（早期離職者対策等に関する検討）
	(2) 高校生および大学生の地元定着に関する先進的な取組み事例の調査・研究

重点	2 多様な人材の活躍の推進
	(1) 人材育成および活躍推進に関する先進的な取組事例の研究（女性・外国人等）
	3 働き方改革・雇用に関する各種施策の研究・周知
	(1) 働き方の多様性（テレワーク、時差出勤等）に関する研究および情報の提供
	(2) 労働基準法改正や育児・介護休業法改正等、制度改正に対する情報の提供
	4 健康経営・職場環境の改善に関する支援・協力
	(1) 健康経営優良法人の普及啓発
	(2) 福島県魅力ある職場づくり推進協議会への支援・協力

Ⅱ-L 各種調査・情報提供

	1 新型コロナウイルス感染症対策に関する情報提供
	(1) 新型コロナウイルス感染症に関する各種支援情報の提供

	(2) 各種給付金・助成金・補助金等に関する情報提供と申請支援
2	地域経済に関する各種調査の実施
	(1) LOBO（早期景況調査）調査
	(2) 中小企業景況調査
3	登録・申請・検査業務の実施
	(1) 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
	(2) 容器包装リサイクル業務の実施
	(3) 原産地証明書の発行

Ⅱ－M 業種別振興事業の推進

	1	食品商業に関すること ＝食品商業部会＝
重点		(1) 経営力強化に関すること（販売促進、経営安定などに向けた支援等）
新規		(2) 商環境の変化への対応に関すること（福島第一原発処理水放出風評被害、地域開発動向など）
	2	生活関連商業に関すること ＝生活関連商業部会＝
重点	新規	(1) 製造・販売・物流に関すること（生産性向上・物価上昇に関する支援、SDGsやカーボンニュートラル等）
重点	新規	(2) 経営力強化による個店の魅力向上に関すること（デジタル化、BCP策定、事業承継、事業再構築等）
		(3) 商環境の変化に対する支援
		(4) 地域活性化事業に関する情報収集・提供（福島駅東口地区再開発事業ほか）
	3	工業に関すること ＝工業部会＝
重点		(1) 技術力・生産性の向上ならびに経営力強化等（出前工場見学会、DX推進等）
重点		(2) SDGsの取り組みおよび啓発活動
		(3) 産学官連携の活用・推進
	4	建設業に関すること ＝建設部会＝
重点		(1) 建設業の基盤強化に向けた取り組み
		(2) 建設業界に関する要望の実施および情報の提供
	5	金融・経営支援に関すること ＝金融・経営支援部会＝
重点		(1) 経済・金融情勢、地域活性化に関する調査および情報提供
重点		(2) 中小企業支援のための各関係機関との連携強化
		(3) 中小企業の経営安定に資するセミナー、個別相談会等の開催

	6	観光・飲食業に関すること ＝観光・飲食業部会＝
重点	新規	(1) ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた観光資源を利活用する誘客事業の実施・協力
重点		(2) 地域飲食店の活性化に向けた事業の実施
重点	新規	(3) インバウンド誘致促進に関する調査研究および情報提供
		(4) 商環境の変化への対応に関する調査研究および情報提供
	7	情報・通信業に関すること ＝情報・通信部会＝
重点		(1) 経営のデジタル化に取り組む会員事業所への支援
重点		(2) 会員事業所の販路拡大に関する情報発信力向上への支援・協力
		(3) 部会員の自社紹介を通じた相互理解の促進
	8	不動産業に関すること ＝不動産部会＝
重点		(1) 今後の住宅ニーズの動向に関する調査および研究
重点	新規	(2) 不動産業における脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進
		(3) 快適で魅力あるまちづくりと都心居住の推進
		(4) 会員事業所への情報の提供
	9	健康・社会サービス業に関すること ＝健康・社会サービス部会＝
重点		(1) 健康経営の推進
重点	新規	(2) 生産性向上の支援（人材確保・人手不足解消に向けた支援、デジタル化対応など）
		(3) 部会員相互の理解と交流のための部会員スピーチや意見交換等の実施
		(4) 会員事業所への情報提供

Ⅱ－N 福利厚生 の 充実

重点	1	会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実
		(1) 生命共済制度〔エール共済〕・個人保険の普及・拡大
		①共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持
		②巡回地区共済未加入会員への加入打診
		(2) 提携損害保険の推進
		(3) 損保会社との連携による損害保険の加入拡大
		(4) 特定退職金共済制度の普及・拡大
		(5) 小規模企業共済制度の普及・拡大
		(6) 共済加入者還元事業の充実
	2	健康経営の推進

総括的概要

施策体系

Ⅰ 定款・規約等

Ⅱ 組織

Ⅲ 議員選挙
役員・議員
の選任

Ⅳ 事務局

Ⅴ 庶務

Ⅵ 会議

Ⅶ 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

Ⅶ 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

Ⅶ 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

Ⅶ 事業
経営改善
普及事業他

Ⅶ 登録

Ⅷ 事務所等

Ⅸ 団体加入
および連携

Ⅹ その他の
会議等への
参加

(1) 健康経営セミナーの開催および働き方改革に関する情報提供
(2) 「健康経営優良法人認定制度」の普及・拡大および事業所による実践内容の紹介等
(3) 従業員のメンタルヘルス対策、身体のケアに関する必要性および対応方法の情報提供
(4) 生活習慣病健診による会員事業所経営者・従業員の健康推進
(5) 人間ドックの充実

施策 Ⅲ

魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

Ⅲ－Ａ 商工会議所の運営強化

重点	1 デジタル社会実現に向けた取組みの推進
	(1) デジタル化推進セミナーの開催 (2) 各委員会・部会との連携
	2 会員満足度を向上させるための取組の推進
	(1) 情報発信機能の強化 (2) 会員サービス事業の充実
	3 運営強化のための会議等の充実
	(1) 常議員会・議員懇話会の充実 (2) 正副会頭と部会長・委員長会議の開催 (3) 正副会頭と女性会・青年部との意見交換会の開催 (4) 福島市・福島市議会との意見交換会の開催 (5) 他地区商工会議所の視察および懇談会の開催 (6) 議員ゴルフ等の議員親睦事業の開催 (7) 福島市新年市民交歓会の開催
	4 商工会議所組織の活性化に関すること
	(1) 部会・委員会の活性化 (2) 先進商工会議所の視察
	5 会員サービス事業の向上
	(1) 会員交流事業の充実（会員交流会、新入会員交流会、会員交流パーティーの実施）＝再掲 (2) 共済加入者還元事業の実施 (3) オンライン研修（経営に役に立つ！WEBセミナー）の配信と広報活動の展開
新規	(4) ウィズコロナに対応した接客のためのセミナーの開催 (5) オリジナルカレンダーの作成・配布
	6 女性会・青年部の運営支援と連携強化
	(1) 福島商工会議所女性会の運営 (2) 福島県商工会議所女性会連合会の運営 (3) 福島商工会議所青年部の運営
	7 福島県商工会議所連合会の運営
	(1) 各種会議の開催（会頭会議、総会、政策委員会、幹事会、事務局長会議、中小企業相談所長会議等） (2) 福島県等への要望の実施 (3) 風評被害・風化対策事業の実施 (4) 県内商工会議所職員研修の実施
	8 外郭団体との連携
	(1) 福島市商店街連合会 (2) 福島市商店街連合会青年部 (3) 福島青色申告会連合会 (4) 福島市青色申告会

(5) 福島県珠算連盟
(6) 福島珠算連盟
(7) 福島わらじまつり実行委員会 福島夏まつり委員会
(8) 福島エネルギー懇談会
(9) 東北経済連合会福島地域懇談会
(10) 福島県警察官友の会連合会
(11) 福島地区警察官友の会
(12) 福島県自衛隊協力会連合会
(13) 福島市自衛隊協力会
(14) 福島リサイクル推進協議会
(15) ふくしま台湾友好協会
(16) 福島県商工3団体暴力団等排除対策協議会
(17) 福島市にサッカースタジアムをつくる会
(18) 大相撲大波三兄弟福島後援会
(19) 福島駅東西エリア一体化推進協議会
9 関係機関・団体との連携

Ⅲ－B 商工会議所の情報発信力（見える化）の強化

重点	1 情報戦略の構築
	(1) 会員事業所への情報発信の強化
重点	①SNS（LINE、インスタグラム）を活用したセミナー、イベント等の開催案内など情報発信力の強化とSNS登録者の増加
	(2) 未加入事業所と市民への情報発信の研究・強化
	(3) メディアへの情報発信の強化
	①マスコミとの意見交換会の開催
	②各種メディアによる情報発信
	2 所報ふくしまの発行と内容のさらなる充実
新規	所報のフルカラー化
	3 ホームページおよびICT環境の整備促進
新規	ホームページのリニューアル
	4 資料提供の拡充・強化
新規	5 支援事例集の作成による情報発信＝再掲＝

Ⅲ－C 運営基盤の強化

重点	1 組織の充実および財政基盤の充実・安定化
	(1) 組織率40％達成に向けた会員増強運動の実施
	①巡回地区会員未加入事業所への加入打診

	②新設法人に対する加入促進
	(2) 共済制度加入者の維持拡大
	①共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持
	②巡回地区共済未加入会員への加入打診
	(3) 提携損害保険の推進
	①損保各社との連携による損害保険の加入拡大
	(4)『商工会議所活用ガイド』ダイジェスト版の改定と未加入事業所への周知

Ⅲ－D 事務局機能の強化

	1 所内の新型コロナウイルス感染症対策の徹底
	2 職場におけるメンタルヘルス・ハラスメント対策の徹底
	3 環境変化に対応した支援組織としての組織のあり方の検討
	4 職員の経営支援能力等の向上
	(1) 経営指導員、経営指導補助員研修会など職層に応じた各種研修への参加
新規	(2) 商工会議所経営指導員全国研修会の開催
	5 働き方改革の推進
重点	6 デジタル化による各種業務の見直しおよび改善の徹底
	①経理システムの改善
	②FAXから電子メールへの切り替え
	③テレワーク導入に向けた就業規則、機器類等の整備等
	④共済事務の効率化
	7 法令順守体制の強化

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

I 定款および規約等

※下線部分は変更箇所を示す

1 定 款

定款の改正

な し

2 規 約

規則等の改正

(1) 職員給与規則の一部改正

■改正決議 令和5年5月29日 第1回常議員会

■改正要旨 中小企業における時間外労働に対する割増賃金率の猶予措置廃止に伴い、月60時間を超える時間外労働の割増賃金率が25%引き上げられたため、当所の職員給与規則を改正。
・時間外勤務手当（第17条）、休日勤務手当（第18条）

■施行期日 令和5年4月1日

(2) 職員給与規則の一部改正

■改正決議 令和5年12月6日 第3回常議員会

■改正要旨 小規模事業経営改善支援事業費の補助対象職員への人件費補助の変更に伴う職員給与規則の改正
・給料表の改定（第5条）
・期末手当の見直し（第20条）
・勤勉手当の見直し（第21条）

■施行期日 令和5年12月1日

(3) 諸証明書手数料徴収規程の改正

■改正決議 令和6年3月13日 第4回常議員会

■改正要旨 当所が発行する諸証明書手数料について、今般、日本商工会議所および東京商工会議所が定める手数料額にあわせる形で改正。
・原産地証明書 会員1,100円 非会員2,200円
・検定試験合格証明書 日商主催検定1,100円 東商主催検定1,250円

■施行期日 令和6年4月1日

Ⅱ 組 織

1 会 員

1. 会 員 数

() 内は前年度末数

①年度末会員数

②区分別会員数

③地区別会員数

④会費持口数別（選挙権者数）会員数

3,629
(3,671)
新規 94 退会 136

個人 1,223 (1,264) 新規48／退会82 ※法人へ異動 7
法人 2,337 (2,337) 新規46／退会53 ※個人より異動 7
団体 69 (70) 新規0／退会 1

地区内会員数 3,342
地区外会員数 287

100口以上／	50票	57会員
50～99口／	50票	76会員
30～49口／	30～49票	11会員
10～29口／	10～29票	65会員
5～9口／	5～9票	130会員
2～4口／	2～4票	1,950会員
1口／	1票	1,340会員

2. 部 会

部 会 名	所 属 業 種	部会員数
食品商業部会	食品関連卸・小売、農業 等	245
生活関連商業部会	食品関連以外の商品を取扱う卸・小売、貨物・倉庫等運輸関係 等	643
工業部会	製造全般、自動車整備、広告・看板製造 等	403
建設業部会	建設業、建設材料卸業、各種計画・設計・監理 等	748
金融・経営支援部会	金融、証券、保険関係、弁護士・経営コンサルタント・中小企業診断士・公認会計士・税理士・社会保険労務士・行政書士 等	187
観光・飲食部会	旅客鉄道・バス・タクシー等輸送関係、飲食、旅館・ホテル、旅行、観光農園 等	432
情報・通信部会	新聞・放送、ICT関連、広告代理店、ソフトウェア関連開発 等	131
不動産業部会	不動産取引業、不動産賃貸・管理（ビルメンテナンス・駐車場管理含む）、土地家屋調査士・不動産鑑定士・司法書士 等	196
健康・社会サービス部会	医療・福祉・介護、理美容、生活衛生、リサイクル・環境関連、各種学校・教室、冠婚葬祭、警備、各種サービス 等	644
合 計		3,629

3. 委 員 会

※議員、女性会、青年部で構成

委 員 会 名	活 動 目 的	委 員 数
総務委員会	商工会議所の組織運営に関すること	20
未来創生委員会	復興対策および将来ビジョンに関すること	24
中小企業振興委員会	企業支援および販路拡大に関すること	38
観光交流委員会	観光振興および交流人口拡大に関すること	26
中心市街地活性化委員会	商業振興および中心市街地活性化に関すること	23
雇用育成委員会	雇用対策および人材育成に関すること	23
合 計		154

総括的概要

施 策 体 系

Ⅰ 定 款・規 約 等

Ⅱ 組 織

Ⅲ 議員選挙
役員・議員
の 選 任

Ⅳ 事 務 局

Ⅴ 庶 務

Ⅵ 会 議

Ⅶ 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造

Ⅶ 事業Ⅱ
会員事業所
の 発 展

Ⅶ 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

Ⅶ 事 業
経 営 改 善
普及事業他

Ⅷ 登 録

Ⅸ 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参 加

2 特定商工業者



3 役 員

区 分	定 数	実 数
会 頭	1 名	1 名
副 会 頭	4 名	4 名
専 務 理 事	1 名	1 名
理 事	2 名以内	2 名
常 議 員	43名	42名
監 事	3 名	3 名
計	52～54名	53名

※常議員、監事は50音順

地 位	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
会 頭	渡 邊 博 美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業
副 会 頭	菅 野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
〃	坪 井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	大 槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
〃	須 藤 英 穂	(株)東邦銀行 顧問	金融業
専務理事	安 達 和 久	福島商工会議所	
常 議 員	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
〃	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役会長	金属製品製造業
〃	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
〃	安 藤 秀 泰	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
〃	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
〃	倉 島 卓 史	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
〃	菅 野 孝太郎	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
〃	後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役会長	歯科機材販売業
〃	小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役	管工事業
〃	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業
〃	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
〃	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業

地 位	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
常 議 員	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
〃	馬 場 智 和	(株)ダイユーエイト 取締役管理部長	日用品雑貨小売業
〃	仲 尾 雅 至	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
〃	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役会長	不動産業
〃	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
〃	日下部 達	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
〃	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
〃	桃 井 三 夫	(株)日新土建 代表取締役	建設業
〃	大 橋 廣 治	日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
〃	長 沼 伸 明	日東紡績(株)福島工場 工場長兼福島製造部長	繊維製造業
〃	畠 山 良 平	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
〃	加 藤 容 啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
〃	井 出 孝 利	福島県信用保証協会 会長	金融業
〃	久 保 彰	福島交通(株) 福島支社長	旅客運送業
〃	小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
〃	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	登 坂 明 弘	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	百 田 昭 洋	(株)福島製作所 代表取締役社長	船舶用機器製造業
〃	横 山 淳	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
〃	蔵 敷 大 浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
〃	金 子 與志幸	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
〃	石 本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
〃	中 尾 富 安	(株)福島民報社 専務取締役	新聞発行業
〃	中 川 俊 哉	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
〃	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
〃	鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
〃	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業
〃	花 見 政 行	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	山 岸 則 紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
監 事	小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
〃	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役社長	輸送用機械器具製造業
〃	大 沼 健 次	ネッツトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
理 事	日下部 之 彦	福島商工会議所	
〃	椿 哲	福島商工会議所	

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

4 議員定数

区 分	内 容	人 数
選 挙 議 員（１号議員）	会員・特定商工業者の選挙による選任	86名
部会選出議員（２号議員）	業種別に設置された部会による選任	27名
推 薦 議 員（３号議員）	選定委員会による選任	17名
計		130名

1. 選挙議員（85名）※令和6年3月31日現在 1名減 (敬称略・事業所50音順)

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	橋 本 修 一	アクサ生命保険(株)福島営業所 所長	保険業
〃	成 茂 彩 生	朝日システム(株) 代表取締役社長	情報処理サービス業
〃	菅 野 寿 夫	アサヒ通信(株) 代表取締役	電気機械器具製造業
〃	阿 部 裕 治	(株)阿部紙工 代表取締役社長	印刷業
〃	相 良 元 章	(株)アポロガス 代表取締役	燃料小売業
〃	朴 栄 光	イービーエム(株) 代表取締役	医療用機械器具製造業
〃	上 西 和 子	入三機材(株) 代表取締役	建設業
〃	岩 見 孝 之	(株)岩見 代表取締役	業務用食品卸売業
〃	高 橋 信 夫	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
〃	岡 部 政 美	(株)エスケーコーポレーション 代表取締役会長	不動産管理業
〃	大 橋 央 典	NECプラットフォームズ(株)福島事業所 福島生産本部長	通信機器製造業
〃	池 崎 雅 人	NOK(株) 執行役員オイルシール事業部長	金属製品製造業
〃	追 分 拓 哉	(株)追分 代表取締役会長	酒類小売業
〃	五十嵐 俊 道	(株)オノヤスポーツ 代表取締役	スポーツ用品小売業
監 事	小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
常議員	安 藤 秀 泰	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
監 事	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役社長	輸送用機械器具製造業
常議員	倉 島 卓 史	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
議 員	八 巻 正 衛	倉島商事(株) 顧問	燃料小売業
常議員	小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役	管工事業
議 員	平 井 竜太郎	小林土木(株) 代表取締役	建設業
〃	古 俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役社長	建設業
常議員	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
〃	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
議 員	山 本 潤 也	(株)七十七銀行福島支店 支店長	金融業
〃	渋谷 順 子	渋谷レックス(株) 取締役会長	菓子・食品卸売業
〃	早 坂 一 美	(株)商工組合中央金庫福島支店 支店長	金融業
〃	大 輪 昌 広	(株)常陽銀行福島支店 支店長	金融業
〃	古 川 幸 治	(株)第一印刷 代表取締役社長	印刷業
〃	大 内 弘 之	第一温調工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	高 橋 良 行	(株)高橋設備工業所 代表取締役	管工事業
〃	多 勢 弘 之	(株)タカムラ 代表取締役社長	建設資材卸売業
〃	林 克 重	タカラ印刷(株) 取締役会長	印刷業
〃	加 藤 貴 之	(福) 多宝会 理事長	高齢者介護施設事業

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	尾 越 建 一	(株)帝北ロジスティックス 代表取締役	貨物運送業
〃	佐 藤 ミヨ子	(有)鐵扇屋 代表取締役会長	寝装具小売業
〃	作 田 謙太郎	(株)電工社 代表取締役	電気設備工事業
〃	三 浦 康 伸	東開クレテック(株) 代表取締役社長	建設資材卸売業
〃	高 野 次 郎	東開工業(株) 代表取締役	建設業金属製品製造業
〃	守 正 樹	東京電力ホールディングス(株)福島復興本社 副代表	電気供給業
〃	小 口 直 孝	東北サーモ(株) 代表取締役社長	ポリエチレンフィルム製造業
〃	五十畑 昌 之	東北自興(株) 代表取締役社長	頒布製品製造業
〃	阿 部 公 哉	東北電力ネットワーク(株)福島支社 福島支社長	電気供給業
〃	守 山 勝 雄	トーホー産業(株) 代表取締役会長	包装資材卸売業
常議員	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
〃	桃 井 三 夫	(株)日新土建 代表取締役	建設業
議 員	占 部 恵 太	日東産業(株) 代表取締役	一般産業廃棄物収集運搬業
常議員	大 橋 廣 治	日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
議 員	阿 部 博 史	日本中央競馬会福島競馬場 場長	競馬開催業
〃	中 川 宏 生	(株)ニューメディア福島センター 常務取締役福島センター長	有線放送・情報通信業
監 事	大 沼 健 次	ネットトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
議 員	静 徹 也	東日本旅客鉄道(株)福島統括センター 福島駅長	旅客運送業
〃	樋 口 幸 一	(株)樋口商店 代表取締役社長	燃料小売業
〃	桜 田 葉 子	(学) 福島学院 理事長・学長	学校業
〃	西 形 吉 和	福島ガス(株) 代表取締役社長	ガス供給業
〃	相 馬 克 良	福島キヤノン(株) 代表取締役社長	精密機械器具製造業
〃	大 槻 美 好	福島県酒類卸(株) 代表取締役社長	食料品卸売業
常議員	井 出 孝 利	福島県信用保証協会 会長	金融業
議 員	河原田 浩 喜	(株)福島県中央計算センター 代表取締役社長	情報処理業
常議員	久 保 彰	福島交通(株) 福島支社長	旅客運送業
議 員	鈴 木 一 海	福島コミュニティ放送(株) 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	八 島 洋 一	福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営
〃	寺 崎 洋 通	福島水産物商業（協） 常務理事	水産物小売業
〃	江 花 景 二	(株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長	放送業
〃	吉 川 昭	福島ネオ工業(株) 代表取締役社長	管工事業
〃	佐戸川 政 実	福島鋳金工業(株) 代表取締役社長	鋳金製品製造業
〃	佐 藤 吉 宗	(株)福島放送福島支社 執行役員福島支社長	放送業
〃	本 田 政 博	(株)福島まちづくりセンター 専務取締役	産業業務支援
常議員	中 尾 富 安	(株)福島民報社 専務取締役	新聞発行業
〃	中 川 俊 哉	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
議 員	澁 谷 修 一	(有)福島熔材工業所 代表取締役社長	精密機械加工業
〃	泉 田 達 夫	文化設備工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	中 野 義 久	(株)文化堂 代表取締役社長	事務用機器小売業
常議員	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
議 員	菅 野 晋	丸進機業(株) 代表取締役社長	絹織物製造業
〃	齋 藤 嘉 紀	丸藤ガラス(株) 代表取締役社長	ガラス製品卸売業
〃	村 山 成 也	(株)みずほ銀行福島支店 支店長	金融業
〃	遠 藤 武 義	みちのく陸運(株) 代表取締役社長	貨物運送業
〃	三 宅 一 秀	(株)三宅新聞店 代表取締役	新聞販売業
常議員	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	佐 藤 允 昭	山正酸素(株) 代表取締役会長	ガス製造販売業
〃	安 部 正 弘	(株)彌満和製作所福島工場 執行役員工場長	機械部品製造業
〃	中 畑 俊 二	(株)ユアテック福島支社 常務執行役員支社長	電気・管工事業
〃	村 山 広 一	陽光社印刷(株) 代表取締役	印刷業

議員職務執行者の変更（選挙議員）

- 令和5年4月1日 NECプラットフォームズ(株)福島事業所 福島生産本部長 大橋 央典（前任：福島生産本部長 寺田 幸彦）
- 令和5年4月1日 小林土木(株) 代表取締役 平井竜太郎（前任：会長 小林 健夫）
- 令和5年5月27日 福島県信用保証協会 会長 井出 孝利（前任：会長 畠 利行）
- 令和5年6月23日 北芝電機(株) 取締役社長 安藤 秀泰（前任：取締役社長 清野 弘）
- 令和5年6月23日 福島県酒類卸(株) 代表取締役社長 大塚 美好（前任：代表取締役会長 藤田 博文）
- 令和5年6月29日 福島まちづくりセンター 専務取締役 本田 政博（前任：常務取締役 草野 健）
- 令和5年10月12日 朝日システム(株) 代表取締役社長 成茂 彩生（前任：代表取締役会長 博多 義雄）
- 令和5年12月1日 福島交通(株) 福島支社長 久保 彰（前任：支社長 村上伸一郎）
- 令和6年3月1日 日本中央競馬会福島競馬場 場長 阿部 博史（前任：場長 杉山 淳）

退任議員

- 令和6年1月12日 西川サッシ販売(株) 代表取締役社長 西川 仁

2. 部会選出議員（27名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	薩 摩 剛	(株)秋田銀行福島支店 支店長	金融業
常議員	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
議 員	手 塚 健 一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
副会頭	大 槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
議 員	土 田 淳	（一財）大原記念財団 副理事長	病院業
常議員	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役会長	金属製品製造業
〃	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
〃	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
議 員	反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業
常議員	後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役会長	歯科機材販売業
議 員	八 巻 恵 一	佐藤工業(株) 代表取締役社長	建設業
〃	鹿 野 千 秋	仙台ターミナルビル(株)SC事業本部エスバル福島 エスバル福島店長	各種商品小売業
〃	竹 林 亮	(株)大東銀行福島支店 執行役員県北ブロック長兼福島支店長兼福島南支店長	金融業
常議員	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
〃	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役会長	不動産業
〃	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
副会頭	坪 井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
常議員	小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
〃	登 坂 明 弘	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	百 田 昭 洋	(株)福島製作所 代表取締役	船舶用機器製造業
〃	石 本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	蒲 倉 達 也	福島リコピー(株) 代表取締役	事務機器卸売業
〃	齋 藤 武 二	(株)峰亀 代表取締役会長	飲食業
常議員	鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業
〃	花 見 政 行	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	山 岸 則 紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業

議員職務執行者の変更（部会選出議員）

- 令和5年4月1日 (株)秋田銀行福島支店 支店長 薩摩 剛（前任：支店長 櫻内 宣仁）
- 令和5年6月26日 仙台ターミナルビル(株)SC事業本部執行役員エスパル福島店長 鹿野 千秋
（前任：福島店長 橋本 基一）
- 令和5年7月3日 (株)大東銀行福島支店 執行役員県北ブロック長兼福島支店長兼福島南支店長 竹林 亮
（前任：執行役員福島支店長兼福島南支店長 畑中 敦志）
- 令和5年7月1日 (株)ラジオ福島 代表取締役社長 花見 政行
（前任：常務取締役経営戦略本部長 松本 良市）

3. 推薦議員（17名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	内 池 崇	内池醸造(株) 代表取締役社長	調味料製造業
副会頭	菅 野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
常議員	菅 野 孝太郎	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
議 員	紺 野 道 昭	(株)こんの 代表取締役	再生資源卸売業
常議員	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業
〃	馬 場 智 和	(株)ダイユーエイト 取締役管理部長	日用品雑貨小売業
〃	仲 尾 雅 至	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
副会頭	須 藤 英 穂	(株)東邦銀行 顧問	金融業
常議員	日下部 達	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
〃	長 沼 伸 明	日東紡績(株)福島工場 工場長兼福島製造部長	繊維製造業
〃	畠 山 良 平	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
〃	加 藤 容 啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
〃	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	横 山 淳	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
〃	蔵 敷 大 浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
〃	金 子 與志幸	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
会 頭	渡 邊 博 美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

議員職務執行者の変更（推薦議員）

- 令和5年11月21日 内池醸造(株) 代表取締役社長 内池 崇（前任：代表取締役会長 内池 浩）

5 正副部会長

（敬称略）

部会名と部会役職名		氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
食品商業部会	部 会 長	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
	副部会長	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
		渋谷 順 子	渋谷レックス(株) 取締役会長	菓子・食品卸売業
		吾 妻 イ ネ	(有)吾妻屋 代表取締役社長	食肉卸売業
		遠 藤 淳 弘	福島水産(株) 代表取締役社長	鮮魚卸売業
		池 田 進 二	福島中央青果卸売(株) 代表取締役社長	青果物卸売業
生活関連商業部会	部 会 長	右 近 八 郎	(株)マクスコミュニケーションズ 代表取締役社長	各種商品小売業
	副部会長	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
		倉 島 卓 史	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
		後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役会長	歯科機材販売業
		馬 場 智 和	(株)ダイユーエイト 取締役管理部長	日用品雑貨小売業
		大 沼 健 次	ネッツトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
		小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
		蔵 敷 大 浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
工業部会	部 会 長	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役会長	金属製品製造業
	副部会長	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役社長	輸送用機械器具製造業
		三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
		佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
		長 沼 伸 明	日東紡績(株)福島工場 工場長兼福島製造部長	繊維製造業
		登 坂 明 弘	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
		百 田 昭 洋	(株)福島製作所 代表取締役	船舶用機器製造業
		山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
建設業部会	部 会 長	桃 井 三 夫	(株)日新土建 代表取締役	建設業
	副部会長	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
		鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
		大 橋 廣 治	日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
		小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役	管工事業
		吉 川 昭	福島ネオ工業(株) 代表取締役社長	管工事業
金融・経営 支援部会	部 会 長	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
	副部会長	加 藤 容 啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
		井 出 孝 利	福島県信用保証協会 会長	金融業
		鈴 木 洋 敬	東北税理士会福島支部 支部長	税理士団体
観光・飲食部会	部 会 長	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業
	副部会長	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
		静 徹 也	東日本旅客鉄道(株)福島統括センター 福島駅長	旅客運送業
		菅 野 裕 輔	福島飲食業組合 組合長	飲食業団体
		久 保 彰	福島交通(株) 福島支社長	旅客運送業

部会名と部会役職名		氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
飲食部会 観光・	副部会長	八 島 洋 一	福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営
		高 橋 光 子	福島社交飲食業組合 組合長	社交飲食業団体
情報・通信部会	部 会 長	畠 山 良 平	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
	副部会長	成 茂 彩 生	朝日システム(株) 代表取締役社長	情報処理サービス業
		高 橋 信 夫	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
		仲 尾 雅 至	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
		横 山 淳	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
		中 尾 富 安	(株)福島民報社 専務取締役	新聞発行業
		中 川 俊 哉	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
		花 見 政 行	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
不動産部会	部 会 長	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役会長	不動産業
	副部会長	岡 部 政 美	(株)エスケーコーポレーション 監査役	不動産管理業
		加 納 武 志	(有)菅野地所 代表取締役	不動産業
		斎 藤 伸 洋	(株)芭蕉堂 代表取締役	不動産業
		金 子 克 之	(株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役	不動産鑑定業
サービス部会 健康・社会	部 会 長	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役社長	警備業
	副部会長	手 塚 健 一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
		土 田 淳	(一財)大原記念財団 副理事長	病院業
		反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業

6 正副委員長 (敬称略)

委員会名	役職名	氏 名	企業の名称および企業上の地位
総 務 委 員 会	委 員 長	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 代表取締役
	副委員長	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長
		手 塚 健 一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長
		林 克 重	タカラ印刷(株) 取締役会長
未 来 創 生 委 員 会	委 員 長	小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役
	副委員長	八 巻 恵 一	佐藤工業(株) 代表取締役社長
		古 川 幸 治	(株)第一印刷 代表取締役社長
中 小 企 業 振 興 委 員 会	委 員 長	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役
	副委員長	佐 藤 允 昭	山正酸素(株) 代表取締役会長
		樋 口 幸 一	(株)樋口商店 代表取締役社長
観 光 交 流 委 員 会	委 員 長	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長
	副委員長	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長
		静 徹 也	東日本旅客鉄道(株)福島統括センター 福島駅長
中 心 市 街 地 活 性 化 委 員 会	委 員 長	小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長
	副委員長	岡 部 政 美	(株)エスケーコーポレーション 代表取締役会長
		小 林 勇 一	(株)家具のこばやし
		鹿 野 千 秋	仙台ターミナルビル(株)SC事業本部エスパル福島 店長

委員会名	役職名	氏 名	企業の名称および企業上の地位
雇 用 育 成 委 員 会	委 員 長	西 形 吉 和	福島ガス(株) 代表取締役社長
	副委員長	大 橋 廣 治	日東物産(株) 取締役会長
		古 俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役

7 顧問・参与

(敬称略)

顧 問	金 子 恵 美	衆議院議員
	亀 岡 偉 民	衆議院議員
	森 まさこ	参議院議員
	佐 藤 正 久	参議院議員
	若 松 謙 維	参議院議員
	星 北 斗	参議院議員
	内 堀 雅 雄	福島県知事
	西 山 尚 利	福島県議会議長
	木 幡 浩	福島市長
	萩 原 太 郎	福島市議会議長
	若 田 英	福島県警察本部長
	三 浦 浩 喜	国立大学法人福島大学 学長
	橋 本 和 久	東北財務局福島財務事務所長
	井 口 真 嘉	福島労働局長
	中 嶋 基 晴	日本銀行福島支店長
	芳 見 弘 一	(株)福島民報社 代表取締役社長
	佐 藤 稔	(一社)福島県銀行協会 代表理事会長
	浅 倉 俊 一	元会頭

参 与	五月女 有 良	福島県企画調整部長
	松 本 雅 昭	福島県商工労働部長
	保 科 直 樹	福島警察署長
	菅 野 幸 成	福島公共職業安定所長
	加 藤 泰 広	福島市商工観光部長
	齋 藤 慎	(株)日本政策金融公庫福島支店 支店長兼中小企業事業統轄
	今 村 潤	(株)日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業統轄

Ⅲ

議員選挙および役員議員の選任

1 議員の選挙

1. 推薦議員（3号議員）

なし

2. 部会選出議員（2号議員）

なし

3. 選挙議員（1号議員）

なし

2 役員の選任

1. 会頭・副会頭・専務理事・常議員・監事

なし

2. 理事

なし

3. 顧問・参与

なし

3 役員議員の補充選任

1. 常議員補充選任

選任年月日と選任方法	被選任常議員		
令和5年9月4日 常議員会において満場一致で承認	議員	福島県信用保証協会 会長	井出 孝利 氏
	議員	北芝電機(株) 取締役社長	安藤 秀泰 氏
	議員	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	花見 政行 氏
令和6年3月27日 通常議員総会において満場一致で承認	議員	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	大村 雅恵 氏
	議員	福島交通(株) 福島支社長	久保 彰 氏
	議員	(株)福島製作所 代表取締役社長	太田 光一 氏

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

2. 監事補充選任

選任年月日と選任方法	被 選 任 監 事	
令和5年12月6日 臨時議員総会において満場一致で承認	議 員	(株)家具のこばやし 代表取締役 小林 勇一 氏

3. 議員補充選任

選任年月日と選任方法	被 選 任 議 員	
令和6年3月27日 通常議員総会において満場一致で承認	福島運送(株) 代表取締役社長	馬場 憲明 氏

IV 事務局

1 組織

部 課 名 お よ び 所 掌 事 務			職 員 数	
総合企画部	部長		1 名	15名
	総務課	議員、人事、経理、庶務 等	5 名	
	会員サービス課	会員管理募集、共済事業、雇用対策、女性会 等	5 名	
	総合企画課	中心市街地活性化、所報、原子力災害対策、情報化、福島県商工会議所連合会 等	4 名	
事業推進部	部長		1 名	14名
	地域振興課	交流人口拡大、地域開発、まちづくり、商業振興、青年部 等	6 名	
	経営支援課	中小企業の経営相談・指導 等	7 名	
			合 計	29名

2 職 員

1. 職 員 数

区 分	一般職員	専門経営指導員	経営指導員	補 助 員	嘱託職員	臨時職員	計
男 性	7 名	3 名	7 名	1 名	1 名	0 名	19名
女 性	1 名	0 名	2 名	4 名	0 名	3 名	10名
計	8 名	3 名	9 名	5 名	1 名	3 名	29名

2. 主な職員

- 総合企画部長 大 金 英 一
- 事業推進部長 高 橋 丈 晴

3. その他の参考事項

年度内における新規採用職員および退職職員

- 新規採用職員 3 名

松 浦 花里穂	総合企画部総合企画課	主事
中 島 流 花	事業推進部地域振興課	主事
水 野 孝 信	総合企画部会員サービス課	主事
- 退職職員 5 名

佐 藤 謙 二	事業推進部地域振興課	課長
小 林 英 典	総合企画部会員サービス課	課長
紺 野 智 裕	事業推進部地域振興課	係長
	総合企画部会員サービス課	係長
橋 本 祐 樹	事業推進部経営支援課	主任主査
佐 藤 有 香	総合企画部総務課	主事

総括的概要

施策体系

I 定 款・
規 約 等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事 業
経 営 改 善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参 加

V 庶 務

1 文 書

受信件数 904件 / 発信件数 408件

2 授 章（福島商工会議所 推薦分）

1. 叙 勲 …………… 該当者なし

2. 褒 章 …………… 該当者なし

3. 福島県知事表彰 …………… 該当者なし

4. 日本商工会議所会頭表彰

(1) 表彰規則第2条第1項に該当する役員・議員（退任）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和5年9月21日	常務理事 本 田 政 博 氏	7年7ヶ月

(2) 表彰規則第2条第2項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和6年3月22日	副 会 頭 大 槻 博 太 氏（大槻電設工業(株) 代表取締役）	30年

(3) 表彰規則第3条に該当する職員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和5年9月21日	事業推進部 部長 高 橋 丈 晴	30年
	総合企画部 会員サービス課長補佐 土 田 正 興	20年

5. 東北六県商工会議所連合会会長表彰 ※表彰規定第2条1項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和5年7月10日	常 議 員 大和田 知 昭 氏（(株)大丸工務店 代表取締役）	30年
	常 議 員 大 橋 廣 治 氏（日東物産(株) 取締役会長）	20年
	常 議 員 樋 口 郁 雄 氏（福島信用金庫 理事長）	10年
	議 員 八 巻 正 衛 氏（倉島商事(株) 顧問）	10年

6. 福島県商工会議所連合会

(1) 福島県経済功労者表彰

受彰年月日	受 彰 者
令和5年6月29日	議 員 守 山 勝 雄 氏（トーホー産業(株) 代表取締役会長）
	議 員 阿 部 裕 治 氏（(株)阿部紙工 代表取締役社長）
	議 員 岡 部 政 美 氏（(株)エスケーコーポレーション 監査役）
	議 員 小 林 勇 一 氏（(株)家具のこばやし 代表取締役）
	議 員 古 川 幸 治 氏（(株)第一印刷 代表取締役社長）

(2) 職員表彰

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和5年6月29日	総合企画部 会員サービス課長補佐 土 田 正 興	20年

総括的概要

施策体系

I 定 款・
規 約 等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活 力 ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅 力 ある
商工会議所

VII 事 業
経 営 改 善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参 加

3 名義承諾（後援・共催等）

令和5年	
4月23日	(株)ラジオ福島 古関裕而氏野球殿堂入り記念「植樹祭」
5月2日～7日	ふくしまラーメンショー2023
5月27日～28日	ふくしま手作りマルシェ
6月3日～4日	ビアフェスふくしま2023
7月3日～5日	高校生対象福島市内企業説明会
8月1日～9月15日	第19期ふくしま花案内人養成講座
8月4日～6日	ひろえば街が好きになる運動
8月5日	令和5年度夏巡業「大相撲福島場所」
8月11日～13日	ビアフェスふくしま2023 VOL.2
8月20日	第7回ヴォイスふくしま納涼祭
9月6日	第44回ふくしん会講演会
9月10日・10月1日	福島大学地域未来フォーラム2023
9月14日～18日	第12回小学生ポスター展
9月18日	福島青年会議所60周年記念行事「福島くいだおれ音楽祭」
9月23日	とっておきの音楽祭 IN ふくしま2022
9月30日～10月1日	第72回福島市発明くふう展
10月1日	第6回東北希望の襷マラソン福島大会
10月7日～8日	福島駐屯地創立70周年記念行事（市中パレードほか）
10月14日～15日	LIVE AZUMA 2023
10月17日	令和5年度新規高卒者等就職面接会（福島会場）
10月21日～22日	第12回あづまTeshi-got市場
10月25日	福島市女性活躍推進のための経営者セミナー
10月29日	第30回市民無料相談会
11月3日	あづまの郷ウォーク大会2023
〃	第17回もりんダッシュNo.1
11月3日～4日	県北地方振興局「つながるフェスタ」
11月5日	福島駅前通り秋の温泉祭
11月10日	第51回福島市交通安全市民大会
11月15日	独占禁止法講演会
11月18日	ふくしま市民活動フェスティバル2023
11月24日	福島市デジタル化推進フォーラム
12月1日	社労士会セミナー
12月1日～1月31日	2023光のしずくイルミネーション
12月5日	国際ビジネスセミナー「台湾の今を知る」
12月10日	第24回あづま荒川クロスカントリー大会
令和6年	
2月15日	福島市人材確保支援セミナー
2月16日	サイバーリスク対策セミナー
3月9日	第44回福島自衛隊音楽祭

4 慶弔・その他

令和5年		
4月4日	議員 小林土木(株) 相談役 平井哲雄氏のご母堂	逝去
4月7日	元相馬商工会議所副会頭 中澤正邦氏	逝去
4月17日	職員 椿哲氏のご母堂	逝去
4月19日	職員 大金英一氏のご母堂	逝去
4月29日	二本松商工会議所 元会頭 遠藤重孝氏 春の受勲「旭日双光章」	受賞
4月29日	須賀川商工会議所 前会頭 渡邊達雄氏 春の受勲「旭日小綬章」	受賞
5月8日	議員 (一財)大原記念財団 副理事長 土田淳氏のご尊父	逝去
7月31日	常議員 (株)日進堂印刷所 代表取締役社長 佐久間伸幸氏のご母堂	逝去
7月23日	原町商工会議所 副会頭 神山敦氏のご母堂	逝去
10月13日	常議員 (株)杜設計 創業50周年記念パーティー	
11月2日	元副会頭 倉島光一氏	逝去 「お別れの会」
11月6日	議員 (株)樋口商店 代表取締役社長 樋口幸一氏のご母堂	逝去
11月16日	常議員 (株)いちい 代表取締役社長 伊藤信弘氏のご母堂	逝去
12月1日	議員 佐藤工業(株) ふくしまゼロカーボンへの挑戦表彰制度	最優秀賞 受賞
〃	副会頭 大槻電設工業(株) ふくしまゼロカーボンへの挑戦表彰制度	団体部門賞 受賞
〃	常議員 テレビユー福島(株) ふくしまゼロカーボンへの挑戦表彰制度	奨励賞 受賞
12月11日	会員 ムネカタイングストリアルマシナリー(株) 第9回ふくしま産業賞「福島民報社奨励賞」	受賞
令和6年		
1月15日	二本松商工会議所 専務理事 渡辺誠一氏のご母堂様	逝去
1月24日	議員 (株)オノヤスポーツ 代表取締役 五十嵐俊道氏のご母堂	逝去
1月26日	議員 東京電力ホールディングス(株)福島復興本社 副代表 守正樹氏	逝去
2月27日	郡山商工会議所 副会頭 今泉守顕氏のご母堂様	逝去
2月29日	常議員 日東紡績(株)福島工場 工場長兼福島製造部長 長沼伸明氏のご尊父	逝去
3月27日	会津喜多方商工会議所 専務理事 佐藤まゆみ氏のご母堂様	逝去

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

VI 会 議

1 議員総会

開催日等	開催内容	
第1回（通常） 5年5月29日 124名 （うち委任状 行使者48名）	報 告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問・参与の変更について
	議 案	1. 令和4年度事業報告について 2. 令和4年度一般会計・特別会計収支決算承認について
	そ の 他	1. 生命共済制度（エール共済）への加入のお願いについて 2. 東北絆まつり2023青森について 3. 観光ドライブMAPについて 4. 各種連絡
第1回（臨時） 5年12月6日 118名 （うち委任状 行使者62名）	報 告	1. 日本商工会議所表彰 役員・議員 退任者表彰 元常務理事 本 田 政 博 職員表彰 30年勤続 事業推進部 部長 高 橋 丈 晴 20年勤続 総合企画部会員サービス課 課長補佐 土 田 正 興 2. 議員職務執行者の変更について 3. 令和5年度収支予算の補正について
	議 案	1. 監事の補充選任（案）について
	説 明	テーマ 「台湾定期チャーター便の運航について」 講 師 福島県観光交流局 局長 吾 妻 嘉 博 氏
第2回（通常） 6年3月27日 125名 （うち委任状 行使者62名）	報 告	1. 日本商工会議所表彰 30年勤続 副会頭 大 槻 博 太 氏 2. 議員職務執行者の変更について 3. 顧問の変更について
	議 案	1. 令和6年度事業計画（案）の承認について 2. 令和6年度一般会計・特別会計収支予算（案）の承認について 3. 議員の補充選任（案）について 4. 常議員の補充選任（案）について
	そ の 他	1. 令和6年度福島商工会議所人事異動について 2. 優待お食事券事業「2024春のランチで食うポン」について 3. 「Fukushimaハルフェスinえきまえ2024」について

2 常議員会

開催日等	開催内容	
第1回 5年5月29日 49名 （うち委任状 行使者20名）	議 案	1. 令和5年度第1回通常議員総会の開催について 2. 令和4年度事業報告について 3. 令和4年度一般会計・特別会計収支決算承認について 4. 福島商工会議所職員給与規則の一部改正（案）について
第2回 5年9月4日 46名 （うち委任状 行使者22名）	議 案	1. 常議員の補充選任（案）について 2. 新入会員の承認について

開催日等	開催内容	
第3回 5年12月6日 47名 (うち委任状 行使者20名)	議	案 1. 監事の補充選任(案)について 2. 令和5年度収支予算の補正(案)について 3. 福島商工会議所職員給与規則の一部改正(案)について 4. 第1回臨時議員総会の開催について 5. 新入会員の承認について 6. 中心市街地活性化委員会ならびに観光交流委員会の副委員長(案)について
第4回 6年3月13日 47名 (うち委任状 行使者22名)	議	案 1. 令和6年度福島商工会議所事業計画の概要(案)について 2. 令和5年度収支予算の補正(第二)(案)について 3. 常議員の補充選任(案)について 4. 福島商工会議所諸証明書手数料徴収規程の改正(案)について
第5回 6年3月27日 44名 (うち委任状 行使者18名)	議	案 1. 第2回通常議員総会への提出議案について 2. 令和6年度事業計画(案)について 3. 令和6年度一般会計・特別会計収支予算(案)について 4. 議員の補充選任(案)について 5. 新入会員の承認について 6. 常議員の補充選任(案)について

3 正副会頭会議

回数	開催年月日	主 な 議 題
第1回	5年4月28日	1. 第1回常議員会・第1回通常議員総会の開催(案)について 2. 令和4年度収支決算の概要について 他
第2回	5年5月24日	1. 令和4年度事業報告・収支決算について 2. 職員給与規則の一部改正(案)について 他
第3回	5年6月28日	1. 常議員の補充選任(案)について
第4回	5年7月26日	1. 常議員の補充選任(案)について 2. 第2回常議員会・議員懇話会の開催(案)について
第5回	5年8月28日	1. 総務委員会DX推進の取り組み(案)について 2. 9月の行事予定について 他
第6回	5年9月27日	1. 令和6年度職員採用について 2. イトーヨーカ堂福島店閉店に関する概要について 他
第7回	5年10月30日	1. 第3回常議員会・第1回臨時議員総会・議員忘年会の開催について 2. 監事の補充選任(案)について 他
第8回	5年11月29日	1. 監事の補充選任(案)について 2. 中心市街地活性化委員会および観光交流委員会の副委員長について 他
第9回	5年12月27日	1. 令和6年度会議開催日程について 2. 団体保険制度「業務災害補償プラン」新特約導入について 他
第10回	6年1月31日	1. 令和6年度能登半島地震災害義援金募金等について 2. 議員事業所候補(案)について 他
第11回	6年2月28日	1. 令和5年度一般会計・特別会計収支予算の補正(案)について 2. 令和6年度事業計画の概要(案)について 他
第12回	6年3月21日	1. 第5回常議員会・第2回通常議員総会の開催について 2. 令和6年度事業計画(案)について 他

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

4 監査会

開催日等	監査事項
5年5月18日 監事 3名	令和4年度業務決算関係書類

5 議員懇話会

開催日等	開催内容
5年9月4日 72名	【講演】 テーマ 「福島国際研究教育機構の取り組みについて」 講師 福島国際研究教育機構 理事 木村 直人 氏
6年3月1日 86名	【部会長・委員長報告】 各部会・委員会の令和5年度事業概要並びに令和6年度事業計画について 部会長・委員長からの報告

6 部 会

1. 食品商業部会

(1) 会議等の開催

開催年月日 出席者数	会議等名	内 容
5年5月23日 22名	説 明 会	「ALPS 処理水の処分に関する対応について」 説明者：内閣府原子力災害対策本部 廃炉・汚染水・処理水対策現地事務所 所長 鈴木 啓之 氏 「福島第一原発処理水放出に伴う風評被害が発生した場合の賠償基準について」 説明者：東京電力ホールディングス(株) 福島原子力補償相談室 部長 中村 章広 氏
5年8月29日 25名	セ ミ ナ ー	「早わかり食品表示法等改正セミナー」 講 師：コレクト・レーベル(株) 代表取締役 藤原 和樹 氏
5年8月30日 5事業所	相 談 会	「食品表示法 個別相談会」 講 師：コレクト・レーベル(株) 代表取締役 藤原 和樹 氏
5年11月2日 14名	視 察 会	「JAPAN MOBILITY SHOW 2023視察会」 ※工業部会と共催
6年1月29日 21名	会 議	【議 事】 ・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業計画（案）について
	講 演 会	【講演会】 テーマ：「(仮称) イオンモール北福島の出店概要について」 講 師：伊達市堂ノ内地区土地区画整理組合 理事長 直江 市治 氏

(2) 事業等の実施

会員事業所の販路開拓支援事業として、食品製造・加工・卸売業の事業所を対象とした展示商談会「ビジネスマッチ東北2023」への出展支援を行ったほか、アフターコロナでの売上回復・拡大に向けSNS活用等をテーマとした「販路開拓塾」を開催した。

※詳細は「Ⅱ F ビジネス拡大の推進」(P.68) 参照。

総括的概要

施策体系

Ⅰ 定款・規約等

Ⅱ 組織

Ⅲ 議員選挙
役員・議員
の選任

Ⅳ 事務局

Ⅴ 庶務

Ⅵ 会議

Ⅶ 事業Ⅰ
活力ある
福島創造

Ⅶ 事業Ⅱ
会員事業所
の発展

Ⅶ 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所

Ⅶ 事業
経営改善
普及事業他

Ⅷ 登録

Ⅸ 事務所等

Ⅹ 団体加入
および連携

Ⅺ その他の
会議等への
参加

2. 生活関連商業部会

開催日等	開催内容	
5年5月23日 23名	説明会	「ALPS処理水の処分に関する対応並びに処理水放出に伴い風評被害が発生した場合の賠償基準について」 説明者：東京電力ホールディングス(株) 福島原子力補償相談室 部長 中村 章広 氏 他 ※食品商業部会と合同
5年8月2日 20名	会議	(1) 今年度の部会活動について
	部会員スピーチ	「ウィズ・アフターコロナや物価高対策等、業界の動向及び自社の取り組みについて」 部会員：(株)後藤歯科商店 代表取締役会長 後藤 忠久 氏 部会員：丸藤ガラス(株) 代表取締役社長 齋藤 嘉紀 氏
5年8月29日 26名	講演会	「早わかり食品表示法等改正セミナー」 講師：コレクト・レーベル(株) 代表取締役 藤原 和樹 氏 ※食品商業部会と合同
6年2月16日 18名	会議	(1) 令和5年度事業報告 (2) 令和6年度事業計画案について
	説明会	「脱炭素社会実現に向けた福島市の取組について」 説明者：福島市環境課 担当者 福島市産業雇用政策課 担当者

3. 工業部会

開催日等	開催内容	
5年6月30日 24名	視察	○視察研修会 ・次世代放射光施設「ナノテラス」 ・東北電力 新仙台火力発電所 東北電力(株)にご協力いただき、世界最先端の研究施設や最新鋭発電所を視察した。次世代放射光施設「ナノテラス」は、ナノで状態や機能を可視化できるため、企業の研究開発の加速化等に寄与することを学んだ。また、東北電力(株)の新仙台火力発電所の視察では、世界最高水準の熱効率を誇る最新鋭発電所の設備や体制について理解を深めた。
5年9月28日 26名	会議	(1) 視察会の実施について (2) その他
	説明	出前工場見学会 テーマ 「日東紡～地域に根差した100年と未来へのチャレンジ～」 講師 日東紡績(株)福島工場 工場長 長沼 伸明 氏
5年11月2日 14名	視察	○視察研修会（食品商業部会との合同） ・JAPAN MOBILITY SHOW 2023（東京ビッグサイト） ものづくりをはじめとした産業集積など本県の発展に資する支援策のあり方を検討することを目的に、JAPAN MOBILITY SHOW 2023の視察研修会を実施した。
6年2月15日 30名	会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について (3) その他
	説明	出前工場見学会 テーマ 「株式会社NAKANOの取り組みと未来へのチャレンジについて」 講師 (株)NAKANO 代表取締役 中野 朗宏 氏

4. 建設業部会

開催年月日	開催内容	
5年8月9日 32名	講演会	「建設業の働き方改革」 講師 ガーディアン社会保険労務士事務所 代表 恵島 美王子 氏
6年2月16日 52名	会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
	講演会	「建設業の人材危機を乗り越える」 講師 (株)会社の健康研究所 代表取締役 屋代 勝幸 氏

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

5. 金融・経営支援部会

開催年月日	開催内容	
5年9月7日 23名	会議	(1) 副部会長の選任について (2) 今後の活動計画について
	講演会	「当面の経済見通しと福島県の印象について」 講師 日本銀行 福島支店長 中嶋 基晴 氏
5年12月4日 23名	講演会	(1) 「日本公庫の取組み」 講師 (株)日本政策金融公庫福島支店 支店長兼中小企業事業統轄 齋藤 慎 氏 (2) 「経営支援のDX」 講師 (一社) 福島県中小企業診断協会 副会長 小堀 健太 氏
	意見交換会	コラッセふくしま「ki-ichigo」にて業界の現状等に関する情報交換を実施
6年2月9日 15名	会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
	講演会	「雇用の現状・課題とセンターの取組み」 講師 (公財) 産業雇用安定センター福島事務所 所長 古川 公義 氏

6. 観光・飲食部会

(1) 会議の開催

開催日等	開催内容	
5年7月24日 25名	講演	○観光DX講演会 ※観光交流委員会との合同 (1) 「スタッフが働きたくなるデータ活用」 ～福島市宿泊者アンケート結果の共有と今後の取組について 講師 福島市観光コンベンション協会 事務局長 横葉 純一 氏 データサイエンティスト 三宅 晃司 氏 (2) 「観光地・観光事業者が目指すDXとは」～持続可能な観光地づくり 講師 (株)JTBツーリズム事業本部エリアソリューション事業部 観光ICT開発推進部長 (観光地デジタル化支援事業統括) 矢吹 伸幸 氏
6年2月9日 19名	会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画(案)について
	講演	テーマ 「国内外対象市場への未来志向な観光誘客戦略に向けて」 講師 (一社)福島市観光コンベンション協会 事務局長 横葉 純一 氏

(2) 事業

年月日	内容
5年4月4日 ～4月24日	【福島駅及び周辺地域の花でのおもてなし事業】 ① 福島駅東口駅前広場への花のモニュメント（ミニ花見山）の設置 花見山の花木（桜、桃、レンギョウ、ボケ、ハクシン他）で東口駅前広場の花時計の左右にモニュメントを設置 ② 古関裕而ストリート（駅前通り～レンガ通り）への花ももの木プランター・花見山の切り花の設置 花ももの木プランター 約90鉢、切り花 40鉢 ③ 福島駅東口・西口駅前広場への花見山の切り花の設置   
5年4月1日 ～5月31日	【特別お食事券事業】 ○2023春のランチで食うポン - 参加店数 53店 - お食事数 41,297食 (20,648食/月、389食/店) - スタンプラリー応募数 3,046通 - 若年層の利用者の底上げを目指し、スマートフォンを活用した電子化を導入 

年月日	内 容
5 年 4 月 9 日	【Fukushimaハルフェスinえきまえ2023】 日時：令和5年4月9日(日) 10:00~14:30 場所：福島駅前通り、東口駅前広場 内容：方木田稲荷太鼓等のステージイベント、親子で楽しむスタンプラリー、福島・相馬・米沢のPRブース、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売ブース、花見山の切り花プレゼント 等 来場者数：約7,000名
5 年 4 月 17 日	【観光ドライブMAP作成】 東北中央自動車道の利活用促進並びに、福島・相馬・米沢3市への交流人口拡大を図るため、山形県、福島県、宮城県の県境を越えた3市連携による広域の「観光ドライブマップ」を作成した。 ○作成部数：22,000部 ○設 置 先：3市観光案内所、道の駅、東北自動車道SA・PA等 
5 年 4 月 ~	【福島・相馬・米沢3商工会議所による観光等情報発信】 ・3商工会議所の会報による 各地の観光情報等の発信（毎月） 
5 年 6 月 17 日 ~ 6 月 18 日	【東北絆まつり2023青森】 青森ねぶた祭、秋田竿燈まつり、盛岡さんさ踊り、山形花笠まつり、仙台七夕まつり、福島わらじまつりの6つの祭りが集結し、東日本大震災の鎮魂と復興を願い、2011年に始まった「東北六魂祭」の魂を受け継ぎ、更なる復興と東北の未来へ向けて始まったまつり。 会場：メイン会場～青い海公園、パレード会場～国道7号-4号 パレード参加者数：6祭り総数1,150人（わらじまつりは130人）
5 年 7 月 16 日	【Fukushimaナツフェスinえきまえ2023】 日時：令和5年7月16日(日) 10:00~16:00 場所：福島駅前通り、東口駅前広場 内容：夏まつり子ども縁日、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売ブース、バルーン作り等のステージイベント、会津地鶏と川俣シャモ・相馬海鮮揚げ等の飲食ブース 等 福島学院大学の学生8名の運営参画 来場者数：約14,000名

総括的概要

施策体系

I 定 款・
規 約 等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事 業
経 営 改 善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参 加

年月日	内 容
5年8月4日 ～8月6日	【第54回福島わらじまつり】 日時：令和5年8月4日(金) 17:30～20:10 8月5日(土) 17:00～20:10 8月6日(日) 9:30～10:30 (羽黒神社への大わらじ奉納) 場所：国道13号信夫通り、駅前通り 他
5年9月2日	【東北自動車道下り線羽生PAにおける福島市観光PR事業】(埼玉県羽生市) ○新型コロナウイルスが5類に引き下げられ、インバウンドの回復や、国内での人の移動の活発化が見込まれることから、福島市へ観光客を呼び寄せる新たな取組として、東北自動車道の関東と東北の交流拠点となり多くの来場者が訪れる羽生PAの下り線にて、福島市の観光PR事業を実施した。 (1) 参加者：8名 当所～2名 福島市～2名 ミスピーチ～2名 相馬商工会議所～2名 (2) 内 容：①観光ドライブマップ等各種発行物やパンフレットを活用した福島市及び相馬市の観光情報PR ②ミスピーチキャンペーンクルーによる特産品の無料配布 (梨～数量300個、りんごジュース～数量300個 福島市と相馬市の観光アンケート回答者に配布) ③福島市産の特産品りんご(1箱10個入り)が当たる抽選会の実施～当選者17名
5年10月1日 ～11月30日	【特別お食事券事業】 ○2023秋のランチで食うポン - 参加店数 52店 - お食事数 51,841食(25,920食/月、498食/店) - スタンプラリー応募数 4,103通 - 若年層の利用者の底上げを目指し、スマートフォンを活用した電子化を導入 
5年10月1日	【Fukushimaアキフェスinえきまえ2023】 日時：令和5年10月1日(日) 10:00～16:00 場所：東口駅前広場、福島駅前通り 内容：古関裕而ミュージックダンスステージ、元劇団四季 齋藤舞さんによる古関メドレー、ダンス世界一 一条未悠さんによるステージ、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売ブース等 来場者数：約21,000名
5年11月～	【古関裕而氏をテーマにしたオリジナルカレンダー作成】 ○内 容 2023年1月に野球殿堂入りが決まった古関先生の功績を記念し、古関先生の作品群に焦点を当てた古関先生シリーズの第三弾。市、当所等が「野球殿堂入りを実現する会」を設立し、野球殿堂博物館に推薦書を提出するなどの活動続け、5度目の挑戦で見事栄冠をつかみ取った。 ○作成部数 4,300部 ○配 布 先 当所会員事業所等、一般販売 

年月日	内 容
5 年11月13日	【先進地視察会「JR宇都宮駅東口地区整備事業」】 ※中心市街地活性化委員会、観光交流委員会との合同 ○福島駅東口で行われている再開発事業の完成後に向けて、整備されるコンベンションホールの有効活用や、MICE誘致活動の参考にするため、JR宇都宮駅東口地区で行われた、栃木県内でも大型のコンベンション施設である「ライトキューブ宇都宮」等の整備事業の視察会を実施した。 また、視察会終了後、2023年8月に全線開通した次世代型路面電車である「宇都宮ライトレール」に各自で乗車体験を行った。 「宇都宮駅東口地区整備事業」の経過概要・施設内容説明及び施設見学 説 明：宇都宮市経済部都市魅力創造課 担当者
5 年12月 1 日	【Fukushimaフユフェスinえきまえ2023】 日時：令和5年12月1日(金) 12:00~19:00 場所：福島駅東口駅前広場 内容：えきまえイルミネーション点灯式、メッセージキャンドル点灯、福島学院大生によるハンドベル演奏、ゴスペルグループによるライブステージ、スープ・ホットワインの振る舞い、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売ブース 等 来場者数：約4,500名
5 年12月 5 日	【福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会】 ○福島・相馬・米沢商工会議所は、昭和57年より3地域の経済発展のため、その連携軸となる「東北中央自動車道」の実現に向け標記「経済開発懇談会」を設立して、約40年に亘り事業活動を展開した結果、令和3年4月に悲願であった自動車道が全線開通となった。 今後は、これからの自動車道を活用した多角的な広域的連携事業の具現化を目指し、情報交換の機会として本懇談会を実施した。 場 所：匠のこころ 吉川屋 参 加 者：3 商工会議所から58名 基調講演：「東北におけるインバウンドの状況と促進に向けて」 (一社)東北観光推進機構 理事長 紺野 純一 氏 意見発表：連携・交流の促進について各会議所1名より発表
6 年 2 月21日 ～ 2 月22日	【全国商工会議所観光振興大会2024in水戸】 ○日本商工会議所が地域における観光に対する意識改革と普及啓発を図り、まちづくり活動の一環として観光振興を推進することを目的に毎年開催しているもの ①分科会 ②全体交流会 ③おもてなし物産展 ④全体会議 講 演 「商工会議所における観光振興の取り組みについて」 記念対談 「あなたの道を見つける旅へ。」 モーリー・ロバートソン 氏 中野 信子 氏 次回開催地挨拶：長崎商工会議所

総括的概要

施策体系

I 定 款・
規 約 等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事 業
経 営 改 善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参 加

7. 情報・通信部会

(1) 会議の開催

開催日等	開催内容	
5年11月20日 22名	会議	(1) 副部会長の補充選任について
	報告	(1) 会員調査「情報通信機器の利用状況に関するアンケート」調査結果について
	講演	「待ったなし！中小企業のデジタル化に情報・通信産業はどう貢献できるか」 ～業務用ITツール、ChatGPTなど最新サービスを踏まえて～ 講師：アップコンパス合同会社 代表 石原由美子 氏
6年2月15日 27名	会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
	部会員スピーチ	「新聞の使命」 講師：福島民友新聞(株) 代表取締役社長 中川 俊哉 氏

(2) 事業

- ① デジタル化特別相談会の開催（事前予約制） ※以下①～③の項目は当所中小企業相談所主催
開催日：令和5年7月28日(金)、8月25日(金)、9月20日(水)、10月27日(金)、11月24日(金)、12月22日(金)、令和6年1月23日(火) 計7回
対応者：(一社)ウェブ解析士協会 ITコーディネーター上級ウェブ解析士 渡邊 功 氏
相談者：7回・35名
- ② SNS・デジタル化を活用した販路拡大セミナーの開催
開催日：令和5年7月27日(木)、8月2日(木)、9月5日(火)、11月27日(月)、令和6年1月26日(金)
講師：Brilliant color 代表 本多 美香 氏、(株)BESW 代表取締役 田中 千晶 氏 ほか
内容：SNSを使った集客術、SNS動画作成、SNSを使った採用の導入ポイント 等
出席者：5回・119名
- ③ 電子帳簿保存法への対応セミナー
開催日：令和5年8月23日(水)、10月26日(木)、12月12日(火)
講師：税理士法人トリプル・ウィン 顧問 星 叡 氏 ほか
出席者：3回・124名
- ④ 当所ホームページのリニューアル
令和5年12月1日付で全面リニューアルを実施した。
- ⑤ SNSを通じた情報発信 登録者数は令和6年3月31日現在
LINE登録者数：1,497名 Instagramフォロワー数：388フォロワー

8. 不動産産業部会

開催年月日	開催内容	
5年7月14日 12名	正副部長 会 議	(1) 今年度事業について (2) 視察研修会について (3) その他
5年10月31日 12名	視 察 研 修	・二地域居住の先進地事例を中心に視察を実施 (1) クラインガルテン下郷（福島県南会津郡下郷町） 【内容】 機関産業である農業を通じ都市と農村との二地域居住を推進。魅力的な施設作りや親切的な農業体験により現在は100%の稼働率。利用者1名が初めて下郷町への移住を決定した。 【説明】 下郷町役場農林課農村係 石橋 氏 他 (2) Living Anywhere Commons 会津磐梯（福島県磐梯町磐梯七ツ森） 【内容】 磐梯町が所有する施設を(株)LIFULLが管理運営。都市圏内と磐梯町を繋ぐ二拠点生活の拠点としてサービスを実施。運営には磐梯町の任期付き職員「地域おこし協力隊」が複数名活躍している。 【説明】 磐梯町役場 政策課 吉田 氏 他
6年1月16日 19名	会 議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について (3) その他
	講 演 会	「福島市における地価の動向について」 (株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役 金子 克之 氏
6年2月13日 ～	事 業	県立医科大学保健科学部への住宅情報の提供 福島県立医科大学合格者専用イントラネットに学生向けの住宅情報を掲載、定期的に更新し、安心・安全な住まいを提供

9. 健康・社会サービス部会

開催年月日	開催内容	
5年8月7日 24名 当部会12名	健 康 経 営 セ ミ ナ ー	第1部 「人生100年時代の貯筋大作戦」 講 師 (株)エヌジェイアイ 健康経営営業部 仲田 貴之 氏 第2部 「働く人の熱中症対策」 講 師 大塚製薬(株) 課長補佐 野崎 石松 氏
	会 議	(1) 今年度の事業活動について (2) その他
5年12月1日 18名 当部会5名	健 康 経 営 セ ミ ナ ー	「ストレスマネジメントのすすめ～気持ちの切り替え術～」 講 師 日本メンタルアップ支援機構 代表理事 公認心理士 大野 萌子 氏
	会 議	(1) 部会活動に関する意見交換について (2) その他
6年2月5日 15名	セ ミ ナ ー	「自社・店舗の魅力再発見と求人のポイント」 講 師 (株)イノベーションシフト 代表取締役社長 浪木 克文 氏
	会 議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について (3) その他

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

7 委員会

1. 総務委員会

(1) 会議の開催

開催年月日	開催内容	
5年8月8日 8名	正副委員長会議	(1) 本年度の総務委員会活動について (2) その他
5年8月28日 183名	会員交流 サマーパーティ	(1) 名刺交換 (2) 議員事業所の協力によるお楽しみ抽選会
5年9月1日 16名	委員会	(1) 情報通信機器に関するアンケート報告 (2) 総務委員会のDX推進への取り組み（案）について (3) 先進商工会議所視察会の実施について (4) その他
5年9月1日 31名	講演会	テーマ 「中小企業・商工会議所のデジタル化推進に向けた日商の取組について」 講師 日本商工会議所 情報化推進部 課長 田鹿 鈴子 氏
5年10月26日 6名	先進商工会議所 視察会	(1) 高崎商工会議所 ・高崎商工会議所のDX推進ならび業務のデジタル化について説明いただいた。 (2) 本庄商工会議所 ・本庄商工会議所のデジタル化推進について説明いただいた。 (3) 洪沢栄一記念館視察
6年1月15日 8名	正副委員長会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について (3) その他
6年1月24日 20名	正副会頭・ 部会長・委員長 会議	(1) 部会委員会の事業活動報告および課題報告について (2) 意見交換
6年2月8日 13名	委員会	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について (3) その他
	講演	テーマ 「CHATGPT・生成AIで変わるビジネス」 講師 有限会社エーアイティ 取締役社長 渡邊 功 氏
6年3月1日 86名	議員懇話会	(1) 部会長・委員長報告 各部会・委員会の令和5年度事業概要並びに令和6年度事業計画について部会長・委員長からの報告

(2) その他

議員事業所に対し、メールアドレス調査を実施し、127社登録。

2. 未来創生委員会

(1) 会議の開催

開催日等	会議等名	内 容
5年10月24日 18名	全 体 会 議	(1) 視察研修会について (2) 委員会主催セミナーの開催について
	講 演	「福島未来を創造する福島未来を作るのはこんな新事業!?東京から移住して2年の実践と今後の展望」 講 師 (株)イノベーションシフト 代表取締役社長 浪木 克文 氏
	交 流 会	講師を交えた情報交換会
5年12月20日 9名	視 察 研 修	地方創生事例（ハロウ安比校・盛岡市中心部）視察研修 (1) ハロウインターナショナル安比校（岩手県八幡平市） 【内容】 安比バレー構想、インターナショナルスクール概要、街との関係等について、その他施設見学 【説明】 渉外担当 安立 聖子 氏 (2) 盛岡商工会議所（岩手県盛岡市） 【内容】 盛岡のまちの状況・課題、まちづくりについて 【説明】 産業振興部長 原子 崇史 氏 (3) 盛岡市中心部 【内容】 まち歩き（肴町商店街他） ※ニューヨークタイムズ「2023年今年行くべき世界の旅行先」で2番目に紹介された盛岡市を新たな視点で散策。
6年1月24日	正副会頭・ 部会長委員長 会 議	(1) 令和5年度事業活動報告および課題報告について (出席者：小林委員長)
6年2月7日 8名	正副委員長会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
6年2月14日 14名	全 体 会 議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
	講 演	「過疎地域のエリアデザイン」 講 師 (株)家守舎桃ノ音（やもりしゃものね） 代表取締役 上神田健太 氏

(2) 事業の実施

福島市の未来を創る“まち・ひと・しごと（地方創生）”に関する調査・研究

【“まち”に関すること】

	事 業 内 容	実施年月日	実施主体
1	学生のまちづくりへの参画支援 「学生イベント企画相談窓口」の実施（5件）	5年4月1日	福島市中心市街地活性化協議会
2	民間主導のまちづくり先進地視察の実施（須賀川市） (株)テダソチマの官民連携まちなか再生推進事業	5年5月16日	福島市中心市街地活性化協議会
3	まちづくり勉強会の開催（第1回 店舗づくり編） 「誰もが行ってみたいと思うまち・店舗・施設とは？」 講 師 東京大学名誉教授 堀 繁 氏	5年10月25日	福島市中心市街地活性化協議会

総括的概要

施策体系

I 定 款・
規 約 等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事 業
経 営 改 善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参 加

	事業内容	実施年月日	実施主体
4	駅前再開発に関する先進地視察の実施 視察先 JR宇都宮駅東口地区整備事業視察	5年11月13日	中心市街地活性化委員会 他
5	地方創生事例先進地視察の実施 視察先1 ハロウィンターナショナル安比校（八幡平市） 視察先2 盛岡商工会議所、盛岡市中心部	5年12月20日	未来創生委員会
6	まちづくり勉強会の開催（第2回 まちづくり編） 「誰もが行ってみたいと思うまちとは？」 講師 東京大学名誉教授 堀 繁氏	6年3月14日	福島市中心市街地活性化協議会

【“ひと・しごと”に関すること】

	事業内容	実施年月日	実施主体
1	移住者知見を活用する勉強会の開催 講師 (株)イノベーションシフト 代表取締役社長 浪木 克文氏 内容 「福島の未来を創造する福島の未来を作るのはこんな新事業!?東京から移住して2年の実践と今後の展望」	5年10月24日	未来創生委員会
2	若者の地元企業への就職促進事業の開催 内容1 企業説明会 内容2 会員事業所人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会	5年10月31日	雇用育成委員会
3	2地域居住先進地事例視察の実施 視察先 クラインガルテン下郷 他	5年10月31日	不動産業部会
4	外国人雇用に関する勉強会の開催 内容 「福島県の外国人の雇用に関する現状について」	6年2月1日	雇用育成委員会
5	移住者知見を活用する勉強会の開催 「自社・店舗の魅力再発見と求人のポイント」 講師 (株)イノベーションシフト 代表取締役社長 浪木 克文氏 ※未来創生委員会での勉強会を機として開催	6年2月5日	健康・社会サービス部会

【その他】

●「ふくしまSDGs推進プラットフォーム（福島県）」への加入促進に向けた情報提供

会員企業において、カーボンニュートラルやSDGsを推進いただくため、会報誌を通して同フォームへの加入を勧奨。

3. 中小企業振興委員会

開催日等	開催内容	
5年9月1日 26名	会 議	【第1回委員会】 (報 告) (1) 令和5年度上半期支援実施状況について (協 議) (1) 福島商工会議所会員事業所応援表彰「福エール賞」の実施について (2) その他 (意見交換) テーマ 最近の地域経済の現状と今後の課題について
6年1月29日 9名	正副委員長会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
	福島商工会議所 会員応援表彰 「福エール賞」 選考委員会	(1) 表彰推薦事業所の内容確認 (2) 表彰事業所決定
6年2月8日 23名	会 議	【第2回委員会】 (議 題) (1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について (報 告) (1) 令和5年度福島商工会議所会員事業所応援表彰「福エール賞」選考結果について (意見交換) 最近の地域経済の現状と今後の課題について

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

4. 観光交流委員会

(1) 会 議

開催日等	開催内容	
5年7月24日 25名	講 演	○観光DX講演会 ※観光・飲食部会との合同 (1) 「スタッフが働きたくなるデータ活用」～福島市宿泊者アンケート結果の共有と今後の取組について 講 師 福島市観光コンベンション協会 事務局長 横葉 純一 氏 データサイエンティスト 三宅 晃司 氏 (2) 「観光地・観光事業者が目指すDXとは」～持続可能な観光地づくり 講 師 (株)JTBツーリズム事業本部エリアソリューション事業部 観光ICT開発推進部長（観光地デジタル化支援事業統括） 矢吹 伸幸 氏
6年2月2日 4名	正副委員長会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
6年2月13日 19名	会 議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
	講 演	(1) 「福島市における観光振興施策とインバウンド対応について」 講 師 福島市商工観光部観光交流推進室 室次長 守山 忍 氏

(2) 事 業

年月日	内 容
5 年 4 月 4 日 ～ 4 月 24 日	【福島駅及び周辺地域の花でのおもてなし事業】 ① 福島駅東口駅前広場への花のモニュメント（ミニ花見山）の設置 花見山の花木（桜、桃、レンギョウ、ボケ、ハクシン他）で東口駅前広場の花時計の左右にモニュメントを設置 ② 古閑裕而ストリート（駅前通り～レンガ通り）への花ももの木プランター・花見山の切り花の設置 花ももの木プランター 約90鉢、切り花 40鉢 ③ 福島駅東口・西口駅前広場への花見山の切り花の設置 
5 年 4 月 1 日 ～ 5 月 31 日	【特別お食事券事業】 ○2023春のランチで食うポン - 参加店数 53店 - お食事数 41,297食 (20,648食／月、389食／店) - スタンプラリー応募数 3,046通 - 若年層の利用者の底上げを目指し、スマートフォンを活用した電子化を導入 
5 年 4 月 9 日	【Fukushimaハルフェスinえきまえ2023】 日時：令和5年4月9日（日）10：00～14：30 場所：福島駅前通り、東口駅前広場 内容：方木田稲荷太鼓等のステージイベント、親子で楽しむスタンプラリー、福島・相馬・米沢のPRブース、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売ブース、花見山の切り花プレゼント 等 来場者数：約7,000名
5 年 4 月 17 日	【観光ドライブMAP作成】 東北中央自動車道の利活用促進並びに、福島・相馬・米沢3市への交流人口拡大を図るため、山形県、福島県、宮城県の県境を越えた3市連携による広域の「観光ドライブマップ」を作成した。 ○作成部数：22,000部 ○設 置 先：3市観光案内所、道の駅、東北自動車道SA・PA等 

年月日	内 容
5年4月～	【福島・相馬・米沢3商工会議所による観光等情報発信】 3商工会議所の会報による各地の観光情報等の発信（毎月）
	
5年6月17日～6月18日	【東北絆まつり2023青森】 青森ねぶた祭、秋田竿燈まつり、盛岡さんさ踊り、山形花笠まつり、仙台七夕まつり、福島わらじまつりの6つの祭りが集結し、東日本大震災の鎮魂と復興を願い、2011年に始まった「東北六魂祭」の魂を受け継ぎ、更なる復興と東北の未来へ向けて始まったまつり。 会場：メイン会場～青い海公園、パレード会場～国道7号－4号 パレード参加者数：6祭り総数1,150人（わらじまつりは130人）
5年7月16日	【Fukushimaナツフェスinえきまえ2023】 日時：令和5年7月16日（日）10：00～16：00 場所：福島駅前通り、東口駅前広場 内容：夏まつり子ども縁日、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売ブース、パルーン作り等のステージイベント、会津地鶏と川俣シャモ・相馬海鮮揚げ等の飲食ブース等 福島学院大学の学生8名の運営参画 来場者数：約14,000名
5年8月4日～8月6日	【第54回福島わらじまつり】 日時：令和5年8月4日（金）17：30～20：10 8月5日（土）17：00～20：10 8月6日（日）9：30～10：30（羽黒神社への大わらじ奉納） 場所：国道13号信夫通り、駅前通り 他
5年9月2日	【東北自動車道下り線羽生PAにおける福島市観光PR事業】（埼玉県羽生市） ○新型コロナウイルスが5類に引き下げられ、インバウンドの回復や、国内での人の移動の活発化が見込まれることから、福島市へ観光客を呼び寄せる新たな取組として、東北自動車道の関東と東北の交流拠点となり多くの来場者が訪れる羽生PAの下り線にて、福島市の観光PR事業を実施した。 (1) 参加者：8名 当所～2名 福島市～2名 ミスピーチ～2名 相馬商工会議所～2名 (2) 内 容 ①観光ドライブマップ等各種発行物やパンフレットを活用した福島市及び相馬市の観光情報PR ②ミスピーチキャンペーンクルーによる特産品の無料配布（梨～数量300個、りんごジュース～数量300個 福島市と相馬市の観光アンケート回答者に配布） ③福島市産の特産品りんご（1箱10個入り）が当たる抽選会の実施～当選者17名

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

年月日	内 容
5 年10月 1 日 ～11月30日	【特別お食事券事業】 ○2023秋のランチで食うポン ・参加店数 52店 ・お食事数 51,841食（25,920食／月、498食／店） ・スタンプラリー応募数 4,103通 ・若年層の利用者の底上げを目指し、スマートフォンを活用した電子化を導入 
5 年10月 1 日	【Fukushimaアキフェスinえきまえ2023】 日時：令和5 年10月 1 日（日） 10：00～16：00 場所：東口駅前広場、福島駅前通り 内容：古関裕而ミュージックダンスステージ、元劇団四季 齋藤舞さんによる古関メドレー、ダンス世界一 一条未悠さんによるステージ、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売ブース等 来場者数：約21,000名
5 年11月～	【古関裕而氏をテーマにしたオリジナルカレンダー作成】 ○内 容 2023年 1 月に野球殿堂入りが決まった古関先生の功績を記念し、古関先生の作品群に焦点を当てた古関先生シリーズの第三弾。 市、当所等が「野球殿堂入りを実現する会」を設立し、野球殿堂博物館に推薦書を提出するなどの活動の続け、5 度目の挑戦で見事栄冠をつかみ取った。 ○作成部数 4,300部 ○配 布 先 当所会員事業所等、一般販売 
5 年11月13日	【先進地視察会「JR宇都宮駅東口地区整備事業」】 ※中心市街地活性化委員会、観光・飲食部会との合同 ○福島駅東口で行われている再開発事業の完成後に向けて、整備されるコンベンションホールの有効活用や、MICE誘致活動の参考にするため、JR宇都宮駅東口地区で行われた、栃木県内でも大型のコンベンション施設である「ライトキューブ宇都宮」等の整備事業の視察会を実施した。 また、視察会終了後、2023年 8 月に全線開通した次世代型路面電車である「宇都宮ライトレール」に各自で乗車体験を行った。 「宇都宮駅東口地区整備事業」の経過概要・施設内容説明及び施設見学 説 明：宇都宮市経済部都市魅力創造課 担当者
5 年12月 1 日	【Fukushimaフユフェスinえきまえ2023】 日時：令和5 年12月 1 日（金） 12：00～19：00 場所：福島駅東口駅前広場 内容：えきまえイルミネーション点灯式、メッセージキャンドル点灯、福島学院大生によるハンドベル演奏、ゴスペルグループによるライブステージ、スープ・ホットワインの振る舞い、雑貨・アクセサリ等の手づくり品の販売ブース 等 来場者数：約4,500名

年月日	内 容
5年12月5日	【福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会】 ○福島・相馬・米沢商工会議所は、昭和57年より3地域の経済発展のため、その連携軸となる「東北中央自動車道」の実現に向け標記「経済開発懇談会」を設立して、約40年に亘り事業活動を展開した結果、令和3年4月に悲願であった自動車道が全線開通となった。 今後は、これからの自動車道を活用した多角的な広域的連携事業の具現化を目指し、情報交換の機会として本懇談会を実施した。 場 所：匠のこころ 吉川屋 参 加 者：3商工会議所から58名 基調講演：「東北におけるインバウンドの状況と促進に向けて」 (一社)東北観光推進機構 理事長 紺野 純一 氏 意見発表：連携・交流の促進について各会議所1名より発表
5年12月6日	【台湾定期チャーター便の運航について】 ○福島商工会議所臨時議員総会で説明会を開催 場所：ウェディングエルティ 講師：福島県観光交流局 局長 吾妻 嘉博 氏 内容：令和6年1月16日から運行する福島空港⇄台湾便について 福島空港ビジネスサポートキャンペーンについて 福島空港国際定期路線再開等利用促進事業について 他
6年2月21日 ～2月22日	【全国商工会議所観光振興大会2024in水戸】 ○日本商工会議所が地域における観光に対する意識改革と普及啓発を図り、まちづくり活動の一環として観光振興を推進することを目的に毎年開催しているもの ①分科会 ②全体交流会 ③おもてなし物産展 ④全体会議 講 演 「商工会議所における観光振興の取り組みについて」 記念対談 「あなたの道を見つける旅へ。」 モーリー・ロバートソン 氏 中野 信子 氏 次回開催地挨拶：長崎商工会議所
6年3月5日 ～3月8日	【福島商工会議所台湾ミッション】 ○台湾からのインバウンド拡大を行うとともに、福島からのアウトバウンドを増加させて、双方向交流を活発にすることで、チャーター便から安定的な定期便、さらには、便数増加に繋げることを目的として実施する。 内 容：(公財)日本台湾交流協会との懇談 台北市日本工商会との懇談 他 参加人数：10名



総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

5. 中心市街地活性化委員会

開催日	開催内容	
5年10月24日 16名	会議	(1) 令和5年度の当委員会事業について (2) その他
	説明	テーマ「中心市街地活性化と駅前再開発と作戦 会議」 講師 福島市商工観光部 コンベンション施設整備課 課長 半澤 一隆 氏
5年11月13日 5名	視察	【JR宇都宮駅東口地区整備事業視察会】 ※観光交流委員会、観光飲食部会との共催により実施 (1) ライトキューブ宇都宮の説明・見学 (2) 宇都宮ライトレール乗車
6年2月2日 5名	正副委員長会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について (3) その他
6年2月9日 14名	会議	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について (3) その他
	説明	テーマ「福島市のまちなか賑わい施策について」 講師 福島市商工観光部 商工業振興課 課長 吉田 知巳 氏

6. 雇用育成委員会

開催日	開催内容	
5年10月12日 11名	第1回委員会	(1) 会員事業所人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の内容及び進行について (2) 次年度以降の会員事業所人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催並びに企業説明会の実施について
5年10月31日 35名	高等学校就職担当教諭向け企業説明会 および会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会	(1) 高等学校就職担当教諭向け企業説明会 ① (株)大丸工務店 ② こころネット(株) (2) 説明 「新規高等学校卒業生の職業紹介状況について」 講師 福島公共職業安定所 統括職業指導官 高羽真由美 氏 (3) 意見交換会 ① 高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表 ② 会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表 意見交換
5年2月1日 17名	第2回委員会	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について (3) 講演 テーマ「福島県の外国人の雇用に関する現状について」 公益財団法人福島県国際交流協会 福島 哲也 氏

VII 事業

1 各種事業

I

活力ある福島の創造
(地域経済の活性化)

I A

ふくしま将来
ビジョンの推進1 「ふくしま将来ビジョンアクション
プラン」の遂行1 「ふくしま将来ビジョンア
クションプラン」の遂行

平成28年に策定した「ふくしま将来ビジョン」の実現に向けた具体的なアクションプランを本年度も遂行した。

1. 実施方法

将来ビジョンとその実現に向けたアクションプランの作成から8年が経ち、達成したものなど福島市の状況も大分変化している。間もなく10年が経つなかで、さらに変化していくことが予想される課題1～福島駅周辺を核とする中心市街地の活性化を含め、課題2～福島市の都市形成および居住環境整備、課題3～中小企業支援策の充実、課題4～観光振興および交流人口拡大策の推進について、現状と実施状況の確認を行い、見直しに着手した。

I B

政策提言・ 要望活動の推進

1 商工会議所ネットワークの活用 による提言力の強化

1. 日商・東北六県連・福島県連との連携

2 政策提言・要望活動の実施

1. 復興・再生に関する要望

1 商工会議所ネットワークの 活用による提言力の強化

1. 日商・東北六県連・福島県連との 連携

(1) 日本商工会議所との連携

日本商工会議所と福島県の復興や原子力損害賠償の現状に関する情報提供や意見交換を実施し、内容について日本商工会議所が実施する国等に対する要望活動に反映されるなど、日本商工会議所の事業活動との連携を行った。

(2) 東北六県商工会議所連合会との連携

副会長会議所として各種要望を共同で実施した。

(3) 福島県商工会議所連合会との連携

会長会議所として、各地経済振興のための情報収集に努めて提供した。また、様々な課題について連携し解決にあたった。

2 政策提言・要望活動の 実施

1. 復興・再生に関する要望

(1) 令和6年度福島県予算編成に対する要望

県内産業の復興支援や中小企業・小規模事業者の支援策の強化等について要望活動を実施した。

・要望先 福島県議会

(自由民主党、県民連合、公明党)

・要望者 福島県商工会議所連合会

福島県商工会連合会

福島県中小企業団体中央会

福島県信用保証協会

・要望日 令和5年9月5日

・要望内容

- ① 原子力災害及び頻発する自然災害の克服と
県内産業の復興・再生に向けた支援強化につ
いて

- ② 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化について
- ③ 中小企業・小規模事業者の復興・事業継続を推進するための中小企業支援機関に対する予算措置の拡充について

(2) 福島県知事に対する要望

福島県商工会議所連合会と連携し、県内商工会議所としても各地位の課題等について内堀県知事に対して要望を行った。

- ・要 望 先 内堀雅雄 福島県知事
- ・要 望 者 福島県商工会議所連合会・県内商工会議所
- ・要 望 日 令和5年12月25日
- ・要望内容

福島県商工会議所連合会

- ① 原子力災害及び頻発する自然災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化について
- ② 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化
- ③ 中小企業支援機関に対する予算措置の拡充

福島商工会議所

- ① 霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進について（継続）

IC 中心市街地の 活性化

1 中心市街地活性化の推進

1. 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第3期基本計画の推進
2. 福島駅周辺東西まちづくりへの対応
3. 無料貸し傘サービス事業の実施
4. (株)福島まちづくりセンターとの連携
5. 学生向けイベント開催に関する無料相談窓口の運営

2 にぎわい創出の推進

1. 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施
2. 商店街元気イベントの実施

3 街なか情報の発信

1. ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

1 中心市街地活性化の推進

1. 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第3期基本計画の推進

第3期福島市中心市街地活性化基本計画（計画期間：令和3年4月～令和9年1月）の定期フォローアップに関し、福島市に対する意見の提出を行うとともに、各種事業について、社会的、経済的および文化的活動拠点となるにふさわしい魅力ある市街地の形成の実現を図るため、地域住民および関係機関・団体の合意形成を図った。

(1) 協議会・運営会議の開催

開催年月日	内 容
令和5年 4月25日	○第40回運営会議 報 告 (1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画第2回変更認定について 議 事 (1) 令和4年度事業報告および収支決算について (2) 令和5年度事業計画（案）および収支予算（案）について (3) 規約の一部改正について (4) 役員改選について (5) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の令和4年度定期フォローアップ報告について (6) 令和5年度福島市中心市街地活性化協議会（総会）の開催について
令和5年 6月21日	○第31回協議会 報 告 (1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画第2回変更認定について (2) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の令和4年度定期フォローアップ報告について (3) 最近の中心市街地の動きについて 議 事 (1) 令和4年度事業報告について (2) 令和5年度事業計画（案）について (3) 規約の一部改正について (4) 役員改選について
令和5年 10月6日	○第41回運営会議 議 事 (1) 令和5年度福島駅東口エリアまちづくり研究会の活動について
令和5年 12月25日	○第42回運営会議 議 事 (1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の第3回変更概要について (2) 今後のスケジュールについて

開催年月日	内 容
令和5年 12月26日	○第33回協議会（書面審議） 議 事 (1) 認定基本計画の計画変更（第3回）に 関する内閣府への変更認定申請について

2. 福島駅周辺東西まちづくりへの対応

まちのにぎわいを創出し県都の顔となり得る駅東口再開発事業は、資材高騰などの影響で様々な見直し、調整が余儀なくされるなか、駅西口のイトーヨーカドー福島店が令和6年5月6日に撤退することになった。また、中心部においても空き店舗、空き事務所、駐車場が増加するなど、まちの魅力と機能が低下する状況に対し、関係機関との連携を図りながら、東西一体のまちづくりの検討を進めた。

(1) 駅周辺まちづくり検討会への参画

福島駅周辺東西まちづくりを進めるために福島市が設置した「駅周辺まちづくり検討会」に商業の立場から参画した。

- ① 構成団体 学識経験者、経済・商業まちづくり・文化等の関係者、学生等
- ② 当所委員 坪井 大雄 副会頭
- ③ 検 討 会
 - 第1回 令和6年2月8日
 - ・風格ある県都を目指すまちづくり構想について
 - ・まちなかのこれまでの取組みについて
 - ・東口再開発について
 - ・西口の商業施設について
 - ・駅と東西自由通路について
 - 第2回 令和6年2月28日
 - ・第1回検討会の主な意見等について
 - ・議論を進める上での留意点と論点（案）について

(2) 街なか不動産投資研究会への参画

街なかの不動産投資が低調な現状と課題について、福島市が設置した「街なか不動産投資研究会」に商業の立場から参画した。

- ① 構成団体 不動産、金融、商業、行政等
- ② 当所委員 椿 哲 理事事務局長
- ③ 研 究 会 第3回（令和5年4月11日）～第7回（令和5年11月21日）に商業

の立場からの参加。

(3) イトーヨーカドー福島店の雇用対策本部会議への参加

イトーヨーカドー福島店の閉店による従業員の雇用確保に向け、福島公共職業安定所が設置したイトーヨーカドー福島店の雇用対策本部会議に参加し関係機関からの情報収集及び情報提供を行った。

- ① 構成団体 商工団体、行政等
- ② 会 議 令和6年1月31日

3. 無料貸し傘サービス事業の実施

福島駅前通りリニューアルによるアーケード撤去に伴う歩行者の利便性の確保と、大原綜合病院移転開院による福島駅から大原綜合病院の区間（古関裕而ストリート）の回遊性の向上を図るため、無料貸し傘サービス事業「ももりん貸し傘サービス事業」を平成30年1月から実施している。

- ・設置場：6ヶ所〔1. 福島駅東口観光案内所 2. AXCビル（1階ししどやおや） 3. ウイズもとまち 4. チェンバおおまち 5. 大原綜合病院 6. こむこむ〕
- ・設置本数：200本

4. (株)福島まちづくりセンターとの連携

- (1) 取締役会への出席
- (2) 株主総会への出席
- (3) 中心市街地の空き地・空き店舗対策事業への協力

5. 学生向けイベント開催に関する無料相談窓口の運営

これからのまちづくりにおいて若者の参画が期待されるなか、若者が中心市街地で行おうとするイベントに対して、イベントの企画立案、会場選定、補助金申請に関するサポートをしたほか、5.5万円を上限としてイベント開催に必要な備品のレンタル費用を補助した。

- ・支援実績件数 5件

2 にぎわい創出の推進

1. 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施

開催年月日	内 容
令和5年 4月9日	「Fukushimaハルフェスinえきまえ2023」 - 開催時間 10:00～14:30 強風のため終了時間繰上げ - 会 場 福島駅前通り、東口駅前広場 - 内 容 方木田稲荷太鼓によるオープニングパフォーマンス、親子向けのお楽しみスタンプラリーの実施 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売ブースの設置 福島、相馬、米沢の販売ブースの設置、花見山の切り花のプレゼント 等 - 来場者数 7,000名 
令和5年 7月16日	「Fukushimaナツフェスinえきまえ2023」 - 開催時間 10:00～16:00 - 会 場 福島駅前通り、東口駅前広場 - 内 容 夏まつり子ども縁日（スタンプラリー形式）の設置 アロハチーム、わらじまつり等のステージイベント 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売ブースの設置 地鶏の焼き鳥、海鮮の揚げ物等の飲食出店 - 来場者数 14,000名 

開催年月日	内 容
令和5年 10月1日	「Fukushimaアキフェスinえきまえ2023」 - 開催時間 10:00～16:00 - 会 場 東口駅前広場、福島駅前通り - 内 容 古関裕而ミュージックダンスステージ（古関氏作曲の楽曲を使用し、市民参加型のダンスイベントを開催（全11団体参加） 元劇団四季 齋藤舞さんによる古関裕而メドレー、東陵高校在学中にダンス世界一になった一条未悠さんのダンスステージ 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売ブースの設置 等 - 来場者数 21,000名 
令和5年 12月1日 ～ 令和6年 1月31日	「Fukushimaフユフェスinえきまえ2023」 - 開催時間 12:00～19:00 - 会 場 東口駅前広場 - 内 容 駅前イルミネーション点灯 花時計周辺の植え込みを電飾で飾り付けた。 メッセージキャンドル点灯、スープとホットワインの振舞い ゴスペルグループによるクリスマスソング、福島学院大学ハンドベル部による演奏披露 手づくり雑貨類の販売ブースの設置 - 来場者数 4,500名 

※このほか、プロジェクト委員会（1回）、事務局会議（3回）を開催

2. 商店街元気イベントの実施

(1) まいどくんキャンペーン「笑店街！初夢スタンプラリー」の実施

消費者の購買意欲を喚起していくとともに、消費者に愛される魅力ある店づくり、いきいきとした回遊性のある商店街づくりを目指すことを目的にお買い物スタンプラリーを実施した。また、事業の実施を通して中心市街地の賑わいの創出にも寄与した。

- ・事業期間 令和5年11月20日(月)
～12月17日(日)
- ・参加店数 117店(小規模店105店、大型店12店)
- ・賞品
 - ① 賞品内容 参加店共通お買い物券(額面@1,000円)
 - ② 賞品総額 1,200,000円(本数240本)
 - ③ 使用期限 令和6年1月10日(水)
～2月12日(月・祝)
- ・応募総数 5,225件

(2) ふくしまふれあい商店街朝市の開催

まちなかの賑わい創出と商店街の活性化を目的にさんかく広場で計8回、出張朝市で計6回開催した。

出張朝市は平成25年度より買い物弱者対応策として、福島市との共同開催となっている。

朝市開場前恒例のラジオ体操とイベントの目玉として生卵1パック10円販売を実施した。

回	開催日時	場所	出店数	来場者数
1	4/16(日) 7:30～8:30	さんかく	5店	約50人
2	5/14(日) 10:00～11:00	出張	5店	約70人
3	5/21(日) 7:30～8:30	さんかく	5店	約50人
4	6/11(日) 10:00～11:00	出張	5店	約70人
5	6/18(日) 7:30～8:30	さんかく	5店	約50人
6	7/9(日) 9:00～10:00	出張	5店	約70人
7	7/16(日) 7:30～8:30	さんかく	5店	約50人
8	8/13(日) 9:00～10:00	出張	5店	約70人
9	8/20(日) 7:30～8:30	さんかく	5店	約50人
10	9/10(日) 9:00～10:00	出張	5店	約70人
11	9/17(日) 7:30～8:30	さんかく	5店	約50人
12	10/15(日) 7:30～8:30	さんかく	5店	約50人
13	11/3(祝) 7:30～8:30	さんかく	5店	約50人
14	11/12(日) 10:00～11:00	出張	5店	約70人

さんかく：さんかく広場 出張：出張開催

(3) 福島うまいもの市の開催

11月3日(祝)の商店街の日に「福島の食」を楽しんでいただくイベントとして開催。

福島市商店街連合会青年部の出店や円盤餃子等の販売のほか、ダンスチームやバンド演奏などのステージイベントを開催。

同日、駅前通りでは「ももりんダッシュNo.1」、が同時開催され、相乗効果により中心市街地が多くの人出で賑わった。



(4) まちなかイルミネーション事業への協力

光のしずく事業(福島市イルミネーション)実行委員会への支援・協力を行い、冬のまちなかにあかりを灯した。

- ・点灯(令和5年12月1日)

駅前元気プロジェクトによる「フユフェス・東口駅前広場イルミネーション点灯式」も同日開催。

※点灯期間

令和5年12月1日(金)～令和6年1月31日(水)

3 街なか情報の発信

1. ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

市内中心部で開催されるイベントを主体に各種イベント情報を収集し、まちなかの賑わい創出や中心市街地の活性化に寄与することを目的として、インターネット(公式ホームページ・スマートフォンサイト)において一括した情報発信を行った。

*R5イベントカレンダー(R5.4/1～R6.3/31)

- ・イベント掲載件数 52件
- ・アクセス者数 約36万人

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

I D

広域連携の推進

1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進

2 福島西道路の南伸および北伸促進

1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進

3市の相互地域開発並びに経済発展を図ることを目的に3会議所合同で各種事業を実施した。

(1) 会議の開催

- ワーキンググループ

令和5年9月21日(木) (福島市)

- 専務理事会議

令和5年10月12日(木) (福島市)

(2) 第42回福島・相馬・米沢地域開発懇談会

今後の『東北中央道活用促進』と広域的連携事業の具現化を図るため情報交換の機会として開催した。

日 時 令和5年12月5日(火) 15:30

場 所 「匠のこころ 吉川屋」(福島市)

出席者 58名

内 容

第1部 懇談会

挨拶

福島商工会議所 会頭 渡邊 博美

講演会

テーマ「東北におけるインバウンドの状況と促進にむけて」

講師 一般社団法人東北観光推進機構
理事長 紺野 純一 氏

意見発表 3会議所
(女性会・青年部の代表)

総 評 福島商工会議所
副会頭 菅野日出喜

第2部 交流懇親会

(3) 福島・相馬・米沢広域観光PRの実施

3市のさらなる連携強化と交流人口の促進を目的に3商工会議所の会報誌で相互にPRを行った。

(4) 観光ドライブマップの作成

東北中央自動車道をさらに活用していただくこ

とを目的に道の駅をはじめ各種観光情報を掲載したマップを作成した。

作成部数 22,000部

配布場所 各地「道の駅」、サービスエリア、観光案内所、ほか

2 福島西道路の南伸および北伸促進

福島西道路は、Ⅰ期事業区間7.7kmが全線4車線で供用されており、市民の通勤や買い物などの日常生活を支えるとともに、福島市の基幹産業である農業及び工業の基盤となる、極めて重要な道路である。

福島西道路Ⅱ期事業（南伸）は平成24年度新規事業に採択されて以降、平成29年度からの改良工事も順調に進み、令和8年度までとの開通見通しが示されたところである。

Ⅱ期事業は、慢性的な渋滞の緩和、交通事故の減少、災害時のリダンダンシーの確保、さらに、県内唯一の高度救急救命センターである福島県立医科大学付属病院への搬送所用時間の短縮による救命率の向上など、安全・安心な市民生活の実現に大きく寄与するものと期待されている。

また、福島西道路が関東・東北の大動脈たる一般国道4号と直結することで生じる物流効率の向上は、Ⅰ期事業が地域産業にもたらした恩恵を深化させ、福島都市圏の更なる発展を強く引き寄せるものである。

一方で、福島西道路Ⅰ期事業以北の福島都市圏北部においては、交通渋滞の慢性化やそれに起因する交通事故の発生といった道路交通上の課題解決と「ふくしま田園中枢都市圏」を構成する伊達市・桑折町・国見町との連携を強化し南東北の要の経済圏として持続的な発展を遂げるため、福島北道路の整備により福島西道路を環状道路として完成させる円滑な道路交通ネットワークの早期構築が必要とされている。

これらを踏まえ、当所会頭が福島西部環状道路建設促進期成同盟会会長となり、事業が継続的かつ着実に進むよう官民挙げての要望を、国や国会議員等へ働きかけた。

総括的概要

施策体系

Ⅰ 定款・規約等

Ⅱ 組織

Ⅲ 議員選挙
役員・議員
の選任

Ⅳ 事務局

Ⅴ 庶務

Ⅵ 会議

Ⅶ 事業Ⅰ
活力ある
福島の創造Ⅶ 事業Ⅱ
会員事業所
の発展Ⅶ 事業Ⅲ
魅力ある
商工会議所Ⅶ 事業
経営改善
普及事業他

Ⅶ 登録

Ⅷ 事務所等

Ⅸ 団体加入
および連携Ⅹ その他の
会議等への
参加

I E

観光振興と 交流人口拡大の推進

1 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施

1. 「ふくしま花のまちフェスティバル2023」の実施
2. 花ももの木プランター・切り花設置事業の実施

2 国際交流の推進

1. プロモーション活動
2. その他

3 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進

1. 観光集客拠点と連携した観光情報の発信
2. WEB版 ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信

4 昭和の大作作曲家・古関裕而氏を未来へつなぐ各種事業の実施

1. 古関裕而の名曲を聴こう！事業

5 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力

1. 大相撲大波三兄弟への支援・協力
2. 福島ユナイテッドFCへの支援・協力
3. 2023ふくしま花ウォークへの支援
4. 第25回ふくしま吾妻荒川・花見山ツーデーマーチへの支援
5. あづまの郷ウォーク2023への支援
6. 第24回あづま荒川クロスカントリー大会への支援

1 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施

1. 「ふくしま花のまちフェスティバル2023」の実施

春のお花見シーズンに本市を訪れる観光客に、より一層「花のまち・福島」のイメージを強く持っていただくため、玄関口となる福島駅の駅前広場および古関裕而ストリート（駅前通り・レンガ通り）を花で装飾した。また、福島の良い食事でおもてなしをする「ランチで食うボン事業」の実施を通じて中心市街地の賑わい創出と回遊性の向上を図り、福島市の魅力を県内外に発信することを目的に実施した。

・実施時期

令和5年4月1日(土)～5月31日(水)

※但し、花時計は年間事業として実施

・場 所

メイン会場を「駅前広場」とし、古関裕而ストリート（駅前通り・レンガ通り）をはじめ、周辺の商店街を対象とした。

2. 花ももの木プランター・切り花設置事業の実施

プランターに植栽した「花ももの木」と「切り花」を4月の花見山観光シーズンに合わせて開催した「ふくしま花のまちフェスティバル2023」期間中、古関裕而ストリート（福島駅前通り・レンガ通り）、および福島駅東口・西口広場に設置した。

・設置期間

令和5年4月4日(火)～4月24日(月)

- ・内 容 花ももの木プランター（95鉢）・花見山の切り花（40鉢）を設置した。

2 国際交流の推進

令和6年1月16日に台湾の格安航空会社タイガーエア台湾が運航する福島空港と台湾の桃園国際空港

を結ぶチャーター便が4年ぶりに復活した（週2回、それぞれ1往復ずつ）。

定期便化による台湾からのインバウンドを図るべく関係機関と連携しながら台湾へのプロモーションに取り組んだ。

1. プロモーション活動

(1) 福島市台湾プロモーション

- ・期 間 令和5年10月19日～10月21日
- ・参加者 坪井大雄 副会頭

(2) 東北六県連事業 台湾各機関表敬訪問

- ・期 間 令和5年12月7日～12月10日
- ・参加者 渡邊博美 会頭、安達和久 専務理事

(3) 福島県主催台湾訪問

- ・期 間 令和6年1月16日～1月18日
- ・参加者 坪井大雄 副会頭、職員1名

(4) 福島商工会議所 台湾ミッション

福島空港に4年ぶりとなる台湾からのチャーター便の就航に伴い、台湾と福島 of 双方向の交流を図り、定期便化及び便数増加に繋げることを目的に実施した。

- ・期 間 令和6年3月5日～3月8日
- ・参加者 副会頭、議員事業所、役職員
- ・内 容 ①台日商務交流協進会及び日本台湾交流協会 台北事務所との懇談会
②台北市日本工商会との懇談会

2. その他

(1) 国際化相談窓口の設置による会員事業所の海外展開の支援

(2) ふくしま台湾友好協会による台湾関係機関との連携強化並びに台湾最新情報の提供

3 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進

1. 観光集客拠点と連携した観光情報の発信

(1) 「金わらじ」「紅白わらじ」の展示

平成29年度に創立100周年を記念し製作した「金わらじ」（3m）をコラッセふくしま1階アトリウムに、「紅白わらじ」（3m）を市本庁舎1階へ昨年に引き続き常設展示した。

(2) 「健脚わらじ」の展示

「福島わらじまつり」PRのため、JR福島駅新幹線乗換口に、長さ5mの健脚わらじを展示した。

2. WEB版ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信

アマチュアカメラマンによる福島市の優れた風景写真を撮影していただき、その作品をWeb上に展示する事業を実施した。当事業の実施により、「いつでも・だれでも・どこからでも」福島の四季折々の風景写真を閲覧・利用できるシステムを整備し、写真により福島市の自然の素晴らしさを全国に伝えた。

(1) 作品の希望者への貸借

年 度	作 品 貸 出	
	申込団体数	増 減
令和5年度	0	▲1
令和4年度	1	▲4
令和3年度	5	1

4 昭和の大作曲家・古関裕而氏を未来へつなぐ各種事業の実施

1. 「古関裕而の名曲を聴こう！」事業

(1) 「ふくしまユージックフェス2023」（青年部事業）への支援・協力

- ・開 催 日 令和5年10月15日（日）
- ・場 所 福島駅前通り、まちなか広場
- ・内 容 古関裕而氏作曲の楽曲を中心にプロ・

アマ問わず披露するイベント。交流事業によって繋がりのある他青年部に
出店を依頼した飲食イベント（汁
フェス）も同時開催

(2) 古関裕而氏を紹介するラジオ番組の放送

「栄冠、輝く 古関メロディ～勝利、見守る月桂樹～」

- 放送日時 令和5年6月5日(月)
19時00分～19時30分
- 放送局 ラジオ福島
- 内容 プロ野球殿堂入りを果たした古関裕而氏の足跡をスポーツ音楽中心に振り返った。ラジオ福島開局70周年を記念して行われた月桂樹の植樹式の模様を交え、式に参加した皆さんに古関裕而氏の野球殿堂入りにかける思いを伺った。

5 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力

1. 大相撲大波三兄弟への支援・協力

(1) 「荒汐部屋夏合宿2023in福島市」歓迎バーベキューパーティーの開催

- 開催日 令和5年8月21日(月)
- 場所 アサヒビール園 福島四季の里店
- 荒汐部屋関係 荒汐親方、若元春関他17名
- 出席者 渡邊会頭他63名

(2) 福島市出身荒汐部屋所属力士を囲む子ども餅つき大会の開催

- 開催日 令和6年2月3日(土)
- 場所 エスパル福島 5階 ネクストホール
- 荒汐部屋関係 若元春関、若隆景関、若隆元、丹治、大賀
- 参加者 市内小学生他約300名

(3) 令和6年福島稲荷神社「節分祭」への参加

- 開催日 令和6年2月3日(土)

- 参加者 若元春関、若隆景関、若隆元、丹治、大賀

(4) 大相撲大波三兄弟福島後援会への協力

- 大相撲大波三兄弟「若元春関」「若隆景関」「若隆元」の支援および激励の実施

2. 福島ユナイテッドFCへの支援・協力

(1) オフィシャルクラブパートナー契約による支援

- 福島ユナイテッドFCとオフィシャルクラブパートナー契約をし、福島ユナイテッドFCの主催ゲームにおいて、フィールド看板を掲出した。

(2) サポーターズクラブへの加入促進

- 加入促進チラシの全会員事業所への配布

(3) クラブ活動に関する広報支援

- 所報「ふくしま」並びにホームページでの試合情報等の広報

(4) J2、J1昇格に向けた環境整備への支援

- 「福島市にサッカースタジアムをつくる会」活動の実施

(5) 福島ユナイテッドFC後援会福島支部への協力

- 物心両面にわたる継続的な支援や地域活動への協力

3. 2023ふくしま花ウォークへの支援

- 開催日 令和5年4月8日(土)
- 場所 まちなか広場から6km・11kmのコースで実施された。
- 参加者 約1,000名

4. 第25回ふくしま吾妻荒川・花見山ツデーマーチへの支援

- 開催日 令和5年4月8日(土)・9日(日)

- ・場 所 まちなか広場から荒川沿いに、吾妻総合運動公園まで巡る30km・20km・10kmコースの3コースで実施された。
- ・参 加 者 約1,000名（各日約500名）

5. あづまの郷ウォーク2023への支援

- ・開 催 日 令和5年11月3日（金・祝）
- ・場 所 とうほう・みんなのスタジアムから荒川沿いの3コースで実施された。
- ・参 加 者 約1,500名

6. 第24回 あづま荒川クロスカントリー大会への支援

- ・開 催 日 令和5年12月10日（日）
- ・場 所 とうほう・みんなのスタジアムから荒川クロスカントリーコースの全13コースで実施された。
- ・参 加 者 約1,500名

総括的概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の 発 展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参 加

I F

地域の祭り・ 伝統文化の興隆

- 1 福島わらじまつりの実施
- 2 ふくしま花火大会の実施協力
- 3 ふくしま山車祭りの実施協力

1 福島わらじまつりの実施

第54回 福島わらじまつり

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことから、アルコール類提供の自粛要請や踊り参加人数の制限等を行うことなく例年の輪おどり方式にて開催した。

・開催期日

令和5年8月4日(金) 17:30~20:10
8月5日(土) 17:00~20:10
8月6日(日) 9:30~10:30

・会場

国道13号信夫通り、まちなか広場、さんかく広場、ぱーきんぐパセオ、駅前通り、信夫山(羽黒神社)

・行事内容

① 8月4日(金)

修祓式、わらじおどり、大わらじパレード、創作わらじパレード、絆パレード(東北絆まつりでの演舞と同じ大わらじ・踊り手・太鼓隊によるパレード形式の演舞)

② 8月5日(土)

わらじ作り体験教室、わらじ担ぎ体験教室、わらのわ作り体験教室、わらじおどり体験教室、福島わらじ綱引き、わらじおどり、大わらじパレード、創作わらじパレード、絆パレード、フィナーレ

③ 8月6日(日) 羽黒神社への大わらじ奉納

開催内容	団体数	人数
修祓式	—	40名
わらじおどり	41	2,531名
大わらじパレード	7	200名
創作わらじパレード	10	129名
福島わらじ綱引き	14	210名
わらじ作り体験教室	—	30名
わらじ担ぎ体験教室	—	30名
わらのわ作り体験教室	—	30名
わらじおどり体験教室	—	50名
大わらじ奉納	4	50名
合 計	76	3,300名



- ・開催に向けた協賛金募集への協力
- 開催日 令和5年8月26日(土)
- 会場 吾妻通り、さんかく広場



2 ふくしま花火大会の実施協力

第45回ふくしま花火大会

- ・開催期日
令和5年7月29日(土) 19:30～(1時間程度)
- ・会場
信夫ヶ丘緑地、信夫ヶ丘球場
- ・テーマ
「今始まる 次世代への共創曲」
- ・打上総数
約8,000発

県内の花火業者による打上花火はもちろん豊橋観光コンベンション協会による手筒花火やJRA福島競馬場協賛の音楽花火が福島の夏の夜を彩った。

3 ふくしま山車祭りの実施協力

第15回ふくしま山車祭り

ふくしま山車祭り実行委員会が主催する、第15回ふくしま山車祭りに企画段階より参画した。

今回は会場を市内の吾妻通り・さんかく広場に設定して開催し、地域に伝わる自慢の山車とお囃子を多くの観光客に楽しんでもらった他、東北絆まつりに出演している「仙台すずめ踊り」が特別出演した。

○協力内容 ・実行委員会、担当者会議への出席

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

I G

消費拡大の推進

1 飲食店パンフレット等活用による消費拡大の推進

1. 優待食事券事業「2023ランチで食うポン」の作成・配布

1 飲食店パンフレット等活用による消費拡大の推進

1. 優待食事券事業「2023ランチで食うポン」の作成・配布

物価高騰、人手不足など飲食業界における停滞ムードの払拭、ならびに飲食店の売上増進を目的として、参加店で使用できる優待食事券事業を実施した。

参加飲食店を記載したクーポン付きパンフレットを作成し、通常1,100円超のメニューを食うポンチケット持参のお客様に1,100円（税込）で提供していただく取り組みである。今回の開催では、試験的にパンフレットの電子化を導入することで若年層の利用者層の底上げを狙った。

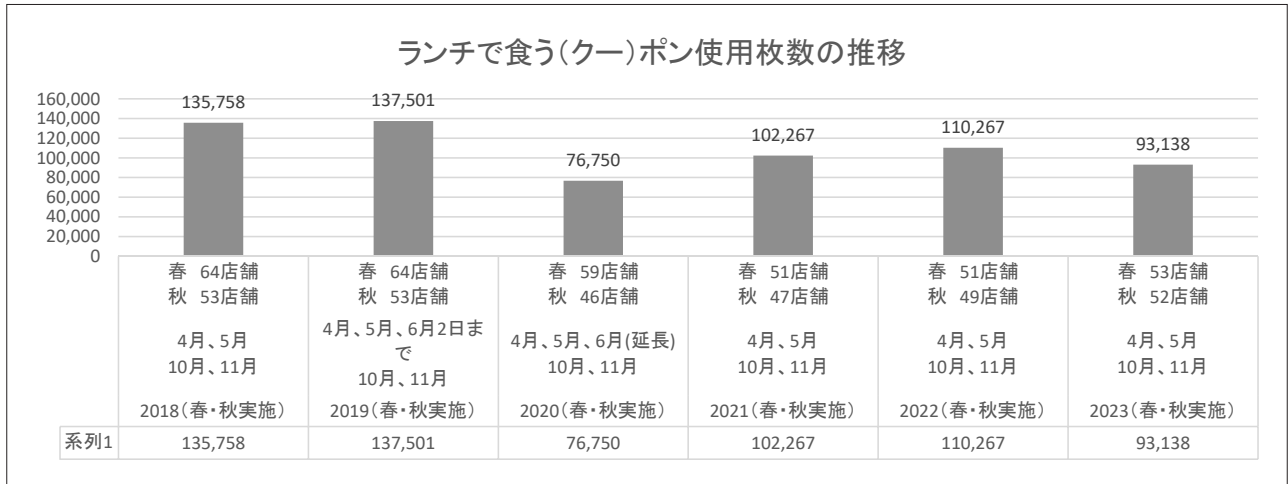
(1) 春のランチで食うポン

- 期 間
令和5年4月1日～令和5年5月31日
- 実 績 クーポン券 41,297枚
- 発行部数 パンフレット…3万部
- 参加店舗 53店舗
福島商工会議所管内：51店舗
松川町商工会管内：2店舗

(2) 秋のランチで食うポン

- 期 間
令和5年10月1日～令和5年11月30日
- 実 績 クーポン券 51,841枚
- 発行部数 パンフレット…4万部
- 参加店舗 52店舗
福島商工会議所管内：48店舗
松川町商工会管内：2店舗
坂町商工管内：2店舗

[クーポン券使用枚数の推移]



総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

Ⅱ 会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

Ⅱ A 小規模事業者の伴走型支援の推進

Ⅱ B 相談支援体制の充実・強化

Ⅱ C 経営革新の推進

Ⅱ D 事業承継・事業再生の支援

Ⅱ E 創業の推進

上記内容については、「[7](#) 経営改善普及事業」(P 96～P 109)で報告

Ⅱ F ビジネス拡大の 推進

- 1 会員事業所応援表彰「福エール賞」会員企業の顕彰
- 2 販路開拓支援事業の実施
- 3 国際化支援事業の実施
- 4 医産連携推進事業の充実

1 会員事業所応援表彰 「福エール賞」会員企業の顕彰

1. 目 的

自社の強みや経営資源を活かしたり、新たな商品・サービス等を開発することなどで努力を重ねられ、業績に好影響「福」をもたらしている事業所を顕彰することによって、会員企業の経営意欲を高めるとともに、地域経済の活性化を図る。

2. 応募方法および審査方法

福島商工会議所議員事業所や役職員等からの推薦による対象事業所を選出し、選考委員会で受賞事業所を決定。

3. 応募期間

令和5年11月1日～12月15日

4. 応募並びに選出事業所数

応募事業所数 5社

※全事業所を表彰対象事業所として選出

5. 受賞事業所（事業所50音順、業種）

(有)菓匠 清泉堂（製造・小売業）

チャリ学工房（小売業）

(株)NAKANO（製造業）

(株)ニックファンズ（製造・飲食業）

(同) みなふく（飲食業）

6. 表彰

福島商工会議所議員総会（3月27日開催）にて表彰式を開催。



2 販路開拓支援事業の実施

1. 2023年販路開拓塾の開催

アフターコロナに向けた販路開拓に取り組む事業者の支援を目的に、コストを掛けることなく集客の効果が見込まれる手法である「SNS活用」や「売場の改善」をテーマとした販路開拓塾を3回シリーズで開催した。

「InstagramとLINE活用で集客・売上大幅UP」

- 開催日 令和5年9月5日(火)
- 場所 福島商工会議所 会議室
- 講師 (株)BESW
代表取締役 田中 千晶 氏
- 参加者数 37名
- 内 容
○SNSを活用した業種別売上戦略
○InstagramとLINEの特徴と活用事例 等

「お客様の心をつかむ売場づくりセミナー」

- 開催日 令和5年10月27日(金)
- 場所 福島商工会議所 会議室
- 講師 (株)エイチ・エー・エル
シニアVMDインストラクター
林 由希恵 氏
- 参加者数 22名
- 内 容
○売場づくり・展示陳列の基礎
○人の心理と色彩の関係 等

「成果に繋がるSNS動画作成のポイント」

- 開催日 令和6年1月26日(金)
- 場所 福島商工会議所 会議室
- 講師 (株)BESW
代表取締役 田中 千晶 氏
- 参加者数 30名
- 内 容
○各SNSの動画の特徴と活用法
○効果的な動画の作成方法と発信方法 等

2. 展示商談会への出展支援の実施

令和5年11月に仙台市で開催された展示商談会において、出展枠2小間を利用した福島商工会議所ブースを設け、出展を希望する食品製造・加工等の会員事業所の出展支援を実施した。

- 商談会名 ビジネスマッチ東北2023
- 日 時 令和5年11月8日(水)
- 会 場 夢メッセみやぎ
- 出 展 者 4事業所
- 出展形態 商工会議所1小間を半分ずつ利用する形で出展
- 全体出展 498企業・団体
- 来場者数 6,072名
- 商談件数 4,015件
- 支援実績 名刺交換60件中、商談成立1件、商談継続7件



3 国際化支援事業の実施

1. 国際化担当窓口の設置

(1) 設置目的

中小企業の海外展開の重要性を鑑み、日々の経営支援・伴走型支援活動の一環として、各種支援機関と連携しながら、海外展開支援相談窓口を設置した。

(2) 実施内容

① 専門家と連携した海外取引相談

相談内容：自社製品の海外進出の可能性等について

対応件数：3件

- ② 海外ビジネスセミナーの開催
- テーマ：「台湾の今を知る ～福島とのビジネスの可能性について～」
- 開催日：令和5年12月5日(火)
- 講師：公財) 日本台湾交流協会台北事務所経済部主任 有田 雄子氏
- 参加者数：40名
- ③ 海外ミッションの実施
- 訪問先：台日商務交流協進会、公財) 日本台湾交流協会台北事務所
- 目的：台湾とのインバウンド、アウトバウンドの対策に向けた相互の特産品の輸出入や事業所の連携を図るための方策等について懇談。
- 参加者数：9名
- ④ その他
- 東北六県商工会議所連合会や福島県が実施する海外ミッションに参加し、現地の経済動向等について視察を実施

4 医産連携推進事業の充実

1. ふくしま医療関連ビジネス研究会の推進

- (1) 会議関係
- 会の運営・活動に関する検討や会員企業の医産連携に向けた取り組み報告等について役員会および研究会を開催した。
- 令和5年7月27日(木) 第1回役員会
 - 令和5年8月9日(水) 第1回研究会
 - 令和5年12月19日(火) 第2回研究会
- (2) 講演会
- 医産連携に向けた講演会を実施した。
- 令和5年7月21日(金)
- テーマ 「遠隔コミュニケーションやテレプレゼンスアバターロボット(テレロボ)を活用した病院、介護分野での課題解決」

講師 iPresence合同会社

代表社員 クリストファーズ

クリスフランシス 氏

- 令和5年12月19日(火)
- テーマ 「介護・医療現場におけるマッスルスーツの導入と活用について」
- 講師 株式会社イノフィス
- 所長 中川 誠也 氏

- (3) 視察会
- 会員企業が医療分野への見識を深めることを目的に視察会を開催した。
- 令和5年10月25日(水)
- 福島県立医科大学保健科学部
- (4) 出展関係
- 研究会および会員企業の活動をPRするため各種展示会に出展した。
- メディカルクリエーションふくしま2023
- 開催日 令和5年11月1日(水)・2日(木)
- 会場 ビッグバレットふくしま(郡山市)
- 内容 研究会として2ブースを確保し会員企業が共同出展を行った。
- [出展企業 4社および研究会]
- (株)アイバック、アサヒ電子(株)、(株)永沢工機、(株)NAKANO
- ふくしま医療関連ビジネス研究会
- (5) 県立医大・大原総合病院との連携事業「職場のお困りごと解決!ものづくり事業」
- 会員企業が医療分野進出の足掛かりとするため、医療機関で勤務されている方々から意見や要望を伺い、参入へ向けたニーズを探るとともに製品開発に活かすことを目的として実施した。

II G

人材育成事業の推進

1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

1. 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施
2. 経営に役立つ！WEBセミナーの配信
3. パソコン教室

2 各種検定試験による商工技能の向上

1. 簿記検定試験
2. リテールマーケティング（販売士）検定試験
3. 珠算能力検定試験
4. PC検定試験
5. 福祉住環境コーディネーター検定試験
6. ビジネス実務法務検定
7. カラーコーディネーター検定試験
8. 環境社会検定試験（ECO検定）
9. ビジネスマネジャー検定試験

1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

1. 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施

(1) 2023人材育成塾「県北技塾」

- ・開催日 令和5年10月3日(火)
～10月31日(火)
- ・開催場所 コラッセふくしま
- ・開催日数 8回（8日間）
- ・受講者数 79名（令和4年実績：99名／8回）
- ・講座内容 次の通り

「鉄鋼材料学～状態図からミクロ組織を予測する～」

日本大学名誉教授 工学博士 藤原 雅美 氏

「SDGsとカーボンニュートラル」

ロイシー環境安全衛生事務所
ISO14001、エコアクション21審査員 白石田良一 氏

「人と仕事を動かすための現場リーダー・管理者の基本行動」

ポリテクセンター福島 電気・電子技術分野
職業訓練指導員、TWIトレーナー（改善の仕方）
藤村 伸治 氏

「デジタル技術で理解を深める材料力学」

福島県ハイテクプラザ 材料技術部 金属・物性科
専門研究員 工藤 弘行 氏

「3D溶接マスクを活用した溶接技能の継承」

ポリテクセンター福島 金属技術分野（溶接技術）
職業訓練指導員 藪内 俊作 氏

「腐食の基礎」

福島県ハイテクプラザ 材料技術部 金属・物性科
主任研究員 橋本 政靖 氏

「生産管理の基礎と応用」

国立大学法人 福島大学 教育研究院
教授（共生システム理工学類担当） 樋口 良之 氏

「機械学習の基礎と利用」

ポリテクセンター福島 電気・電子技術分野
職業訓練指導員 大石 節 氏

2. 経営に役に立つ！WEBセミナーの配信

新型コロナ対策・一般経営・研修等、600本以上のセミナーを無料でネット配信した。

- 配信期間 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)
- 視聴回数 5,053回
- 視聴セミナー数 1,234本
- 視聴者数 2,312名

3. パソコン教室 (福島商工会議所生産性向上IT研修事業)

1. 委託先 (株)ミライフ
(令和6年3月現在、全国138商工会議所138教室で受託運営)
2. 開講場所 チェンバおおまち
3. 授業内容
 - インストラクターが常駐して指導
 - 受講料は1回(50分)1,100円の固定制。各自の都合によって何時間受講しても可。
4. 在籍者数 224人

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

2 各種検定試験による商工技能の向上

1. 簿記検定試験（主催：日本商工会議所）

回 次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度 合 計	昨年度 合 計	対比増減
		1 級	2 級	3 級			
第164回	5 年 6 月11日（日）	17 (2)	23 (3)	48 (17)	88 (22)	148 (35)	▲ 60 (▲ 13)
第165回	5 年11月19日（日）	24 (2)	19 (2)	176 (37)	219 (41)	248 (35)	▲ 29 (6)
第166回	6 年 2 月25日（日）	－ (－)	93 (2)	97 (21)	190 (23)	250 (58)	▲ 60 (▲ 35)
合 計		41 (4)	135 (7)	321 (75)	497 (86)	646 (160)	▲149 (▲ 74)

受験者数の推移

年 度	1 級	2 級	3 級	合 計	対前年比
令和 5 年度	41	135	321	497	▲149
令和 4 年度	39	217	390	646	▲146
令和 3 年度	37	287	468	792	▲ 65

【各級の程度・能力】

1 級 公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門で、1 級に合格すると税理士試験の受験資格が得られる。大学で専門に学ぶ程度の商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算を習得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を踏まえて経営管理や経営分析ができる。

2 級 株式会社の経営管理に役立つ。企業の財務担当者として必要な高校（商業高校）程度の商業簿記、工業簿記を習得している。財務諸表を読む力が身に付き、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。

3 級 企業に働く者の必須の基礎知識が身に付き、商品や中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もある程度できる。経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。

2. リテールマーケティング（販売士）検定試験（主催：日本商工会議所）

令和 3 年度からオンライン検定試験が導入され、受験者と試験会場の都合で随時受験が可能になった。

回 次	施行年月日	級	受験者数（合格者数）	前年度受験者数（合格者数）
オンライン検定試験		1 級	1（ 0）	0（ 0）
		2 級	94（ 44）	90（ 65）
		3 級	155（ 60）	156（ 86）
合 計			250（104）	246（151）

受験者数の推移

年 度	1 級	2 級	3 級	合 計	対前年比
令和 5 年度	1	94	155	250	4
令和 4 年度	－	90	156	246	19
令和 3 年度	－	102	125	227	▲58

3. 珠算能力検定試験（主催：日本商工会議所）

回 次	施行年月日	受験者数（合格者数）						今年度 合 計
		1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	
第228回	令和 5 年 6 月25日（日）	23 (7)	20 (5)	17 (12)	4 (3)	3 (1)	3 (3)	70 (31)
第229回	令和 5 年10月22日（日）	16 (6)	26 (12)	17 (9)	9 (8)	8 (7)	10 (10)	86 (52)
第230回	令和 6 年 2 月11日（日）	13 (2)	25 (11)	22 (11)	3 (2)	7 (7)	6 (4)	76 (37)
合 計		52 (15)	71 (28)	56 (32)	16 (13)	18 (15)	19 (17)	232 (120)

受験者数の推移

年 度	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合 計	対前年比
令和 5 年度	52	71	56	16	18	19	232	▲48
令和 4 年度	66	67	102	13	18	14	280	▲16
令和 3 年度	73	85	95	13	14	16	296	62

【各級の程度・能力】

	【みとり算(10題)】	【かけ算(20題)】	【わり算(20題)】
1 級	10口 100字	実法合わせて11けた	法商合わせて10けた
2 級	10口 80字	実法合わせて9けた	法商合わせて8けた
3 級	10口 60字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
4 級	10口 50字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
5 級	10口 40字	実法合わせて6けた	法商合わせて5けた
6 級	10口 30字	実法合わせて5けた	法商合わせて4けた

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

4. PC検定試験（主催：日本商工会議所） ※ネット試験認定校により随時実施

級		施行回数	受験者数 (合格者数)	今年度合計
文書作成	2 級	11	11 (2)	24 (15)
	3 級	12	12 (12)	
	ベーシック	1	1 (1)	
データ活用	2 級	4	4 (2)	22 (18)
	3 級	17	17 (15)	
	ベーシック	1	1 (1)	
プレゼン資料作成	2 級	2	2 (1)	10 (7)
	3 級	8	8 (6)	
合 計		56	56 (40)	56 (40)

受験者数の推移：過去3年

年 度	文書作成			データ活用			プレゼン資料作成		合 計	対前年比
	2 級	3 級	ベーシック	2 級	3 級	ベーシック	2 級	3 級		
令和5年度	11	12	1	4	17	1	2	8	56	▲40
令和4年度	13	25	6	10	23	6	0	13	96	▲ 6
令和3年度	12	28	4	4	26	15	1	12	102	5

【各級の程度・能力】

文書作成	2 級	与えられた情報を整理・分析し、参考となる文書を選択・利用して、状況に応じた適切なビジネス文書、資料等を作成することができる。
	3 級	指示に従い、ビジネス文書の雛形、既存文書を用いて、正確かつ迅速にビジネス文書を作成することができる。
	ベーシック	ワープロソフトの基本的なスキルを有し、企業実務に対応することができる。
データ活用	2 級	表計算ソフトを用い、当該業務に関する最適なデータベースを作成するとともに、適切な方法で分析し、表やグラフを駆使し業務報告・レポート等ができる。
	3 級	表計算ソフトを用い、指示に従い正確かつ迅速に業務データベースを作成し、集計、分類、並べ替え、計算、グラフ作成等ができる。
	ベーシック	表計算ソフトの基本的な操作スキルを有し、企業実務に対応することができる。
プレゼン資料作成	2 級	与えられた情報を整理・分析し、図解技術やレイアウト技術、カラー表現技術等を用いて、適切で分かりやすいプレゼン資料を作成することができる。
	3 級	指示に従い、プレゼン資料のひな型や既存の資料を用いて、正確かつ迅速にプレゼン資料を作成することができる。

以下、東京商工会議所主催の検定試験

5. 福祉住環境コーディネーター検定試験

6. ビジネス実務法務検定試験

7. カラーコーディネーター検定試験

8. 環境社会検定試験（ECO検定）

9. ビジネスマネジャー検定試験

上記5つの検定試験については、令和3年度からIBT方式とCBT方式による施行に変更となったことに伴い、受験者数の把握方式が変更となったため、個別の受験者数の掲載を取りやめます。

IBT方式……インターネットを通じて自身のパソコンで受験する方式。

試験期間内で都合の良い日時を受験者が選択し、自宅や会社等で受験が可能。

CBT方式……全国300ヶ所以上のテストセンターにあるコンピューターを使った試験方式。

受験に必要なパソコン、ヘッドセットは会場が用意。

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

Ⅱ H 雇用対策事業の 推進

1 求人・求職間のミスマッチ解消 に関すること

1. 会員企業人事担当者と高等学校就職担当
教諭との意見交換会の開催

2 健康経営に関すること

1. 健康経営セミナーの実施

1 求人・求職間のミスマッ チ解消に関すること

1. 会員企業人事担当者と高等学校就 職担当教諭との意見交換会の開催

高校と企業の連携強化と相互理解により、新規高卒者雇用環境の改善および学生の就職支援を図ることを目的として、会員企業の人事担当者と高等学校の就職担当者との意見交換会を開催した。

また、意見交換会開催前に高等学校就職担当の先生を対象とした企業説明会を実施し、(株)大丸工務店、こころネット(株)の2社から企業概要等の説明を受けた。

【企業説明会】

- ・開催日 令和5年10月31日(火)
- ・開催場所 ウェディングエルティ
- ・説明企業 (株)大丸工務店
こころネット(株)
- ・出席者数 高等学校 10校11名

【意見交換会】

- ・開催日 令和5年10月31日(火)
- ・開催場所 ウェディングエルティ
- ・出席者数 会員企業 9社9名
高等学校 10校11名
雇用育成委員会 13名
中小企業振興委員会 1名
福島公共職業安定所 1名
福島県商工労働部雇用労政課 1名
福島市商工観光部産業雇用政策課 1名
- ・意見交換内容
 - ①高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表
 - ②会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表
 - ③意見交換

2 健康経営に関すること

1. 健康経営セミナーの実施

本県における心疾患・脳血管疾患などの生活習慣病の死亡率が上昇している傾向と、少子高齢化等による労働人口の減少が予想される中、従業員の健康の維持・増進と併せ、事業所の生産性向上を高めていくことが企業の継続的発展に今後重要な要素になると考え、下記の日程において健康経営セミナーを実施した。

〈第1回〉

- ・日 程 令和5年8月7日(月)
- ・場 所 クーラクーリアンテサンパレス
- ・内 容

第1部「人生100年時代の貯筋大作戦」

講師 (株)エヌジェイアイ

健康経営営業部 仲田 貴之 氏

第2部「働く人の熱中症対策」

講師 大塚製薬(株)

課長補佐 野崎 石松 氏

〈第2回〉

- ・日 程 令和5年12月1日(金)
- ・場 所 福島商工会議所 会議室
- ・内 容

「ストレスマネジメントのすすめ～気持ちの切り替え術～」

講師 日本メンタルアップ支援機構

代表理事 公認心理士 大野 萌子 氏

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

Ⅱ | 各種調査・情報提供

1 登録・申請・検査業務の実施

1. 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
2. 容器包装リサイクル業務の実施
3. 貿易関係証明書の発行

2 地域経済に関する各種調査の実施

1. LOBO（早期景気観測）調査
2. 中小企業景況調査
3. 経営状況等に関する調査

1 登録・申請・検査業務の実施

1. 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施

- (1) 受託先
独立行政法人環境再生保全機構
- (2) 受託業務内容
 - ① 浜通り地区（いわき、相馬、原町）を除く県内に事業所を有する汚染負荷量賦課金納付義務者に対する、申請書、添付書類および納付書の送付
 - ② 納付義務者に対する制度の啓蒙および指導
 - ③ 申告書類の受理等の業務
- (3) 取扱数
汚染負荷量賦課金取扱事業所数（87件）

2. 容器包装リサイクル業務の実施

- (1) 受託先
公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
- (2) 受託業務内容
 - ① ガラス瓶、PETボトル、紙製容器、プラスチック製容器・販売を行う事業所を「特定事業者」として位置づけ、リサイクルにかかる経費の一部に充てるための委託料支払業務の補助
 - ② 委託料の申請には「紙申請」および「オンライン申請」があり、「紙申請」を行う事業所のオンライン申請の代行業務
 - ③ 容器包装リサイクル制度の説明会の実施
- (3) 取扱数
 - ① 紙申請 6社
 - ② オンライン申請 21社

3. 貿易関係証明書の発行

商工会議所が発給する貿易関係証明書は、真正・公正な証明として海外でも認知されている。会員事業所の円滑な海外取引のために発給業務および相談に対応した。

- 証明内容 原産地証明、サイン証明 他
- 発給件数 3,719件

発給件数

年 度	合 計	対前年比
令和5年度	3,719	1,548
令和4年度	2,171	1,561
令和3年度	610	▲ 269

2 地域経済に関する各種調査の実施

1. LOBO（早期景気観測）調査

(QUICK SURVEY OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK)

LOBO調査は、商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査・集計するもの。その結果を景気対策等に関する意見活動等に資することを目的に実施した。

- 調査内容
売上・採算・仕入単価・従業員の状況および業界として当面する問題など
- 調査対象
管内3事業所 ※組合含む
- 調査回数
毎月1回（計12回）

2. 中小企業景況調査

管内中小企業の景況ならびに経済動向に関する情報の収集および分析を行い、全国・東北地域と比較し、管内業況を把握することで中小企業関係機関の施策および指導、ならびに一般企業者の経営の参考にすることを目的として実施した。

- 調査内容
売上高、採算、設備投資、経営上の問題点等について
- 調査対象
管内52事業所（製造業10社、建設業3社、卸売業7社、小売業19社、サービス業13社）
- 調査回数
4半期に1回実施（計4回）
- そ の 他
当所議員事業所を中心に52社に同様の調査を行い、全104社の結果をまとめ定期刊行物「所報ふくしま」およびホームページで発表。

3. 経営状況等に関する調査

当所の今後の事業や経営支援策の参考とするため、会員事業所が直面している経営課題について調査を実施した。

- 調査内容

売上・採算の予想、従業員の過不足、賃金改定の状況、原材料・燃料等の高騰に伴う価格転嫁の状況、融資の返済状況等について

- 調査対象

全会員事業所

- 調査回数

令和5年7月より開始、4半期に1回実施
(計3回)

Ⅱ J 業種別振興 事業の推進

- 1 食品商業に関すること
- 2 生活関連商業に関すること
- 3 工業に関すること
- 4 建設業に関すること
- 5 金融・経営支援業に関すること
- 6 観光・飲食業に関すること
- 7 情報・通信業に関すること
- 8 不動産業に関すること
- 9 健康・社会サービス業に関する
こと

※ 1～9については、「Ⅵ 会議 6部会」
(P31～P39)で報告

Ⅱ J

業種別振興事業の推進

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

Ⅱ K 福利厚生の実

1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実

1. 生命共済制度等の普及・拡大
2. 共済加入者還元バスツアーの開催

2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進

1. 生活習慣病健診の実施
2. 人間ドック健診の実施

3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実

1. 生命共済制度等の普及・拡大

(1) 生命共済制度（愛称「エール共済」）

（令和6年3月31日現在）

- ・事業所数 1,213事業所
- ・加入者数 5,623人
- ・加入口数 7,492口

◆給付金・保険金の支払状況

給付の種類		年間累計	
		件数	金額（円）
独自給付金	結婚祝金	36	385,000
	出産祝金	60	670,000
	事故通院給付金	44	1,010,000
	病気入院給付金	102	2,920,000
	遺児育英給付金	1	50,000
	検定合格祝金	2	5,700
	小 計	245	5,040,700
アクサ給付金	事故入院給付金	25	2,745,000
	死亡給付金	11	25,800,000
	高度障害給付金	0	0
	ガン入院一時金	23	560,000
	6大生活習慣病入院一時金	17	230,000
	ガン先進医療一時金	0	0
	小 計	76	29,335,000
給 付 合 計		321	34,375,700

(2) 特定退職金共済制度(令和6年3月31日現在)

- ・事業所数 128事業所
- ・加入者数 947人
- ・加入口数 6,091口

◆退職給付金の支払状況

件数・金額 給付の種類	年間累計	
	件数	金額(円)
退職給付金	86	74,220,251
解約手当金	0	0
遺族給付金	2	1,606,465
給付合計	88	75,826,716

(3) 個人保険(商工会議所福祉制度)

(令和6年3月31日現在)

- ・事業所数 2,320事業所
- ・加入者数 3,289人

◆保険制度別の加入状況

制度No.	制度名	事業所数	加入者数
702	大型損保セット	66	75
711	医療保険プラン	27	29
721	個人年金プランS	28	28
731	ガン保険	6	7
735	ガン医療	459	637
751	終身保障プラン	47	51
801	総合	1,300	1,999
845	定期保険群集団	187	214
851	低払型定期保険	200	249
合 計		2,320	3,289

2. 共済加入者還元バスツアーの開催

共済加入事業所への謝恩事業として、日帰り旅行を実施した。

- ・実施日 令和5年11月2日(木)、7日(火)
- ・参加人数 106名(56事業所)
- ・行先 いわき方面

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進

1. 生活習慣病健診の実施

会員事業所の福利厚生の充実・健康管理に寄与することを目的に生活習慣病健診を実施した。労働安全衛生法の診断項目やメタボリックシンドローム症候群の健診項目にも対応した内容とした。

- 実施期間 令和5年9月11日(月)～16日(土) (6日間)
- 受診者数 97事業所・414名

2. 人間ドック健診の実施

会員事業所の役員・従業員およびその家族の方を対象に会員価格の特別料金で人間ドックの提供を行った。

- 実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- 受診者数 60名

3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

会員事業所において永年勤続された優良な従業員に対し、日本商工会議所会頭、福島商工会議所会頭名で表彰するとともに記念品を贈呈した。

- 表 彰 日 令和5年11月28日(火)
- 会 場 ウェディングエルティ
- 受章者数 48事業所176名



Ⅲ

魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

Ⅲ A

商工会議所の運営強化

1 運営強化のための会議等の充実

1. 常議員会・議員懇話会の充実
2. 議員親睦事業の開催
3. 福島市新年市民交歓会の開催

2 部会・委員会の運営強化

1. 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換
2. 正副会頭と部会長・委員長会議

3 会員サービスの充実

1. オリジナルカレンダーの作成
2. 会員交流パーティーの開催

4 女性会・青年部の運営支援と連携強化

5 外郭団体との連携

1. 福島市商店街連合会
2. 福島市商店街連合会青年部
3. 福島青色申告会連合会
4. 福島市青色申告会
5. 福島県珠算連盟
6. 福島珠算連盟
7. 福島エネルギー懇談会
8. 東北経済連合会福島地域懇談会
9. 福島県警察官友の会連合会
10. 福島地区警察官友の会
11. 福島県自衛隊協力会連合会
12. 福島市自衛隊協力会
13. 福島わらじまつり実行委員会
14. 福島リサイクル推進協議会
15. ふくしま台湾友好協会
16. 福島市にサッカースタジアムをつくる会
17. 大相撲大波三兄弟福島後援会

1 運営強化のための会議等の充実

1. 常議員会・議員懇話会の充実

地域経済再生のために議員が意見を交わし、それぞれの知見や情報の共有を図るため、常議員会と議員懇話会を積極的に開催した。

- ・常議員会 計5回開催
- ・議員懇話会 計2回開催

2. 議員親睦事業の開催

(1) 議員親善ゴルフ大会

第1回 (第241回)	開催日 場 所 参加数 表 彰	令和5年6月14日(水) 福島ゴルフ倶楽部民報コース 11名 ※雨天中止
第2回 (第242回)	開催日 場 所 参加数 表 彰	令和5年8月24日(木) ボナリ高原ゴルフクラブ 18名 優勝 畑中 光司 氏 準優勝 菅野日出喜 氏
第3回 (第243回)	開催日 場 所 参加数 表 彰	令和5年10月13日(金) 東蔵王ゴルフ倶楽部 15名 優勝 菅野日出喜 氏 準優勝 河原田浩喜 氏
第4回 (第244回) 議員・女性会・ 青年部交流	開催日 場 所 参加数 表 彰	令和5年11月11日(土) 福島ゴルフ倶楽部民報コース 13名 優勝 池崎 雅人 氏 準優勝 畑中 光司 氏

(2) 議員忘年会

- ・開催日 令和5年12月6日(水)
- ・場 所 ウェディングエルティ
- ・参加者 94名(来賓14名、議員等80名)

Ⅲ A

商工会議所の運営強化

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙 役員・議員 の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I 活力ある 福島の創造

VII 事業 II 会員事業所 の発展

VII 事業 III 魅力ある 商工会議所

VII 事業 経営改善 普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入 および連携

XI その他の 会議等への 参加

3. 福島市新年市民交歓会の開催

年頭にあたり、会員事業所をはじめとした地域商工業者と市長、福島市幹部の参加により各々の年頭所信の表明、参加者の相互交流を図るために実施した。

今年度からDX推進を目的とし、オンライン申請を活用した開催となった。

- ・開催日 令和6年1月4日(水)
- ・場 所 ウェディングエルティ
- ・参加者 658名

2 部会・委員会の運営強化

1. 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換

各部会・委員会の活動内容について議員間で共通の認識を持つことで、より活動の活性化を図ることを目的に議員懇話会を開催し、各部部长・委員長よりそれぞれの活動内容について説明をした。

- ・開催日 令和6年3月1日(金)(議員懇話会)
- ・内 容 「各部会・委員会の令和5年度事業概要並びに令和6年度事業計画について」
(各部部长並びに委員長から説明)

2. 正副会頭と部部长・委員長会議

福島商工会議所の活動内容並びに課題等について共通の認識を持つことで、今後の部会活動ならびに委員会活動の参考にさせていただくことを目的に開催した。

- ・開催日 令和6年1月24日(水)
- ・内 容 「各部会・委員会の事業活動報告および課題報告について」
(各部部长並びに委員長から説明)
[意見交換]
「福島商工会議所の活動内容並びに課題について」

3 会員サービスの充実

1. オリジナルカレンダーの作成

会員事業所へのサービス事業の一環として、当所オリジナルカレンダーを作成した。

テーマ 「古関裕而野球殿堂入り記念」

～勝利を信じて、仲間とともに！

古関裕而とスポーツ応援歌～

〈第一楽章〉

古関先生の野球殿堂入りに向けて、2018(平成30)年に福島市、福島商工会議所、福島商高同窓会、福島民報社が発起人を組織、野球団体、大学同窓会、マスコミが加わり「古関裕而氏殿堂入りを実現する会」が設立され、野球殿堂博物館に推薦書を提出するなどの活動が続けてきました。古関先生は4年連続で特別表彰にノミネート、5度目の挑戦で見事栄冠をつかみ取りました。2024年版オリジナルカレンダーは、2023年1月に野球殿堂入りが決まった古関先生の功績を記念し、古関先生の作品群に焦点を当てた古関先生シリーズの第三弾です。

当所会員事業所および各関係機関へ配布した他、郵送・窓口受付による販売も行った。

作成部数 4,100部

仕 様 A2版カラー7ページ



2. 会員交流パーティーの開催

会員サービス事業の一環として、会員事業所に対する日ごろの感謝を示す「会員交流パーティー」を昨年に引き続き開催した。

- ・開催日 令和5年8月28日(月)
- ・会 場 ウェディングエルティ
- ・参加者 203名



(3) コラッセ夢ばざー (第40回バザー)

例年、地域社会福祉への貢献を目的として開催しているが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、会員のみで開催した。



4 女性会・青年部の運営支援と連携強化

1. 女性会の活動状況

地域経済の担い手たる企業の女性経営者および社会におけるリーダーの集まりとして自己研鑽に励むとともに会員間の連携を図り、また地域に根差す企業として福島の復興と地域の発展のための事業活動に取り組んだ。

(1) 会議の開催

① 第43回通常総会

- ・開 催 日 令和5年5月25日(木)
- ・会 場 レストランKi-ichigo
- ・出席者数 24名

(2) 研修会・全体会の開催

講演会やわらじおどりへの参加など、経営者としての資質向上及び会員親睦事業等の全体会を実施した。

(年間4回開催)



(4) 花時計の花植替えおよび維持・管理

福島に訪れた方々をきれいな花でお出迎えし、「花のまち ふくしま」を印象づけるために、平成20年4月からJR福島駅東口駅前広場に設置している「巨大な花時計」が福島駅前のシンボルとして定着するように、福島明成高校の協力で植替えを定期的に行うなどPRおよび年間の維持管理に努めた。

(5) 信夫山彼岸花プロジェクト

(一財)福島県遺族会の「恒久平和を託す彼岸花(悲願花)」を咲かせる活動に賛同・支援するとともに、県都福島市のシンボルである信夫山に彼岸花の名所づくりを行うことで、秋の観光客集客を推進した。

2. 青年部の活動状況

地域を支える青年経済人として、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献していくことを目的に『新たな一歩』～その先に向かって未来につなぐ～を令和5年度テーマに掲げて下記の事業を実施した。

(1) 総会の開催

[第39回通常総会]

- ・開催日 令和5年4月20日(木)
- ・会場 クーラクーリアンテサンパレス
- ・出席者数 75名(委任状出席含む)

[臨時総会]

- ・開催日 令和5年12月21日(木)
- ・会場 クーラクーリアンテサンパレス
- ・出席者数 67名(委任状出席含む)

(2) 定例会の開催

5月から3月まで毎月の講演会や会員親睦事業等の定例会を実施した。

開催日時・場所	出席者数	内 容
R 5. 5. 25(木) 18:00～ うまか粋亭	33名	5月定例会「Who are you? ～ネタのタネ～」
R 5. 6. 15(木) 18:30～ アオウゼ大活動室	40名	6月定例会「程よく健康！」
R 5. 7. 8(土) 8:00～ 市内名所旧跡	25名	7月定例会「野地利彦直前会長慰労会」
R 5. 8. 4・5・6 (金、土、日) 終日 福島市内	約40名	8月定例会「第54回福島わらじまつり」
R 5. 9. 17(日) 8:30～ 四季の里	20名	9月定例会「あなたのおそばで芋煮会」
R 5. 10. 15(日) 9:00～ 駅前通り まちなか広場	約40名	10月定例会「ふくしまユージックフェス2023」
R 5. 11. 16(木) 18:30～ 福島商工会議所	28名	11月定例会「コミュニケーションスキル向上セミナー」
R 5. 12. 21(木) 19:00～ クーラクーリアンテサンパレス	45名	12月定例会「クリスマスパーティー」※臨時総会後開催
R 6. 1. 18(木) 18:00～ クーラクーリアンテサンパレス	40名	1月定例会「新春セミナー・新年会」
R 6. 2. 15(木) 18:30～ ウィズもとまち	36名	2月定例会「委員会活動報告会」
R 6. 3. 21(木) 18:00～ ウェディングエルティ	45名	3月定例会「卒業生送別会」

【10月定例会：ふくしまユージックフェス2023】

- 日時：令和5年10月15日（日）11：00～
- 会場：福島駅前通り・まちなか広場
- 主催：福島商工会議所青年部・福島市
（文化振興課補助金活用事業）
- 共催：福島商工会議所
- 参加者：一般来場者約2,000名、福島商工会議所青年部40名
- 出演者：合計6組の出演者が演奏。
福島東陵高等学校ダンス部、
MANAMI、DEFROCK、YochiYochi
Ω、ベイベーブー、県立福島高等学校書道部
- 目的：音楽の街として古関裕而氏が残したメロディーを継承するとともに、福島市民や来福した観光客の方に効果的にPRすることで古関氏の功績を広める。また、福島市の活性化に繋げる。
- 内容：本事業は、「音楽」「食」「スポーツ」の三つのテーマに沿って、オール福島YEGとして行った。
音楽では、古関氏の楽曲を出演者に演奏もしくは歌唱していただき、古関楽曲の新たな発見を来場者に感じていただき、食では当YEGの交流団体にご協力いただき、各地の味を楽しめる「汁」を提供。来場者には様々な土地の良さを「知る」機会を提供したほか、スポーツは、頑張る子供たちと音楽とのコラボレーション企画を行った。
各団体よりブース出店を頂くことで各地域の食の魅力をダイレクトにアピールした。

5 外郭団体との連携

1. 福島市商店街連合会

商店街販売促進事業、従業員の研修、商店および商店街の連絡

2. 福島市商店街連合会青年部

青年経営者の資質の向上と市商連事業に対する協力

3. 福島青色申告会連合会

青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動

4. 福島市青色申告会

青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動

5. 福島県珠算連盟

珠算の普及および技能の向上に関する事業

6. 福島県珠算連盟

珠算の普及および技能の向上に関する事業

7. 福島エネルギー懇談会

エネルギー問題の調査・研究に関する事業

8. 東北経済連合会福島地域懇談会

東経連の会議への出席や県内での講演会の開催および東経連活動を円滑に行なうための情報提供

9. 福島県警察官友の会連合会

福島県警察官の士気の高揚を図るための支援事業

10. 福島地区警察官友の会

福島警察署警察官の士気高揚を図るための支援事業

11. 福島県自衛隊協力会連合会

自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力

12. 福島市自衛隊協力会

自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力

13. 福島わらじまつり実行委員会

わらじまつり実行と宣伝普及、企画検討
【福島わらじまつり実行委員会】
【福島夏まつり委員会】

14. 福島リサイクル推進協議会

事業所の廃棄物を資源化するための効率的な分別回収事業

15. ふくしま台湾友好協会

双方の観光・経済・文化等の交流促進並びに情報交換および親善協力

16. 福島市にサッカースタジアムをつくる会

福島ユナイテッドFCのJ2、J1昇格のためのサッカースタジアムの早期整備に向けた活動

17. 大相撲大波三兄弟福島後援会

大相撲大波三兄弟「若元春関」「若隆景関」「若隆元」の支援および激励の実施

Ⅲ B

運営基盤の強化

1 議員・職員による新規会員加入促進

2 会員事業所の巡回訪問

1 議員・職員による新規会員加入促進

運営基盤強化の取り組みの一環として、議員・職員一丸となった新規会員の加入促進に努めた。

2 会員事業所の巡回訪問

平成21年度から始めた全会員事業所の巡回訪問。約3,700の会員を全職員で訪問し、経営支援に関する情報提供や相談事項への対応に努めた。

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造VII 事業 II
会員事業所の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

Ⅲ C

事務局機能の強化

1 職員の経営支援能力等の向上

1 職員の経営支援能力等の向上

日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会等が主催する各種研修会等に職員を積極的に派遣し資質向上を図った。

人材育成・経営課題解決のためのデジタル化支援セミナー

ウェブ解析士協会 令和5年4月25日

税務・財務診断基礎講習

中小企業大学校 令和5年6月5日～6月30日

経営指導員研修会（第1回）

福島県商工会議所連合会 令和5年6月15日・6月16日

経営安定特別相談事業研修

日本商工会議所（WEB） 令和5年6月23日

共済担当職員研修

日本商工会議所 令和5年6月28日・6月29日

経営指導員全国研修会

日本商工会議所 令和5年7月6日・7月7日

商工会議所若手・中堅職員研修

日本商工会議所 令和5年7月24日・7月25日

経営診断基礎講習

中小企業大学校 令和5年9月11日～10月6日

共済業務担当者研修

福島県商工会議所連合会 令和5年9月21日

経営診断研修

中小企業大学校（WEB） 令和5年9月22日・9月29日

補助員研修会

福島県商工会議所連合会 令和5年10月19日・10月20日

管理職対象メンタルケア向上・労務管理研修

福島県商工会議所連合会 令和5年10月23日

経営指導員研修会（第2回）

福島県商工会議所連合会 令和5年11月16日～11月17日

電子申請等における新システム研修

日本商工会議所（WEB） 令和5年11月24日

海外展開支援担当者研修

日本商工会議所 令和5年12月4日・12月5日

新入職員担当者研修

福島県商工会議所連合会 令和6年1月25日・1月26日

会員増強研修

日本商工会議所 令和6年2月21日・2月22日

Ⅲ D

情報収集力と 発信力の強化

1 情報戦略の構築

1. 情報発信の強化
2. 未加入事業所と市民への発信情報の強化
3. マスコミとの意見交換会の開催

2 所報ふくしまの充実

1. 所報ふくしまによる情報発信
2. DM配送サービスによる企業情報の発信
(企業情報宅配便)

3 物産展示室における情報発信の強化

1 情報戦略の構築

1. 情報発信の強化

(1) LINE公式アカウントの運営

イベント情報や当所主催事業に関するお知らせをタイムリーに配信した。

- 登録者数 1,497名

(2) Instagram公式アカウントの運営

当所主催事業を中心に配信し、イベント等の周知を積極的に図った。

- フォロワー数 388名

(3) ホームページの改修

令和5年12月1日に公式ホームページを全面リニューアルした。より見やすく、探しやすいデザインへと一新し、また、知りたい情報をスムーズに入手できるよう、カテゴリーごとに掲載する情報を整理した。

2. 未加入事業所と市民への発信情報の強化

(1) ラジオによる情報発信

経営支援に関する情報や当所主催のイベント情報、商工会議所のPRを福島コミュニティ放送(FM-POCO)で行った。

20秒のスポットCMを随時入れ、コロナ禍における当所経営相談のご紹介や、「ランチで食うボン実施中」などのメッセージを発信した。

3. マスコミとの意見交換会の開催

調査事項やイベント等の情報発信のために市内報道機関との懇談会を定期的を開催した。

- 報道機関：市内の報道機関17社
(新聞・テレビ・ラジオ)
- 開催頻度：毎月1開催(計12回)

回	開催年月日
第1回	5年4月28日
第2回	5年5月24日
第3回	5年6月28日
第4回	5年7月27日
第5回	5年8月28日
第6回	5年9月27日
第7回	5年10月30日
第8回	5年11月29日
第9回	5年12月27日
第10回	6年1月31日
第11回	6年2月28日
第12回	6年3月21日

2 所報ふくしまの充実

1. 所報ふくしまによる情報発信

中小企業相談所からの各種制度の案内、当所主催の事業等に関するお知らせ、特色ある会員事業所の取り組みなどを掲載した。

表紙には、「福エール賞」の受賞事業所を中心に掲載し、特集企画と連動しながら頑張る会員事業所を応援するメッセージを込めた。

- 発行日 毎月10日
- 発行部数 4,500部
- ページ数 全16ページ

令和5年度 特集内容

4月号	動き出した観光需要を取り込もう キーワードは「デジタル化」と「サステナブル」
5月号	物流危機を食い止めよ 2024年問題に全業種で取組もう
6月号	海外に売って簡単?! 円安の今こそ輸出に取り組むチャンス
7月号	導入まで3ヶ月を切る インボイス制度への対応待ったなし
8月号	「改正電子帳簿保存法」 準備はできていますか?
9月号	天災は忘れた頃にやって来る 危機管理と事業継続計画(BCP)
10月号	掛け声だけの「働き方改革」にさようなら 真の「ワーク・ライフ・バランス」とは
11月号	南伸工事が進む福島西道路
12月号	企業の社会的責任と人権尊重
1月号	人材不足時代を乗り越える
2月号	知ろう、行こう 福島空港から台湾へ
3月号	価格転嫁が好循環のカギを握る

2. DM配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）

所報「ふくしま」に会員事業所のチラシやパンフレットを同封し、販路拡大に役立ていただくことを目的としてサービスを実施した。

- 利用数 89件（前年比4件増）
- 利用例 ①自社PR・事業内容の案内
②商品・新サービス
③各種イベント・セミナー開催案内など

3 物産展示室における情報発信の強化

会員事業所の販路開拓を支援するため、同室の一角に各社こだわりの逸品を展示するスペースを令和3年10月に新設した。

今後も半年を目途に展示内容を入れ替え、来所者へのPRを図る。

同室では引き続き、新型コロナウイルス対策支援情報を中心とするチラシ・パンフレット、書籍等を整備して各種情報を提供した。

また、平成29年度の創立100周年記念事業「小学生作文コンクール」で応募いただいた全作文を封入した“タイムカプセル”を設置している。

チラシ・パンフレット関係

- 新型コロナウイルス感染症対策支援情報
- セミナー
- 経営
- 融資・税制・会計
- 共済・保険・雇用
- 新規創業・海外展開 ほか

書籍関係

- まちづくり
- 統計調査
- 企業経営調査
- 歴史 他

タイムカプセル（2037年開封）

②～⑥については、「Ⅶ 事業」内にて記載しており、該当ページは下記の通りです。

事業項目	ページ
② 意見活動（陳情・要望活動）	P 50～51
③ 調査研究	P 79～80
④ 広報	P 92～94
⑤ 証明等（貿易関係証明）	P 79
⑥ 技能技術の普及および検定	P 72～75

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

Ⅶ事業 I
活力ある
福島の創造

Ⅶ事業 II
会員事業所
の発展

Ⅶ事業 III
魅力ある
商工会議所

Ⅶ事業
経営改善
普及事業他

Ⅷ登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

7 経営改善普及事業

1. 小規模企業振興基本法および改正小規模支援法に対応した中小企業経営発達支援事業の充実

小規模企業の持続的な発展と事業運営の支援強化を図ることを目的として施行された「小規模企業振興基本法」および「改正小規模支援法」に則り、経営指導員、専門経営指導員による経営相談の充実・強化を図った。

特に、令和5年3月17日認定を受けた第2期「経営発達支援計画」に基づき、『小規模事業者の安定・成長・継続・創出を目指す』ことを目標として、事業所に寄り添った伴走型の支援を行い、売上が増加するように個社の経営力を高めるとともに、地域経済の活性化と、小規模事業者の経営環境の改善を図った。

(1) 巡回・窓口相談事業

① 経営指導員の指導

業 種	巡 回 件 数									
	企業数	金 融	税 務	経 理	経 営	労 働	取 引	情 報	その他	計
製 造 業	128	3	4	0	108	15	1	0	12	143
建 設 業	207	7	3	0	165	19	0	0	32	226
小 売 業	248	9	2	0	208	23	0	0	42	284
卸 売 業	57	1	2	0	54	5	0	0	4	66
サービス業	503	19	22	3	425	27	0	0	62	558
そ の 他	30	1	2	0	24	1	0	0	5	33
小 規 模 計	1,173	40	35	3	984	90	1	0	157	1,310
小規模以外	139	5	3	1	113	20	0	0	24	166
回 数 計	1,312	45	38	4	1,097	110	1	0	181	1,476
創 業	5	0	0	0	0	5	0	0	0	5

業 種	窓 口 件 数									
	企業数	金 融	税 務	経 理	経 営	労 働	取 引	情 報	その他	計
製 造 業	84	0	57	3	105	28	3	1	225	442
建 設 業	111	12	76	12	87	29	1	0	123	340
小 売 業	162	31	123	8	132	2	0	0	236	532
卸 売 業	33	0	16	0	41	2	1	1	38	99
サービス業	407	41	391	44	371	3	1	4	436	1,291
そ の 他	30	5	15	0	28	0	0	0	116	164
小 規 模 計	827	89	678	67	764	64	6	6	1,174	2,848
小規模以外	90	11	56	22	157	5	0	0	8	259
回 数 計	917	100	734	29	921	69	6	6	1,182	3,107
創 業	38	0	0	1	180	7	0	0	0	188

② 専門経営指導員の指導

業 種	巡回件数		窓口件数	
	企業数	専門指導件数	企業数	専門指導件数
製 造 業	54	65	46	87
建 設 業	87	98	75	148
小 売 業	92	139	99	212
卸 売 業	26	30	31	65
サービス業	162	186	200	429
そ の 他	14	17	18	43
小 規 模 計	435	535	469	984
小規模以外	23	25	40	64
合 計	458	560	509	1,048
創 業	2	2	15	26

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

2. 講習会等の開催による指導

(1) 専門指導員等の指導

内容	区分	経営革新	経営一般	金 融	税 務	労 働	取 引	その他	計
集団指導	のべ回数	0	11	2	0	0	0	0	13
	のべ人数	0	245	8	0	0	0	0	253
個別指導	のべ回数	0	0	0	20	0	0	12	32
	のべ人数	778	0	0	767	0	0	11	1,556

(2) 金融に関すること

① 金融の斡旋

区 分		金 額		斡旋件数・金額		貸付決定件数・金額	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
日本政策金融公庫	一般・特別	3	1,048万円	3	1,048万円	3	1,048万円
	経営改善資金 (マル経資金)	22	12,540万円	22	12,540万円	22	12,540万円
	運転資金	17	9,060万円	17	9,060万円	17	9,060万円
	設備資金	5	3,480万円	5	3,480万円	5	3,480万円
	合 計	25	13,588万円	25	13,588万円	25	13,588万円

② 小規模事業者経営改善資金審査会

回 数	開催年月日	審査件数	審査金額	
			運転資金	設備資金
第1回	5年4月21日	3件	900万円	600万円
2	5年5月17日	1件	500万円	0万円
3	5年6月20日	2件	850万円	0万円
4	5年7月26日	6件	2,460万円	630万円
5	5年8月24日	1件	200万円	0万円
6	5年9月21日	3件	750万円	1,300万円
7	5年10月17日	2件	1,950万円	0万円
8	5年11月22日	3件	1,450万円	0万円
9	5年12月13日	0件	0万円	0万円
10	6年1月17日	1件	0万円	950万円
11	6年2月14日	0件	0万円	0万円
12	6年3月25日	0件	0万円	0万円
合 計	12回	22件	9,060万円	3,480万円
			12,540万円	

(3) 講習会の開催状況

① 集団指導

開催日	指導分類	内容／講師の職・氏名	参加人数
5年4月19日	新人社員研修	(1) 学生と社会人の違い (2) 仕事の目的と進め方 (3) マナーの重要性を理解する (4) 電話対応の基本 (5) 職場のコミュニケーション (6) 報連相が会社を伸ばす (7) 目標が未来の自分を創る (8) 気づきと今後の目標 講師 篤志館(株) 代表取締役 雨間けい子 氏	34名
5年7月19日	小規模事業者 持続化補助金 セミナー	(1) そもそも「補助金」とは (2) 小規模事業者持続化補助金とは (3) 計画書作成のポイント (4) 事業計画のチェックポイント 講師 (株)HAL 中小企業診断士 若林 和也 氏	19名
5年7月25日	事業再構築補助金 対策セミナー	(1) 事業再構築補助金の概要 (2) 事業再構築補助金申請のポイント (3) 事業再構築計画策定の基礎 (4) 新規事業展開の考え方とストーリーづくり 講師 (株)HAL 中小企業診断士 堀江 康彦 氏	8名
5年9月5日	販路開拓塾	「InstagramとLINE活用で集客・売上大幅UP！」 (1) 企業のSNS活用の現状 (2) SNSを活用した業種別売上戦略と運用体制とは (3) Instagram、LINEの特徴と活用事例 (4) Instagramマーケティングを極める「リール動画」 (5) 今日から始められる！フィード投稿成功パターン等 講師 (株)BESW 代表取締役 田中 千晶 氏	37名

開催日	指導分類	内容／講師の職・氏名	参加人数
5年10月27日	販路開拓塾	「お客様の心をつかむ売り場づくりセミナー」 (1) 売り場づくり、展示陳列の基礎 (2) 人の心理と色彩の関係 (3) POPづくりの基本知識（ロゴや看板など含む） (4) 売り場と商品との関係 (5) コンセプト、ターゲット・パッケージの考え方 (6) 展示商談会とは？ 講師 (有)千代田 代表取締役 林 由希恵 氏	20名
5年11月27日	SNS採用セミナー	「『ソーシャルリクルーティング』で新卒から経験者まで一挙採用！セミナー」 (1) SNS×採用＝ソーシャルリクルーティングについて (2) なぜソーシャルリクルーティングが導入されるのか (3) 各SNSの特徴と採用事例 (4) 採用に効果的なSNSはどれ？ (5) SNSを使った求職者とのコミュニケーション (6) 求職者に刺さるコンテンツの考え方 等 講師 (株)BESW 代表取締役 田中 千晶 氏	12名
5年12月5日	国際ビジネスセミナー	「台湾の今を知る～福島とのビジネス可能性について～」 (1) 台湾の基本概況 (2) 台湾の経済 (3) 台湾の貿易 (4) 台湾の今を知る 講師 (公財) 日本台湾交流協会台北事務所 経済部主任 有田 雄子 氏	40名
6年1月26日	販路開拓塾	「SNS動画活用で認知拡大!!成果に繋がるSNS動画作成のポイント」 (1) Instagram・X・LINEの機能と活用事例 (2) 各SNSの動画の特徴と活用術 (3) 効果的な動画の作成方法と発信方法 等 講師 (株)BESW 代表取締役 田中 千晶 氏	25名

② 個別指導

開催日	講習会内容	講師の職・氏名	参加人数
5年4月～6年3月	無料法律相談（随時）	弁護士 渡辺 健寿 氏	11名
5年4月～6年3月	貿易何でも相談会（随時）	ジェトロ認定貿易アドバイザー 阿部 一也 氏	1名
6年2月1日～3月15日	所得税税務指導（14回）	税理士（敬称略） 阿部 崇／阿部 寿子／今井 智恵 小野 宏一／菅野 庄二／齋藤 敏春 佐藤 正志／佐藤 充孝／竹澤 均 田部 光洋／玉根 一憲／成川 旦人 二瓶 広之／三浦 信雄	461名
6年3月18日～3月28日	消費税個別指導（6回）	税理士（敬称略） 大内 典之／加藤 浩／佐藤 隆 古谷 一位／三浦 信雄／渡邊 高志	149名

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

(4) 経営安定特別相談事業

経営の不安定な中小企業に対し、健全経営を図るための相談や指導事業を実施した。

① 講習会の開催

開催日等	開催内容	参加人数
5年7月14日 福島商工会議所 会議室	「営業資料の見た目を整えるずいデザインセミナー」 講師 中小企業診断士 赤田 彩乃 氏	30人
6年1月17日 コラッセふくしま 401	「ChatGPT活用セミナー」 講師 生産性向上コンサルタント 匠 習作 氏	37人

② 倒産防止関連事業の開催

個別相談件数 3件

(5) 専門家活用経営支援事業

① 専門家派遣

中小企業者の経営・技術力強化を目的とした経営上の課題解決への助言・診断を行う専門家派遣
(派遣回数)

- ・一般枠 3件

② 集合研修

人材不足は様々な業種において大きな課題となっており効果的な求人戦略に対応する研修事業

- ・研修事業 1件

3. 経営支援特別事業

(1) 事業環境変化対応型支援事業（特別経営相談窓口等）

新型コロナウイルス感染症等の影響や最低賃金引上げ、デジタル化、インボイス制度導入等の対応といった事業環境変化による影響を受ける中小・小規模事業者からの経営相談や各種申請サポート対応等を行うため、専門家等の配置による支援体制の強化や講習会の開催等による制度の周知・広報事業を行うことにより、中小・小規模事業者に対して必要な支援を届けると共に、伴走支援による課題解決を通じた雇用の維持と事業の継続が可能な環境を整備することを目的に実施した。

① 特別経営相談

1. 開催日 4月27日、5月18日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、11月2日、12月14日、1月18日 合計10回開催
(10:00～17:00) ※1日最大5件対応
2. 会場 コラッセふくしま内 会議室
3. 内容 補助金の事業計画策定支援・申請手続の説明、国の給付金・助成金申請支援
今後の経営相談 等
4. 相談件数 合計49件
5. 専門家 一般社団法人福島県中小企業診断協会所属 中小企業診断士、社会保険労務士

② デジタル化特別相談

1. 開催日 7月28日、12月22日、1月23日 合計3回開催

(10:00~17:00) ※1日最大5件対応

2. 会 場 コラッセふくしま内 会議室
3. 内 容 デジタル化、SNS等の活用、補助金に関する相談 等
4. 相談件数 合計14件
5. 専 門 家 ITコーディネーター 上級ウェブ解析士 渡邊 功 氏

③ インボイス特別相談

1. 開 催 日 6月6日、6月7日、7月3日、7月4日 合計4回開催
(10:00~17:00) ※1日最大10件対応
2. 会 場 コラッセふくしま内 会議室
3. 内 容 インボイス制度（適格請求書等保存方式）、消費税に関する相談 等
4. 相談件数 合計39件
5. 専 門 家 経営サポート ゲットタフ 中小企業診断士 湯田 晋介 氏

④ インボイス制度対策セミナー

1. 開 催 日 5月26日、6月23日 合計2回開催（14:00~15:30）
2. 会 場 コラッセふくしま内 会議室
3. 内 容 インボイス未登録事業所向け
インボイス制度（適格請求書等保存方式）の概要及び実務対応のポイント等
4. 参加者数 5月26日38名 6月23日34名
5. 専 門 家 経営サポート ゲットタフ 中小企業診断士 湯田 晋介 氏

⑤ インボイス制度実務対応セミナー

1. 開 催 日 10月3日、12月5日 合計2回開催（14:00~16:00）
2. 会 場 コラッセふくしま 会議室
3. 内 容 インボイス登録事業所向け
インボイス制度（適格請求書等保存方式）の概要及び実務対応のポイント等
4. 参加者数 10月3日80名 12月5日47名
5. 専 門 家 中島税理士・行政書士事務所 所長 中島 祥貴 氏

(2) 制度改正等の課題解決環境整備事業

働き方改革関連法などの労働法制、税制度、民法等の制度改正、新型コロナウイルス感染症に対する支援施策等による諸課題への対応やグリーン・デジタルなどの成長分野における生産性向上に向けて、講習会の開催等を通じて諸制度改正に伴い対応が必要となる小規模事業者・中小企業者等の事業活動を支援しつつ、円滑に対応できるよう支援することを目的に実施した。

① 講習会の開催

開催日等	開 催 内 容	参加人数
5年7月27日 福島商工会議所	「デジタルの活用で販路を切り開く！」 講師 Brilliantcolor 代表 本多 美香 氏	20人
5年8月23日 福島商工会議所	「電子帳簿等保存制度の実務ポイント」 講師 税理士法人トリプル・ウイン顧問 星 叡 氏	41人
5年8月29日 福島商工会議所	「早わかり食品表示法等改正セミナー」 講師 Correct Label(株) 代表取締役 藤原 和樹 氏	26人
5年9月25日 福島商工会議所	「デジタル化における特定商取引法等を要チェック!!インターネット販売におけるコンプライアンスの基礎知識」 講師 UMCサポート 代表 池田 有美 氏	17人

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

開催日等	開催内容	参加人数
5年10月26日 福島商工会議所	「電子帳簿等保存制度の実務ポイント」 講師 税理士法人トリプル・ウイン顧問 星 叡 氏	50人
5年11月22日 福島商工会議所	「～人が辞めない魅力的な組織のために！～働き方改革関連法改正の概要とポイントセミナー」 講師 アクシーズ合同会社 代表 田原 玲美 氏	12人
5年12月12日 福島商工会議所	「これを機にクラウド会計を導入しよう！経理業務効率化セミナー」 講師 ナレッジフォース・パートナーズ 藤原 敬行 氏	21人

(3) 事業継続力強化支援計画

中小企業や小規模事業者は、日頃の事業活動を通じて、地域経済の循環や雇用機会の創出等に極めて重要な役割を果たしている。しかしながら、近年は大規模な自然災害や感染症等の予期せぬリスクにより、事業活動の継続に支障をきたす事態が生じていることから、地域経済の活力の源泉である中小企業・小規模事業者の経営の強靱化に資することを目的に、改正小規模事業者支援法における『事業継続力強化支援』に則り、様々な災害や感染症等のリスクへの備えに対する活動を行った。

認定日：令和4年4月1日(金)

① 事業継続力強化計画の周知活動（グループ補助金共同事業）

日時：令和5年11月13日(月)

内容：①「中小企業が、いま押さえるべきBCPの必要性和中小企業強靱化法について」

②「現代の経営が求められるBCP・事業継続力強化計画の理解と活用方法」

講師：①東京海上日動火災保険㈱ 福島支社

②独立行政法人 中小企業基盤整備機構 東北本部 福島支援センター

(4) 相談事業

支援内容	開催日・開催場所	相談員	相談件数
金融相談会 (1日公庫)	5年7月10日、11日 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、当所経営指導員	8事業所
金融相談会 (1日公庫)	5年11月6日、7日 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、当所経営指導員	4事業所

(5) 嘱託専門指導員（専門指導センター）の活用

区分	巡回指導 のべ回数	窓口指導 のべ回数	合計
経営一般	27	162	189
創業	0	0	0
合計	27	162	189

(6) 経営計画策定および実施等の支援

① 小規模事業者持続化補助金

受 付 締 切		支援事業者
第12回	令和5年6月1日	16件
第13回	令和5年9月7日	6件
第14回	令和5年12月12日	13件
第15回	令和6年3月14日	12件
合 計		47件

② 福島県ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業補助金

受 付 締 切	支援事業者
令和5年7月31日	18件

③ ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

受 付 締 切		支援事業者
第14次	令和5年4月19日	1件
第15次	令和5年7月28日	1件
第16次	令和5年11月7日	0件
第17次	令和6年3月1日	0件
第18次	令和6年3月27日	0件
合 計		2件

④ 中小企業等事業再構築促進事業補助金

受 付 締 切		支援事業者
第10次	令和5年6月30日	0件
第11次	令和5年10月6日	0件
合 計		0件

⑤ 先端設備等導入計画に関する確認書の発行

発 行 件 数	
	1件

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

4. 事業再生・事業承継の支援

(1) 事業承継 個別相談会の定期開催

事業承継セミナーの開催を契機として、事業承継への取り組みをさらに促進するため、福島県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し個別相談会を定期的に開催した。

- ① 日 時 随時 1社約45分（事前予約制）
- ② 対 象 中小企業・小規模事業者の経営者・後継者
- ③ 参加者数 1社（のべ1回）

5. 創業支援事業

(1) 産業競争力強化法に基づく創業支援事業への参画

福島市が国の認定を受けて実施する「産業競争力強化法に基づく創業支援計画」により、本計画に位置付けられる「創業支援機関」との情報交換等を行い連携を強化することで、創業支援体制の充実を図った。

- ・実施主体 福島市
- ・連携する創業支援機関（当所以外の支援機関）

（株）福島まちづくりセンター・飯坂町商工会・松川町商工会・飯野町商工会・（株）日本政策金融公庫福島支店・（株）東邦銀行・（株）福島銀行・福島信用金庫・福島県信用保証協会・福島県ベンチャー SOHOテレワーカー共働機構

6. 伴走型小規模事業者支援推進事業

各種支援機関と連携し、事業計画策定支援として、「事業承継と後継者育成支援事業」、「福島創業スクール事業」、また、新たな需要の開拓に寄与する事業として、「売れる商品づくり支援事業」、「DXに向けたIT・デジタル化支援事業」をそれぞれ実施した。

(1) 事業計画策定支援

① 事業承継と後継者育成支援事業

ア. 事業概要

事業承継を円滑に行えるよう現経営者（継がせる側）と後継者（継ぐ側）双方がこれから歩む方向性を正しく認識し共有していくために事業承継塾（勉強会）に参加して頂き、事業承継計画策定について早期着手に向けた支援を行った。

また、特に方向性が共有できている事業所については、専門家を派遣する個別相談会により具体的な事業承継計画書の作成支援を行った。

イ. 開催日時等

[事業承継塾（勉強会）の開催]

◆第1回「事業承継の全体像をつかむ！」

日 時 令和5年10月6日（金） 14時～16時30分

場 所 福島商工会議所 会議室

説 明 （株）日本政策金融公庫福島支店

講 師 （株）エイチ・エーエル 杉山 建夫 氏

参加人数 7社7名

◆第2回「事業承継の第一歩を踏み出す」

日 時 令和5年10月12日(木) 14時～16時30分
場 所 福島商工会議所 会議室
講 師 (株)エイチ・エーエル 杉山 建夫 氏
説 明 福島県信用保証協会
参加人数 6社6名

◆第3回「事業承継計画書を使って想いを整理する！」

日 時 令和5年10月16日(月) 14時～16時30分
場 所 福島商工会議所 会議室
講 師 (株)エイチ・エーエル 杉山 建夫 氏
説 明 福島県事業承継・引継ぎ支援センター
参加人数 6社6名

[個別相談会の開催]

日 時 令和5年10月24日(火) 10時00分～14時30分(各1事業所60分程度)
場 所 福島商工会議所 会議室
講 師 (株)エイチ・エーエル 杉山 建夫 氏
参加人数 3社4名

② 福島創業スクール事業

ア. 事業概要

講座の内容は、ビジネスプランを策定するメイン講座のほか、創業に必要不可欠な基礎知識を習得できるよう、商工会議所の経営指導員や専門家のフォロー、創業支援等事業者(金融機関)等とも連携しながら実施した。開催期間は、9～12月の年1回、創業体験者の事例等を交えて、講義及び演習により実施した。

イ. 開催日時等

[創業スクールの開催]

◆第1講

日 時 令和5年9月30日(土) 13時30分～17時
場 所 福島商工会議所 会議室
内 容 1. 創業の前に
2. 創業のビジョンとビジネスモデル
3. ビジネスプランの作成準備
4. 受講者交流会

講 師 柳沼マネジメント・コンサルタント事務所 代表 柳沼 芳裕 氏
参加人数 21名

◆第2講

日 時 令和5年10月4日(水) 18時～21時
場 所 福島商工会議所 会議室
内 容 180分でわかる「○売れる△売れない」が決まる4つの力の強化法とは？
1. 営業・販売戦略
2. マーケティング
講 師 Blicon 7 代表 高橋 幸司 氏
参加人数 22名

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

◆第3講

日 時 令和5年10月11日(水) 18時～21時
場 所 福島商工会議所 会議室
内 容 創業者のためのIT活用
講 師 (株)イースパイア 代表取締役 横田 秀珠 氏
参加人数 21名

◆第4講

日 時 令和5年10月14日(土) 13時30分～17時00分
場 所 福島商工会議所 会議室
内 容 1. 地元創業者による創業体験談
2. ビジネスプランをつくってみよう！
講 師 1. 司法書士すずき法務事務所 代表 鈴木 一史 氏
2. 柳沼マネジメント・コンサルタント事務所 代表 柳沼 芳裕 氏
参加人数 20名

◆第5講

日 時 令和5年10月18日(水) 18時～20時30分
場 所 福島商工会議所 会議室
内 容 今売りたい物のPOPをつくってみよう！
講 師 POPセンター福島 代表 川村 洋一 氏
参加人数 19名

◆第6講

日 時 令和5年10月21日(土) 13時30分～17時
場 所 福島商工会議所 会議室
内 容 1. 会計の基礎知識
2. 税務・法務・労務
3. 創業に必要なお金をどう集めるか？
4. 資金調達と公的支援制度の活用
講 師 1～3. 柳沼マネジメント・コンサルタント事務所 代表 柳沼 芳裕 氏
4. (株)日本政策金融公庫福島支店国民生活事業 融資課長 村上 真樹 氏
参加人数 21名

◆第7講

日 時 令和5年10月25日(水) 18時～21時00分
場 所 福島商工会議所 会議室
内 容 店舗デザインの仕方(空間・色彩)～新しい生活スタイルに対応する店づくり～
講 師 みずのやていこブランディングデザイン 代表 水野谷悌子 氏
参加人数 17名

◆第8講

日 時 令和5年10月28日(土) 13時30分～17時
場 所 福島商工会議所 会議室
内 容 1. ビジネスプラン作成
2. ビジネスプランのプレゼンテーション
講 師 柳沼マネジメント・コンサルタント事務所 代表 柳沼 芳裕 氏

参加人数 19名

◆フォローアップ事業

福島創業スクール終了後、受講者のスムーズな創業の後押しや創業後の安定を図るため、作成した事業計画書の修正等について、個別にフォローアップを実施した。

《フォローアップ～事業全般～①》

日 時 令和5年12月8日(金)、12月9日(土)

場 所 福島商工会議所 会議室

講 師 柳沼マネジメント・コンサルタント事務所 代表 柳沼 芳裕 氏

参加人数 両日で6名

《フォローアップ～事業全般～②》

日 時 令和5年12月15日(金)、12月16日(土)

場 所 福島商工会議所 会議室

講 師 Blicon 7 代表 高橋 幸司 氏

参加人数 両日で10名

《フォローアップ～創業融資～》

日 時 令和5年12月8日(金)

場 所 福島商工会議所 会議室

講 師 日本政策金融公庫

参加人数 2名

(2) 売れる商品づくり支援事業

① 事業概要

食の製造・販売に携わる小規模事業者のなかには、新商品の開発にチャレンジしつつも、マーケットインの視点を取り入れることに苦慮していることが多い。そこで、小規模5者を対象とし、県内外で需要動向調査を実施し、調査結果で得られた「味」や「パッケージ」に関する定量的な評価の分析とフィードバックとともに、3名の食の専門家の協力を得て、具体的な改善点についてアドバイスし、試作品の商品化や既存商品の販路拡大を支援した。

② 開催日・場所

【A】「食品の商品開発力、売る力アップ」セミナー

講師／(株)イルピアット代表・フードコーディネーター 稲垣 美和 氏

令和5年8月28日(月)／コラッセふくしま

参加者：28名

【B】県内需要動向調査（支援対象5者の商品の試食会＋アンケート）

令和5年10月26日(木)・12月18日(月)／コラッセふくしま他福島市内

県外需要動向調査（支援対象5者の商品の試食会＋アンケート）

令和5年11月9日(木)／東京都「Hareza池袋」

【C】食の専門家による商品化・ブラッシュアップのための個別支援

講師：

(株)イルピアット代表・フードコーディネーター 稲垣 美和 氏

(株)山際食彩工房 代表取締役 山際 博美 氏

福島県観光物産館 館長 櫻田 武 氏

令和5年12月6日(水)・7日(木)／コラッセふくしま他

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

(3) DXに向けたIT・デジタル化支援事業

① 事業概要

小規模事業者の持続的な発展や成長発展のためにはDXに向けたIT・デジタル化に関する知識の醸成や基礎知識の習得は必須の課題である。しかし、小規模事業者の多くはその取組が遅れている。そこで、ITツール導入やDX並びにIT・デジタル化の推進を図るためのセミナー並びに個別相談会、個者支援を実施し、小規模事業者のDX推進を図った。

② 実施内容

ア. セミナーの開催 開催回数：計4回

●ITツールに関する研修（2回開催）※ワークショップ形式

・ITツール研修第1回 「SNSを使った集客術」

日 時 令和5年8月2日(水) 13:30~16:30

会 場 コラッセふくしま 5階 研修室B

講 師 ウェブ解析士協会 志鎌真奈美氏

参加小規模事業者数 15者

・ITツール研修第2回 「Google Mapを使った集客術」

日 時 令和5年9月27日(水) 13:30~16:30

会 場 コラッセふくしま 5階 研修室B

講 師 ウェブ解析士協会 八木 暁史氏

参加小規模事業者数 16者

●DX（デジタル化、IT化）に関する基礎研修（2回開催）

・DX基礎研修第1回 「これからの経営に求められるDX戦略セミナー」

日 時 令和5年9月6日(水) 14:30~16:00

会 場 福島商工会議所 会議室

講 師 (株)NTTDXパートナー 小林 和貴氏

参加小規模事業者数 15者

・DX基礎研修第2回 「ビジネスに活かすDX BPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング）基礎セミナー」

日 時 令和5年9月13日(水) 14:30~16:00

会 場 福島商工会議所 会議室

講 師 (株)NTTDXパートナー 小林 和貴氏

参加小規模事業者数 17名

イ. 個別相談会

「ITツール研修」及び「DXに関する基礎研修」に参加した事業者や個別相談会後にITツールの導入やDXに興味のある小規模事業者を対象に個別相談会を実施し、その後個別で対応が必要である場合に専門家と経営指導員と訪問し、オーダーメイド型の支援を実施した。

日 時 令和5年8月25日(金)~11月24日(金)まで毎月1回開催 合計4回実施

会 場 福島商工会議所

講 師 (有)エーアイティ研究所 取締役社長 渡邊 功氏

参加小規模事業者数 合計16者

ウ. 個者支援

「ITツール研修」及び「DXに関する基礎研修」に参加した事業者や個別相談会後にITツールの導入やDXに興味のある小規模事業者を対象に個別相談会を実施し、その後個別で対応が必要である場合に

専門家と経営指導員と訪問し、オーダーメイド型の支援を実施した。
支援小規模事業所：7 者

8 受託事業

No.	事業名	ページ
1	公害健康被害補償業務の徴収業務に関する業務	P 78
2	容器包装リサイクル事業	P 78
3	中小企業景況調査に関する業務	P 79
4	事業環境変化対応型支援事業	P 100～101
5	制度改正等の課題解決環境整備事業	P 101～102

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

VIII 登 録

1 法定台帳

1. 作成年月日 令和5年4月1日付で調査し、4月7日までに台帳の補充登録
2. 登録業者数 1,694名
3. 負担金 2,000円

IX 事務所等

1. 地 番 福島市三河南町1番20号「コラッセふくしま」8階と9階の一部
2. 構 造 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
3. 面 積 等

面 積	内 容
919.57㎡	870.05㎡（8階） 事務室、会議室、物産展示室、会頭室、専務理事室、資料室、貸事務所、その他
	49.52㎡（9階） テナント

4. 事務所レイアウト（8階）

	AC室	階 段	エレベーター	リフレッシュ ルーム	W・C	W・C	エレベーター		エレベーター	階 段	AC室	資料室	小会議室	資料室	更衣室
	貸事務所	県商工会議所連合会 会議室	会 議 室			物産展 示室	会 議 所 事 務 室					応接室		専務室	
会頭室															

1 日本商工会議所（地位：常議員）

※会議出席状況は下記の通り。

開催月	常議員会	議員総会	会員総会	総合政策委員会	各種委員会	専務理事会議
4月	4月20日					
5月						
6月	6月16日	6月16日				
7月	7月20日	7月20日			7月19日	
8月						
9月	9月20日	9月20日	9月20日			
10月	10月19日	10月19日	10月19日			
11月	11月16日					
12月	12月21日					
1月	1月18日			1月18日		1月17日
2月	2月16日			2月2日	2月27日	
3月	3月22日	3月22日	3月22日			
計	10回	5回	3回	2回	2回	1回

※日商地方最低賃金審議会委員との意見交換会 8月1日・3月25日

※日商まちづくり・地域経済循環推進専門委員会 6月26日・2月27日

2 東北六県商工会議所連合会（地位：副会長）

※会議出席状況は下記の通り。

開催月	総会・理事会	県連会長会議	東北・北海道 商工会議所連絡会議	幹事会	県庁所在地商工会議所 事務局長会議
4月					
5月					
6月				6月1日	
7月	7月10日			7月10日	
8月			8月29日		
9月					
10月				10月2日	
11月					11月21日
12月				12月21日	
1月		1月18日			
2月					
3月				3月11日	
計	1回	1回	1回	5回	1回

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

3 福島県商工会議所連合会（地位：会長）

1. 会 議

会議開催状況は下記の通り。

開催月	総会・監査会	会頭会議	政策委員会	幹事会	事務局長会議	中小企業 相談所長会議
4月			4月28日			
5月				5月22日		
6月	6月23日(監査) 6月29日(総会)	6月29日		6月22日		
7月						
8月						
9月				9月8日		
10月						
11月				11月20日	11月15日	11月16日
12月		12月25日				
1月						
2月				2月27日		
3月						3月18日
計	2回	2回	1回	5回	1回	2回

2. 要望活動

- (1) 東北六県商工会議所連合会中央要望（令和5年7月20日）
- (2) 令和6年度福島県議会予算編成に対する要望（令和5年9月5日）
- (3) 令和6年度政府予算対策要望（令和5年12月1日）
- (4) 福島県知事に対する要望（令和5年12月25日）
- (5) 東北六県商工会議所連合会復興要望（令和6年12月21日）
- (6) 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会復興要望（令和6年12月21日）
- (7) 日本商工会議所東日本大震災からの「復興・創生」に関する要望（令和6年2月15日）

3. 所管省庁・関係団体等との懇談

- (1) 東北経済連合会第55回東北地方経済懇談会（令和5年9月22日）
- (2) 東北経済連合会 福島地域懇談会（令和5年10月3日）

4. 職員研修会

- (1) 共済業務担当者研修会（令和5年9月21日）
- (2) 管理職対象メンタルケア向上・労務管理研修会（令和5年10月23日）
- (3) 新入職員研修会（令和6年1月25日～26日）

XI その他の会議等への参加

1. 参加会議等

令和5年	
4月6日	福島市デジタル推進協議会
4月7日	第112回初任科及び第36回警察行政職員初任科入校式
4月7日	福島のまつり運営委員会総会
4月7日	ふくしま花火大会実行委員会役員会
4月8日	福島駐屯地自衛官候補生入隊式
4月12日	第33回みんゆう県民大賞 選定委員会
4月13日	「中学生ドリームアップ事業」推進委員の委嘱状交付式並びに推進委員会
4月14日	福島競馬振興会定時総会
4月18日	日東紡績(株) 創立100周年記念式典
4月18日	ふくしまシティハーフマラソン実行委員会 総会
4月19日	第1回福島県新規高卒者就職促進対策会議
4月20日	日商昼食懇談会・常議員会
4月20日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 監査役監査
4月20日	内外情勢調査会福島支部4月例会
4月21日	福島相双復興官民合同チーム活動報告会
4月22日	2023ミススピーチキャンペーンクルー選考会
4月23日	郡山駐屯地創立七十周年記念行事
4月24日	東北経済連合会 第11回わきたつ東北戦略会議
4月24日	ふくしま花火大会総会
4月25日	東北経済連合会 理事会(第47回)
4月25日	福島市中心市街地活性化協議会 運営会議
4月26日	「ふくしま山車祭り～県北の山車集結～」実行委員会
4月26日	わらじまつり実行委員会
4月28日	(株)AC福島ユナイテッド定時株主総会
4月28日	ラジオ福島開局70周年記念「君に栄光あれ!月桂樹・記念植樹式」
4月28日	ふくしま情熱通り実行委員会第4回通常総会
5月8日	令和4年度福島県銀行協会監査
5月8日	福島県ハイテクプラザ業務運営委員会
5月8日	福島市観光コンベンション協会正副会長会議
5月11日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 取締役会
5月11日	東北エネルギー懇談会 理事会
5月11日	内外情勢調査会福島支部5月例会
5月12日	福島市ロケッツアーリズム推進会議総会
5月15日	福島民友愛の事業団 通常理事会
5月15日	令和5年度第1回「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会総会
5月16日	ベストウィズクラブ ブロック運営委員会
5月16日	第1回福島市入札監視委員会
5月16日	アメリカ大使館農産物貿易事務所表敬訪問
5月17日	福島市行政改革推進委員会
5月17日	ふくしま荒川ミュージアム推進会議 第1回幹事会
5月17日	二本松・福島商工会議所正副会頭懇談会
5月18日	全国商工会議所専務理事・事務局長会議
5月19日	福島県信用保証協会 理事選定委員会
5月19日	「ふくしまの花を愛でるライフスタイル」推進会議
5月19日	福島市男女参画審議会委員 委嘱・審議会
5月21日	ふくしまシティハーフマラソンオープニングセレモニー

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 記録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

5月22日	福島県銀行協会 通常例会
5月22日	福島県新規高卒者求人確保要請
5月23日	県北地方振興局 新規高卒者求人要請
5月23日	福島駅前通り商店街振興組合 通常総会
5月24日	福島学院大学地域マネジメント学科開設記念シンポジウム
5月24日	街なか不動産投資研究会シンポジウム
5月24日	東北運輸局・福島県労働局・福島県トラック協会による要望
5月25日	(仮称) ふくしまカーボンニュートラル実現会議 企画委員会準備会合
5月25日	福島県建設業協会 定時社員総会
5月25日	福島県商工会館理事会
5月26日	日本電信電話ユーザ協会福島支部理事会
5月26日	福島市スポーツ振興公社 理事会
5月26日	福島まちづくりセンター取締役会
5月26日	第2回福島市犯罪被害者等支援条例検討委員会
5月26日	新規高等学校卒業者に係る求人要請
5月26日	花見山観光振興協議会 観光案内部会
5月26日	福島県信用保証協会第259回理事会
5月29日	飯坂温泉観光協会 通常総会
5月30日	東北エネルギー懇談会 定時総会・記念講演・懇親会
5月31日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 定時株主総会・取締役会
5月31日	東北経済連合会 第11回定時総会
5月31日	ユナイテッドFC 経営取締役会
6月1日	(仮称) ふくしまカーボンニュートラル実現会議設立総会
6月1日	東北六県連幹事会
6月2日	駐日インド大使 シビ・ジョージ氏表敬訪問
6月2日	東北絆まつり2023 第3回幹事会
6月2日	ふくしまICT利活用推進協議会
6月2日	第1回「ふくしまプラットフォーム」
6月5日	東北観光推進機構 通常総会
6月6日	福島市観光コンベンション協会正副会長会議
6月6日	福島民友 愛の事業団臨時理事会
6月7日	日本電信電話ユーザ協会福島地区理事会・総会
6月7日	福島県産業教育振興会 総会
6月7日	福島大学絆会 運営委員会
6月7日	福島大学絆会 総会・講演会・懇親会
6月7日	小規模事業者経営改善貸付 事務連絡協議会
6月8日	小企業者税務援助推進協議会
6月8日	福島イノベーションコースト推進機構第30回理事会
6月9日	福島県産業振興センター 理事会
6月11日	福島社交飲食業組合50周年記念式典
6月12日	福島県商工会館総会
6月12日	福島バスまつり実行委員会
6月13日	福島県原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議
6月15日	東京福島市のつどい実行委員会
6月16日	福島政経懇話会 第286回例会
6月17日	東北絆まつり2023青森
6月17日	日本商工会議所との夕食懇談会
6月18日	東北絆まつり2023青森
6月21日	福島市観光コンベンション協会第1回理事会
6月21日	令和5年度 第32回福島市中心市街地活性化協議会
6月21日	福島県自衛隊退職者雇用協議会 定時総会
6月21日	コラッセ管理組合理事会
6月22日	令和5年度第1回小企業者記帳指導協議会

6月22日	福島県商工会議所連合会 臨時幹事会	
6月22日	福島県火災共済 通常総代会	
6月22日	福島県火災共済 創立70周年記念式典・祝賀会	
6月23日	福島市街なか賑わい創出プロジェクト	
6月24日	福島駐屯地自衛官候補生修了式	
6月26日	新規高等学校卒業予定者への就職機会確保要請	
6月26日	あづまの郷ウォーク大会 第1回実行委員会	
6月26日	福島県スポーツ振興基金 定時評議員会	
6月26日	日商 第2回まちづくり・地域経済循環推進専門委員会	
6月26日	東北税理士会福島支部 定期総会	
6月27日	私立高等学校生徒の就職機会確保に関する要請	
6月27日	ユナイテッドFC 経営取締役会	総括的概要
6月27日	令和5年度福島松川IC地区協議会担当者会議	
6月28日	東北六県連「共済担当職員研修会」	
6月28日	福島市観光コンベンション協会総会	施策体系
6月29日	福島市産官学連携プラットフォーム推進会議	
6月29日	福島まちづくりセンター株主総会・取締役会	I 定款・規約等
6月30日	福島市観光開発(株) 定時株主総会	
6月30日	福島市観光開発(株) 取締役会	
6月30日	福島市行政改革推進委員会ヒアリング	II 組織
7月3日	福島県産業教育振興会県北支会総会	III 議員選挙 役員・議員 の選任
7月3日	大相撲大波三兄弟福島後援会幹事会	
7月4日	福島県創業等支援補助金審査会	
7月4日	福島地方最低賃金審議会	IV 事務局
7月4日	ふくしまシティハーフマラソン実行委員会第3回総会及び懇親会	
7月5日	日本商工会議所・東京商工会議所 地方最低賃金審議会委員との意見交換会	V 庶務
7月5日	福島県自立支援協議会障がい者差別解消支援部会	
7月5日	福島県銀行協会 宿泊例会	
7月6日	第10回商工会議所経営指導員全国研修会（1日目）	VI 会議
7月6日	福島市行政改革推進委員会ヒアリング	
7月7日	第10回商工会議所経営指導員全国研修会（2日目）	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
7月7日	福島県中小企業再生支援協議会全体会議	
7月8日	矢部博興教授 県立医大退任・福島学院大学教授就任祝賀会	VII 事業 II 会員事業所 の発展
7月9日	JRA 第59回七夕賞観戦会	
7月10日	東北六県連幹事会	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
7月10日	東北六県連定期総会	
7月10日	「(仮称)福島市犯罪被害者等支援条例」検討委員会	VII 事業 経営改善 普及事業他
7月11日	福島市行政改革推進委員会ヒアリング	
7月11日	福島県事業再開・帰還促進事業交付金交付先選定委員会	
7月12日	福島市安全で安心なまちづくり推進協議会	VIII 登録
7月12日	ベストウィズクラブ「青森県連視察」研修会議・懇親会	
7月13日	民報サロン50周年の集い	
7月13日	民報主催 紺野美沙子さんを囲む懇親会	IX 事務所等
7月14日	ふくしま女性活躍応援会議幹事会	
7月14日	ふくしま荒川ミュージアム推進会議定期総会	
7月14日	藤橋進一郎氏 旭日双光章受賞祝賀会	X 団体加入 および連携
7月18日	ふくしま花火大会実行委員会第2回役員会	
7月18日	コラッセふくしま管理組合施設管理運営部会	XI その他の 会議等への 参加
7月19日	経営発達支援計画評価委員会	
7月19日	日商夏季政策懇談会	
7月19日	福島県最賃専門部会	
7月19日	東北税理士会福島県支部連合会 定期総会	
7月20日	日商昼食懇談会・常議員会・議員総会	

7月20日	ふくしま新ステージ実行プラン検証会議
7月20日	東北六県商工会議所連合会 中央要望
7月22日	福島県警察視閲式
7月23日	福島信用金庫 樋口理事長旭日雙光章受章祝賀会
7月24日	福島県警察官友の会連合会総会
7月24日	大相撲大波三兄弟福島後援会役員会
7月25日	日本年金機構 福島県地域年金事業運営調整会議
7月27日	ふくしま新ステージ実行プラン検証会議
7月27日	医療関連ビジネス研究会 役員会
7月29日	福島青年会議所 創立60周年記念式典・祝賀会
7月29日	第45回ふくしま花火大会開会式
7月31日	ユナイテッドFC 経営取締役会
8月1日	日商東商と地方最低賃金審議会委員との意見交換会
8月1日	福島地方最低賃金審議会第2回本審
8月2日	福島県誘客コンテンツ開発事業審査会
8月2日	第4回（仮称）福島市犯罪被害者等支援条例検討委員会
8月2日	第2回福島県最低賃金専門部会
8月2日	福島県総合計画審議会
8月2日	福島バスまつり実行委員会
8月3日	ハローワーク福島雇用対策推進協議会
8月3日	第3回福島県最低賃金専門部会
8月3日	陸上自衛隊福島駐屯地 古庄司令着任挨拶
8月4日	県予算編成に対する要望聴取会検討会（1回目）
8月4日	第54回福島わらじまつり・修祓式
8月7日	福島地方最低賃金審議会第3回本審
8月7日	福島民報主催「福島国際研究教育機構山崎理事長を囲む懇談会」
8月8日	福島市職場の健康作り推進委員会
8月9日	第1回ふくしま医療関連ビジネス研究会
8月18日	古関裕而氏野球殿堂入り記念全早慶野球戦福島大会実行委員会設立総会及び第1回実行委員会
8月18日	福島市観光コンベンション協会 正副会長会議
8月20日	荒汐部屋ウエルカムパーティー
8月21日	県予算編成に対する要望聴取会検討会（2回目）
8月21日	荒汐部屋歓迎バーベキューパーティー
8月22日	福島広告協会 第57回通常総会
8月22日	街なか不動産投資研究会
8月23日	福島県最低賃金審議会第4回本審
8月23日	価格転嫁の円滑化に向けた共同宣言式・事務担当者会議
8月23日	福島県男女共同参画審議会
8月24日	福島県講演会「地方自治行政の課題と将来について」
8月25日	信夫三山奉賛会役員会
8月26日	第15回ふくしま山車祭り
8月27日	第2回東京福島市のつどい
8月28日	第27回目の「原子力災害からの福島復興再生協議会」
8月29日	福島市観光コンベンション協会 理事会
8月29日	東北・北海道商工会議所連絡会議
8月30日	福島まちづくりセンター 取締役会
8月30日	第1回福島市地域情報化推進委員会
8月31日	令和4年度団体補償制度認定制度優秀認定店表彰式
8月31日	ユナイテッドFC 経営取締役会
9月1日	ふくしまゼロカーボン表彰制度審査会
9月1日	価格転嫁の円滑化に向けた共同宣言式
9月2日	観光交流委員会東北自動車道羽生PA福島市観光PR事業
9月5日	令和6年度福島県予算編成に対する要望聴取会

9月5日	駅前元気プロジェクト事務局会議
9月5日	第3回活力ある商店街支援事業審査会
9月5日	県北地域プラットフォーム
9月6日	全国産業教育フェア福島大会第1回準備委員会
9月6日	第44回ふくしん会講演会交流会
9月7日	ふくしまカーボンニュートラル実現会議 第1回企画委員会
9月7日	内外情勢調査会福島支部9月例会
9月8日	わらじまつりフォトコンテスト審査会
9月9日	第13回 バスまつり
9月9日	福島・スリランカ友好協会設立総会及び駐日大使を囲む会
9月12日	福島北ロータリークラブ例会
9月13日	県事業再開補助金審査会
9月13日	令和5年度第2回プロフェッショナル人材戦略協議会
9月14日	福島市地域資源を活用した観光コンテンツ創造支援事業補助金審査会
9月14日	ユーザ協会福島支部電話対応コンクール福島県大会
9月15日	県中小企業診断協会主催「経営力強化セミナー」
9月15日	東北エネルギー懇談会 企画委員会
9月16日	航空自衛隊大滝根山分屯基地創設67周年記念行事及び祝賀会
9月17日	ふくしま街コス 2023秋
9月20日	日商第729回常議員会・第299回議員総会・昼食懇談会
9月20日	第24回あづま荒川クロスカントリー大会実行委員会
9月20日	台北駐日経済文化代表處 謝代表 他訪問
9月21日	日商第137回通常会員総会・懇親パーティー
9月22日	花見山観光振興協議会役員会
9月22日	福島市明るい祭礼等推進委員会
9月22日	東経連 第55回東北地方経済懇談会
9月22日	街なか賑わい創出プロジェクト交流会（第3回）
9月23日	陸上自衛隊東北方面隊 創隊六十三周年記念コンサート
9月24日	陸上自衛隊東北方面隊 創隊六十三周年記念行事
9月24日	玄葉光一郎氏の国会在職30周年を祝う会
9月26日	福島地方最低賃金審議会第5回審議会
9月27日	「第71回福島市発明くふう展」審査委員会
9月27日	福島労働局 建設業労働時間に関する要請
9月28日	商工会議所事務局長研修会
9月28日	第6回全国まちゼミサミット
9月29日	商工会議所事務局長研修会
9月29日	都道府県庁所在地商工会議所中小企業相談所長会議
9月29日	古関裕而氏野球殿堂入り記念全早慶野球戦福島大会 第2回実行委員会
9月30日	渡邊達雄氏叙勲受章祝賀会
10月1日	Fukushimaアキフェスinえきまえ
10月2日	六県連幹事会
10月3日	福島警察署長への秋季イベントに対する激励品贈呈式
10月3日	東北六県下商工会議所中小企業相談所長会議
10月3日	東経連・県連共催 福島地域懇談会
10月4日	東北六県下商工会議所中小企業相談所長会議
10月4日	第68回福島県溶接技術競技会表彰式・懇親会
10月5日	県産水産物等の活用促進に向けた要請
10月5日	令和5年度福島県地域商業能力既発促進協議会実務者会議
10月5日	福島市技能功労者選考委員会
10月6日	西道路 浅川トンネル安全祈願祭
10月6日	福島市中心市街地活性化協議会 運営会議
10月6日	花見山観光振興協議会 観光案内部会
10月7日	福島稲荷神社 例大祭

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

10月7日	陸上自衛隊福島駐屯地 創立70周年記念行事（市中パレード）
10月8日	陸上自衛隊福島駐屯地 創立70周年記念行事
10月8日	陸上自衛隊福島駐屯地 創立70周年記念行事祝賀会食
10月8日	東日本応援コンサート2023相馬
10月10日	福島地方最低賃金審議会第6回審議会
10月10日	内外情勢調査会福島支部 10月例会
10月11日	東商ビルでの福島支援物産展（1日目）
10月11日	全国優良警察職員感謝状贈呈式
10月11日	健康ふくしま21推進県民表彰式
10月11日	マル経創立50周年記念シンポジウム
10月12日	福島県創業促進・企業誘致に向けた設備投資等支援補助金交付決定審査会
10月12日	2023観光推進研修会（東北ブロック）
10月12日	福島・相馬・米沢 専務理事会議
10月13日	福島県魅力ある職場づくり推進協議会 作業部会
10月13日	福島県殉職警察職員慰霊祭
10月14日	(株)杜設計創立五十周年記念パーティー
10月15日	ふくしまユージックフェス2023
10月16日	福島市観光コンベンション協会正副会長会議
10月17日	自衛隊福島地方協力本部 援護班長関根様来所
10月18日	東経連 第50回理事会
10月18日	小規模事業者経営改善貸付 事務連絡協議会
10月19日	福島市台湾プロモーション
10月19日	日商昼食懇談会・第730回常議員会・第300回議員総会
10月19日	あづまの郷ウォーク大会 第2回実行委員会
10月19日	東北エネルギー懇談会 第2回理事会・懇親会
10月20日	電力活用推進協議会商工部会施設見学会
10月20日	青森県連共済制度担当者「県外研修」受入れ
10月21日	ええじゃないか豊橋まつり
10月23日	コラッセふくしま管理組合施設管理運営部会
10月24日	福島地区税務関係団体協議会 定期総会
10月24日	県警察官友の会連合会 令和5年度優秀職員表彰式
10月25日	ふくしまシティハーフマラソン企画運営委員会 第1回総務部会
10月25日	県立医大保健科学部視察会
10月25日	まちづくり講演会
10月26日	電気工事業全国大会式典（東北・福島大会）
10月26日	電気工事業全国大会交流会（東北・福島大会）
10月27日	第5回福島市中小企業振興会議
10月27日	東京福島市のつどい 第3回実行委員会
10月28日	なかの東北応援まつり
10月28日	福島西ライオンズクラブ結成50周年記念式典
10月29日	なかの東北応援まつり
10月31日	ユナイテッドFC 経営取締役会
10月31日	会員企業の人事担当者と高校の就職担当教諭との意見交換会
11月1日	メディカルクリエーションふくしま2023（1日目）
11月1日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会 要望
11月1日	第1回福島県地域職業能力開発促進協議会
11月1日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会 要望
11月2日	メディカルクリエーションふくしま2023（2日目）
11月2日	内外情勢調査会福島支部11月例会
11月6日	福島県事業承継ネットワーク情報連絡会
11月7日	古関裕而氏野球殿堂入り記念全早慶野球戦福島大会 第3回実行委員会
11月7日	アイルランド大使表敬訪問
11月8日	花見山観光振興協議会監査会

11月8日	ビジネスマッチ東北2023秋	
11月9日	福島広告協会ゴルフコンペ	
11月9日	ふくしまシティハーフマラソン実行委員会 第1回総会	
11月9日	正副会頭と市議会正副議長との懇談会	
11月10日	県警永年勤続職員表彰式	
11月10日	令和5年度御下賜金記念産業教育功労者表彰状伝達式	
11月10日	県警察官友の会連合会「永年勤続職員感謝状贈呈式」	
11月10日	中小企業大学校仙台校 運営協力会議	
11月11日	議員・女性会・青年部合同交流ゴルフ大会（第244回議員親善ゴルフ）	
11月14日	福島職業能力開発研究協議会 学校参観・情報交換会	
11月14日	福島県産業振興センター 理事会	
11月14日	東経連 12回わきたつ東北戦略会議	
11月15日	公正取引委員会福島地区有識者との懇談会・講演会	
11月15日	福島県魅力ある職場づくり推進協議会	
11月15日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会 中央要望	
11月15日	県連 事務局長会議	
11月16日	日商昼食懇談会・常議員会	
11月16日	ジェットロ会長会議	
11月17日	正副会頭と日銀福島支店中嶋支店長との懇談会	
11月21日	福島県事業再開補助金審査会	
11月21日	自衛隊福島地方協力本部創部十七周年記念行事	
11月21日	街なか不動産投資研究会	
11月21日	六県連 県庁所在地事務局長会議	
11月21日	東北絆まつり第4回幹事会	
11月22日	実湧満彩ふくしま路ウォーキング運営委員会	
11月22日	福島県支部連合会 五者連絡協議会	
11月24日	常陽銀行経済講演会	
11月24日	福島市デジタル化推進フォーラム	
11月25日	古関裕而氏野球殿堂入り記念全早慶野球戦福島大会レセプション（前夜祭）	
11月26日	全早慶野球戦福島大会	
11月27日	福島市犯罪被害者等支援条例検討委員会	
11月28日	第2回福島市水素社会実現推進協議会	
11月28日	福島まちづくりセンター取締役会	
11月29日	商工会館理事会	
11月29日	福島市行政改革推進委員会	
11月30日	花見山観光振興協議会総会	
11月30日	福島ユナイテッド取締役会	
11月30日	小企業者税務援助推進協議会	
12月1日	Fukushimaフユフェスinえきまえ2023	
12月1日	自民党令和6年度政府予算対策要望活動	
12月1日	光のしずく点灯式	
12月1日	第45回国際ソロプチミスト福島チャリティコンサート2023	
12月4日	第2回福島県製造業DX研究会	
12月4日	第1回価格転嫁の円滑化に向けた連絡会議（県主催）	
12月5日	ジェットロ福島主催「国際ビジネスセミナー」	
12月5日	第2回「ふくしま三大ブランド鶏」試食会	
12月5日	福島・相馬・米沢 地域経済開発懇談会	
12月5日	福島ユナイテッドFC「2023シーズン報告会」	
12月6日	伴走支援に係る責任者会議（中小企業診断協会）	
12月6日	福島市観光開発㈱取締役会	
12月7日	東北六県連事業 台湾各機関表敬訪問	
12月8日	東北六県連事業 台湾各機関表敬訪問	
12月9日	東北六県連事業 台湾各機関表敬訪問	

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

12月10日	東北六県連事業 台湾各機関表敬訪問
12月10日	福珠連「創立50周年記念研修会・懇親会」
12月13日	地区警察官友の会 福島署への激励品贈呈
12月14日	正副会頭と市長・副市長との懇談会
12月15日	日商被災地訪問
12月15日	福島県創業等支援補助金審査報告
12月15日	県女連 正副会長会議及び昼食懇談会
12月15日	福島県若年技能者人材育成支援等事業 第2回連携会議
12月18日	日商・被災地訪問同行
12月19日	福島市観光コンベンション協会ボード会議
12月19日	第2回ふくしま医療関連ビジネス研究会
12月20日	福島地区税務関係団体協議会役員会
12月20日	福島市街なか賑わい創出プロジェクト交流・懇親会
12月21日	第六師団司令部年末行事
12月21日	日商昼食懇談会・常議員会
12月21日	東北六県商工会議所連合会 幹事会
12月21日	東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会 全体会
12月22日	福島民報社主催 福島市長を囲む新春座談会
12月22日	第6回福島市中小企業振興会議
12月22日	信夫三山奉賛会総会
12月22日	AC福島ユナイテッド経営取締役会
12月25日	福島市中心市街地活性化協議会 運営会議
12月25日	県連 第2回会頭会議・知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議
12月26日	福島県信用保証協会理事会
12月26日	第2回福島市受動喫煙防止対策推進委員会
12月26日	福島市観光コンベンション協会理事会
12月26日	福島市自殺対策ネットワーク会議
令和6年	
1月4日	コラッセふくしま経済団体賀詞交換会
1月4日	福島市新年市民交歓会
1月5日	福島県労働福祉協議会 新春交歓会
1月7日	ライオンズクラブ2024年度賀詞交歓会
1月9日	内外情勢調査会福島支部1月例会
1月10日	ふくしま花回廊PR・デジタルラリー実施業務委託受託者選定委員会
1月10日	JA福島五連 令和6年新年懇談会
1月11日	福島市男女共同参画審議会
1月12日	陸上自衛隊福島駐屯地二十歳を祝う会記念行事
1月12日	古関裕而氏野球殿堂入り記念全早慶野球戦福島大会第4回実行委員会
1月12日	山車まつり三者会議
1月15日	健都ふくしま創造市民会議
1月16日	福島県主催台湾訪問
1月16日	ベストウイズクラブ2023年度「幹事会」
1月16日	福島県宅地建物取引業協会福島支部 新春講演会
1月17日	第39回「福島県民の警察官表彰」選考委員会
1月18日	2023年度東北六県県連会長会議
1月19日	東北絆まつり 第1回幹事会
1月22日	小企業者記帳指導協議会
1月22日	福島県学術教育振興財団 第3回理事会
1月23日	信夫三山奉賛会第1回役員会
1月23日	ふくしまわらじ会 新年会
1月25日	コラッセふくしま管理組合理事会
1月26日	東北絆まつり実行委員会 総会・共同記者会見
1月26日	福島経済同友会70周年記念式典

1月28日	(公社) 隊友会福島県隊友会福島支部 新年祝賀会	
1月29日	福島県商工中金会 2024新春講演会・交流会	
1月29日	日本ケーブルテレビ連盟東北支部・日本CATV技術協会東北支部 2024年新年賀詞交歓会	
1月30日	福島エネルギー懇談会福島支部視察見学会	
1月30日	AC福島ユニテッド経営取締役会	
1月30日	建築三団体合同賀詞交歓会	
1月30日	福島青年会議所「OB・現役合同新年会」	
1月31日	公益財団法人産業雇用安定センターとの連携協定締結	
1月31日	イトーヨーカドー福島店等雇用対策本部会議	
1月31日	令和6年福島経済団体連絡協議会新年会	
2月2日	日商・東商第5回総合政策委員会	総括的概要
2月2日	ベストウイズクラブ2023年度第2回全国共済制度運営委員会	
2月3日	福島市出身荒汐部屋所属力士を囲む子ども餅つき大会	
2月3日	福島稲荷神社節分祭(豆まき)	施策体系
2月5日	福島県魅力ある職場づくり推進協議会(特別開催)	
2月5日	福島市男女共同参画審議会	
2月6日	福島北ロータリークラブ通常例会	I 定款・規約等
2月6日	2023年度商工会議所東北ブロック会議・運営研究会	
2月6日	福島県民の警察官表彰式	
2月6日	全国産業教育フェア福島大会第2回準備委員会	II 組織
2月6日	内外情勢調査会福島支部2月例会	
2月7日	福島県第2回総合計画審議会	
2月8日	福島県男女共同参画審議会	III 議員選挙 役員・議員 の選任
2月8日	駅周辺まちづくり検討会	
2月9日	第1回福島市中央地区教育構想検討会	
2月13日	国税モニター座談会	IV 事務局
2月14日	総務省 行政懇談会	
2月14日	第3回福島市水素社会実現推進協議会	
2月15日	日商昼食懇談会・常議員会	V 庶務
2月15日	ベストウイズクラブ2023年度第2回「常任幹事会」	
2月16日	ふくしま山車祭り実行委員会	
2月16日	ふくしま田園中枢都市圏ビジョン懇談会	VI 会議
2月18日	第28回原子力災害からの福島復興再生協議会	
2月18日	福島社交飲食業組合 通常総会・懇親会	
2月20日	第3回福島県製造業DX研究会	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
2月20日	福島北ロータリークラブ通常例会	
2月20日	令和5年度第2回福島市職場の環境づくり推進委員会	
2月21日	福島市地域資源を活用した観光コンテンツ創造支援事業補助金審査会	VII 事業 II 会員事業所 の発展
2月21日	全国商工会議所観光振興大会2024in水戸	
2月21日	令和5年度駅東口・西口駅前広場の管理運営に関する作業部会	
2月22日	首都圏エネルギー懇談会2023年度下期運営懇談会	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
2月22日	第7回福島市中小企業振興会議	
2月26日	令和5年度 第2回福島市自殺対策ネットワーク会議	
2月26日	令和5年度 第3回福島市食育推進委員会	VII 事業 経営改善 普及事業他
2月26日	三浦廣巳氏 旭日中綬章 受章記念祝賀会	
2月27日	令和5年度第2回旧広瀬座事業実行委員会	
2月27日	福島市スポーツ振興公社第6回理事会	VIII 登録
2月27日	第2回福島市総合治水計画策定検討委員会	
2月27日	日商まちづくり・地域経済循環推進専門委員会	
2月27日	福島市功労者表彰審査会	IX 事務所等
2月28日	駅前元気プロジェクト事務局会議	
2月28日	まちづくりセンター 第141回取締役会	
2月28日	第2回福島駅周辺まちづくり検討会	X 団体加入 および連携
		XI その他の 会議等への 参加

2月29日	第7回福島銀行協会理事会
2月29日	福島市入札監視等委員会
2月29日	AC福島ユナイテッド経営取締役会
3月4日	福島大学絆会 運営委員会
3月4日	福島大学絆会 会員交流会・学生交流会
3月5日	台湾ミッション
3月5日	福島市ロケツアーリズムワーキンググループ
3月6日	ふくしま荒川ミュージアム幹事会
3月7日	尚志高等学校卒業式
3月8日	内外情勢調査会福島支部3月例会
3月9日	第44回福島自衛隊音楽祭
3月11日	東日本大震災追悼復興祈念式
3月11日	東北六県連幹事会
3月12日	駐日フィジー大使表敬訪問
3月12日	第2回福島市中央地区教育構想検討会
3月12日	環境創造センター県民委員会
3月12日	福島県産業振興センター第66期第5回理事会
3月12日	「はいうえい人街ネット」福島地域連絡会総会
3月14日	福島県適正化事業評議委員会
3月14日	第2回まちづくり勉強会
3月15日	連合福島春闘要請
3月15日	福島民友愛の事業団第47回通常理事会
3月15日	日本電信電話ユーザ協会3月理事会・役員懇談会・懇親会
3月15日	コラッセ管理組合理事会・総会
3月18日	第18回トラック協議会
3月18日	福島県共同募金会 理事会
3月18日	議員親善ゴルフ会 幹事会
3月18日	東北絆まつり2024仙台 第2回幹事会
3月19日	福島市観光コンベンション協会ボード会議
3月19日	東北エネルギー懇談会2023年度第2回企画委員会
3月21日	東北中央自動車道の利活用促進による地域活性化協議会
3月21日	駅前元気プロジェクト委員会
3月22日	日商第735回常議員会・第302回議員総会
3月22日	日商第138回通常会員総会・懇親会
3月23日	あづま山麓蔵元ツーリズム「キックオフイベント」
3月25日	駐オランダ日本国大使（南博 氏）表敬訪問
3月25日	日商第3回労働委員会 地方最低賃金審議会委員との懇談会
3月25日	価格転嫁の円滑化に向けた連絡会議
3月26日	福島北ロータリークラブ 通常例会
3月26日	福島県労連 要請懇談
3月27日	福島市観光コンベンション協会理事会